

日野市健康づくりに関する調査書

平成 31 年 3 月

日 野 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の内容	3
3 調査の設計	3
4 回収結果	3
5 集計・分析にあたって	3
II 調査結果の分析	5
1 あなたご自身について	7
(1) 性別	7
(2) 年齢	8
(3) 現在利用できる健康保険の種類	9
(4) 職業	11
(4-1) お勤め先の所在地	13
(4-2) 職場等でがん検診を受診する機会の有無	15
2 がん検診について	16
(1) 日野市の市民向けがん検診の認知度	16
(2) がん検診の受診の有無	17
(3) がん検診を受けなかった理由	22
(4) 今後の受診意向	26
(5) 精密検査が必要と診断された場合の受診意思	30
(5-1) 精密検査を受診しない理由	31
(6) がん検診を受けようと思うきっかけ	33
(7) がん対策として日野市に期待すること	39
(8) がん検診およびがんについて	40
3 食生活に関する考え	41
(1) 食生活についての意識	41
(2) 朝食摂取の有無	42
(2-1) 朝食に食べるもの	43
(2-2) 朝食を食べない理由	44
(3) 野菜を食べる頻度	45
(3-1) 野菜を毎食食べない理由	46
(4) 1日に野菜を食べる量	47
(5) 日野市の「ベジ活350」の取り組みについての認知度	48
(6) 「食育」の認知度	49
(6-1) 「食育」の認知経路	50
(6-2) 「食育」に関する活動や行動の有無	51
(6-3) 「食育」に関する活動や行動の内容	52

目 次

(7) 食品を購入する場所を選ぶ主な基準	53
(8) 環境に配慮して実践していること	54
(9) 健全で豊かな食生活を送る為にほしい情報	55
4 日常の運動習慣	56
(1) 運動をする頻度	56
(1-1) 運動の継続期間	60
(2) 日野市で行われている体操や運動事業で知っているもの	64
5 喫煙に対する考え	66
(1) 現在（この1ヶ月間）の喫煙の有無	66
(1-1) 今後の喫煙についての考え方	68
(1-2) 禁煙しようと思う最も大きなきっかけ	71
6 睡眠に関する意識	75
(1) 睡眠の質の低下が、こころの病気や生活習慣病の要因に なることの認知度	75
(2) 睡眠に関することについてあてはまること	76
7 歯とお口の健康について	80
(1) かかりつけの歯科医を決めているか	80
(1-1) かかりつけの歯科医に行くタイミング	82
(2) 日野市の「お口の健康診査」受診の有無	85
(2-1) お口の健康診査受診後に歯科医を受診する際の 「健口手帳」使用状況	89
(2-2) 「お口の健康診査」を受診しなかった理由	92
(3) 食事中にむせることの有無	94
(4) 加齢により飲み込む機能が低下することの認知状況	96
8 健康情報について	98
(1) 自分の健康への関心の有無	98
(2) 健康に関する情報の認知経路	100
(3) 今後希望する健康に関する情報の入手手段	102
(4) 健康読本「ひのイキ」の閲読経験	104
(4-1) 健康読本「ひのイキ」を読んだ感想	106
(5) 日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」へのアクセス経験	107
(6) 日野市が健康情報をFacebookで発信していることの認知状況	108
(7) 日野市健康可の公認キャラクター「ひのった」の認知度	109
(8) キャラクターについての感想	111
Ⅲ 使用した調査票	113

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、第3期「日野人げんき！」プラン及び日野市食育推進計画の中間評価を行なうため、評価に必要な意識調査（アンケート）及び結果分析を行い、各計画の修正、改善につなげることを目的とした。

2 調査の内容

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) あなたご自身について | (5) 喫煙に対する考え |
| (2) がん検診について | (6) 睡眠に関する意識 |
| (3) 食生活に関する考え | (7) 歯とお口の健康について |
| (4) 日常の運動習慣 | (8) 健康情報について |

3 調査の設計

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 調査地域 | 日野市全域 |
| (2) 調査対象 | 日野市在住の40歳～74歳の個人 |
| (3) 標本数 | 3,000人 |
| (4) 対象者の抽出 | 住民基本台帳による無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送配布、郵送回収 |
| (6) 調査期間 | 平成30年11月2日～11月30日 |
| (7) 調査機関 | 株式会社 総合企画 |

4 回収結果

- | | |
|-----------|--------|
| (1) 配布数 | 3,000通 |
| (2) 回収数 | 1,247通 |
| (3) 有効回収数 | 1,245通 |
| (4) 有効回収率 | 41.5% |

5 集計・分析にあたって

- (1) 図表中の「n」（number of caseの略）は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。
- (2) 集計は百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても100.0%ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (4) 全体の回答数は、性別、年齢、職業等の回答が「無回答」の場合も含めている。そのため、属性別のクロス集計については、属性（性別、年齢、職業）ごとの回答数を合計しても、全体の回答数と一致しない場合がある。
- (5) 設問によって、回答の小計を算出している。小計は個々の選択肢の回答者数の合計を全体の回答者数（基数）で除算した百分率である。このため、個々の比率（既に小数点第2位を四捨五入された数値）同士の合計の数値と一致しないことがある。

【具体例】 n=1,245人の場合

	回答者数	比率	
そう思う	271人	→ 19.0%	} → 個々の比率同士の合計=50.6%
ややそう思う	451人	→ 31.6%	
『そう思う（計）』	722人	→ 50.7%	→ 報告書に掲載の数値

- (6) クロス集計時に、基数（n）が小さい数字になる場合は誤差が大きいため注意が必要であり、コメントを省略していることがある。

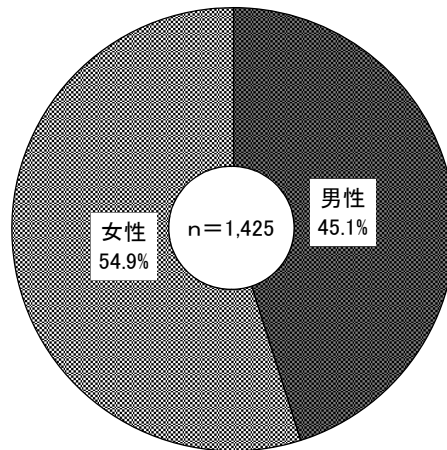
Ⅱ 調査結果の分析

1 あなたご自身について

(1) 性別

問1 あなたの性別についてお伺いします。(○は1つ)

図 1－1－1 性別



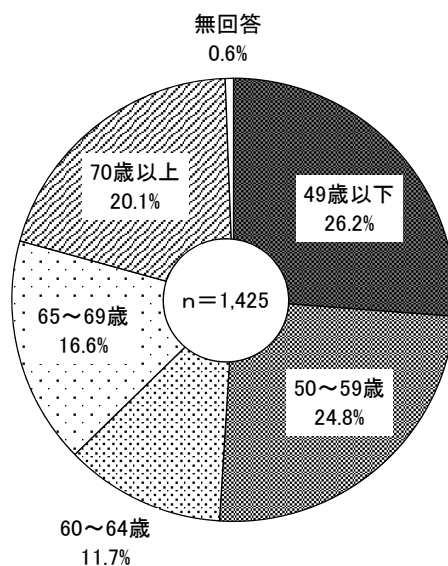
性別をたずねたところ、「男性」が45.1%、「女性」が54.9%となっている。

(図 1－1－1)

(2) 年齢

問2 あなたの年齢(平成30年10月1日時点)についてお伺いします。(○は1つ)

図1-2-1 年齢

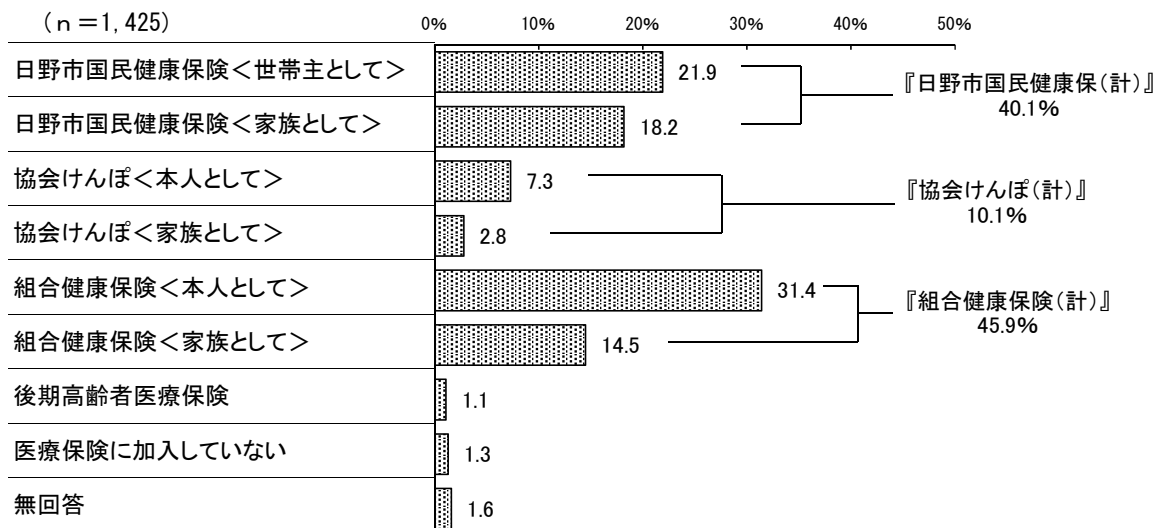


年齢（平成30年10月1日時点）をたずねたところ、「49歳以下」（26.2%）、「50～59歳」（24.8%）、「60～64歳」（11.7%）、「65～69歳」（16.6%）、「70歳以上」（20.1%）となっている。（図1-2-1）

（３）現在利用できる健康保険の種類

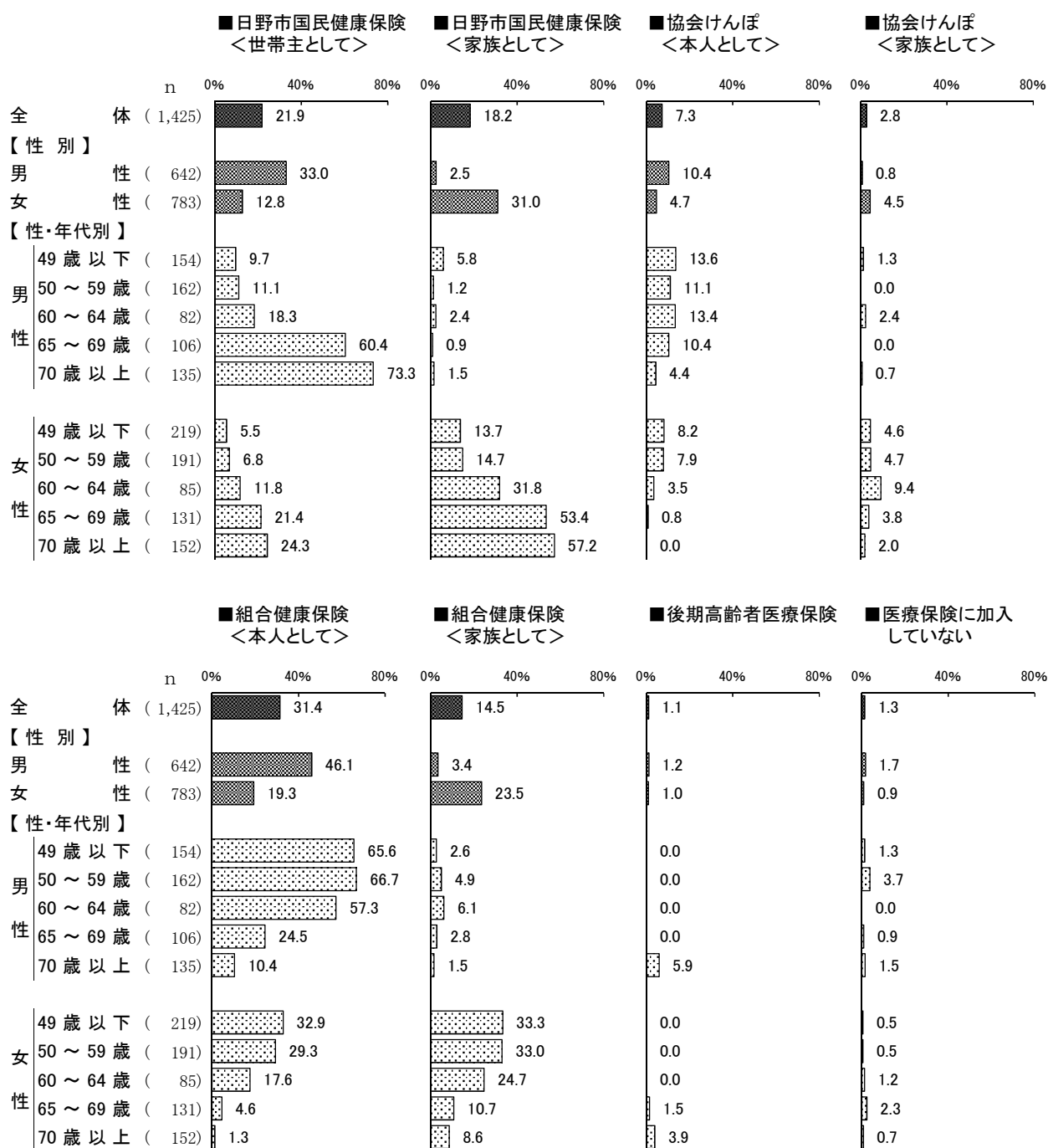
問3 あなたが現在利用できる健康保険の種類についてお伺いします。（○は1つ）

図 1－3－1 現在利用できる健康保険の種類



健康保険の種類についてたずねたところ、「日野市国民健康保険<世帯主として>」(21.9%)、「日野市国民健康保険<家族として>」(18.2%)を合わせた『日野市国民健康保険(計)』(40.1%)が約4割となっている。「組合健康保険<本人として>」(31.4%)、「組合健康保険<家族として>」(14.5%)を合わせた『組合健康保険(計)』(45.9%)が4割半ばとなっている。(図1－3－1)

図 1－3－2 現在利用できる健康保険の種類－性別／性・年代別



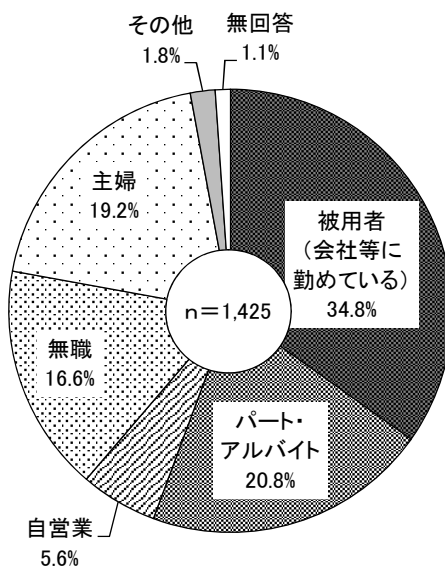
性別にみると、男性のほうは「日野市国民健康保険<世帯主として>」で20.2ポイント、「組合健康保険<本人として>」で26.8ポイント高く、女性のほうは「日野市国民健康保険<家族として>」で28.5ポイント、「組合健康保険<家族として>」で20.1ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「日野市国民健康保険<世帯主として>」は男女ともに年代が高いほど多く、男性70歳以上で7割を超え、65～69歳で約6割と多くなっている。「日野市国民健康保険<家族として>」も男女ともに年代が高いほど多く、女性70歳以上で6割近く、女性65～69歳で5割を超え多くなっている。一方、「組合健康保険<本人として>」は男女ともにおおむね年代が低いほど多く、男性49歳以下、50～59歳でともに6割半ばと多くなっている。(図1－3－2)

(4) 職業

問4 あなたのご職業についてお伺いします。(○は1つ)

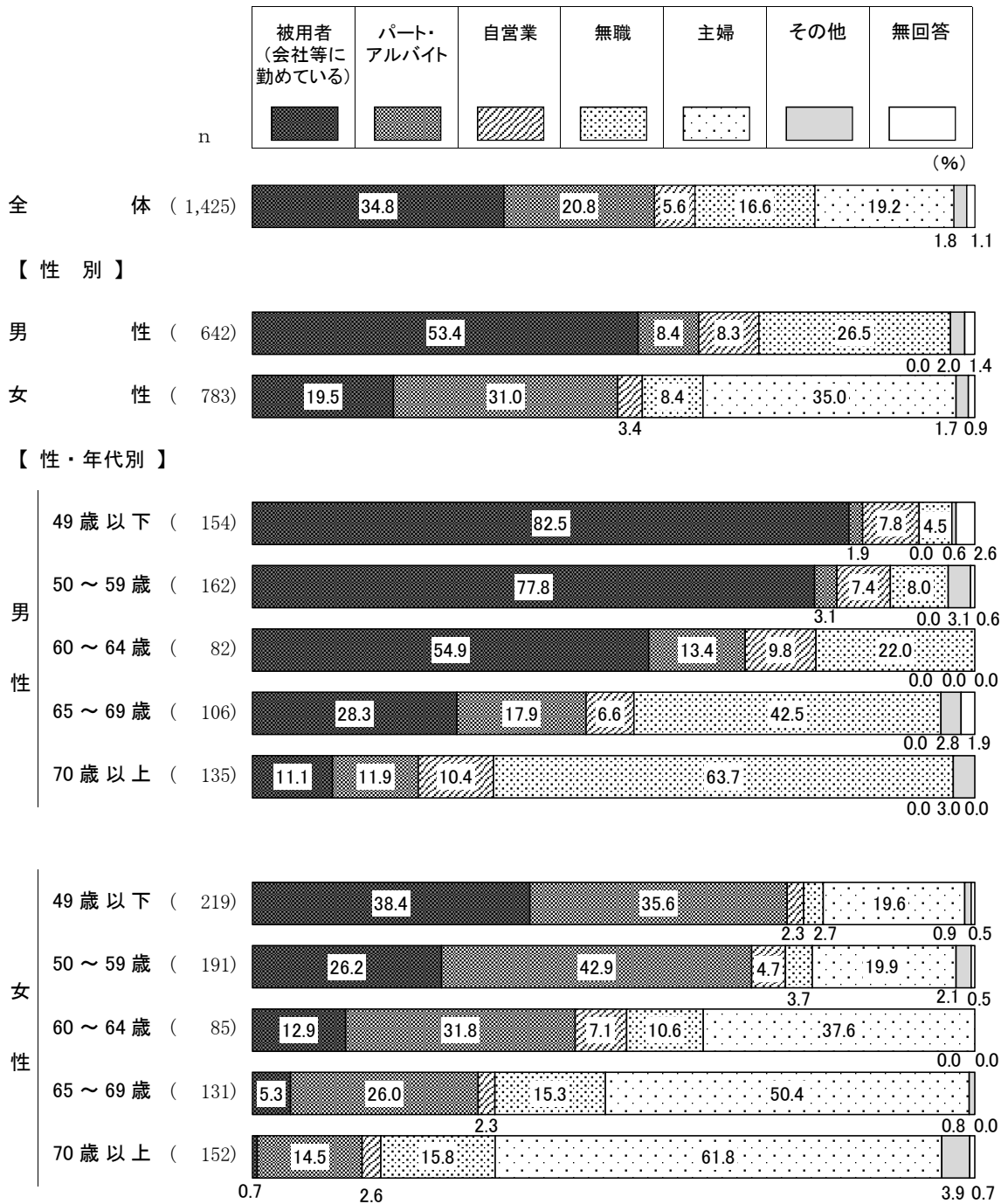
図1-4-1 職業



職業をたずねたところ、「被用者（会社等に勤めている）」（34.8％）が3割半ばと最も多く、次いで「パート・アルバイト」（20.8％）、「主婦」（19.2％）などの順となっている。

(図1-4-1)

図 1－4－2 職業－性別／性・年代別



性別にみると、「被用者（会社等に勤めている）」は男性のほうが33.9ポイント高くなっている。一方、女性のほうは「パート・アルバイト」で22.6ポイント高くなっている。

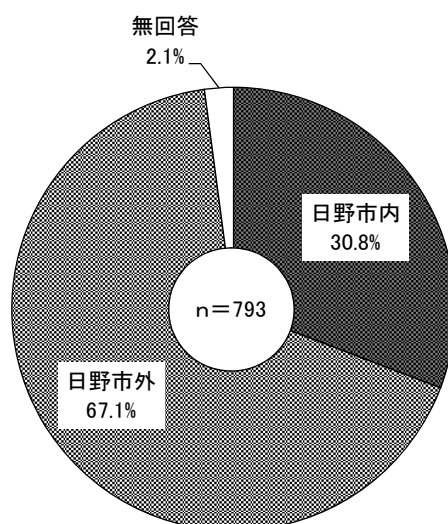
性・年代別にみると、「被用者（会社等に勤めている）」は男女ともに年代が低いほど多く、男性49歳以下で8割を超え、50～59歳で8割近くと多くなっている。「パート・アルバイト」は女性50～59歳で4割を超え、女性49歳以下、60～64歳とともに3割台となっている。「主婦」は女性で年代が高いほど多く、女性70歳以上で6割を超え、女性65～69歳で約5割となっている。（図1－4－2）

（４－１）お勤め先の所在地

【問4で「１ 被用者」「２ パート・アルバイト」と回答した方に】

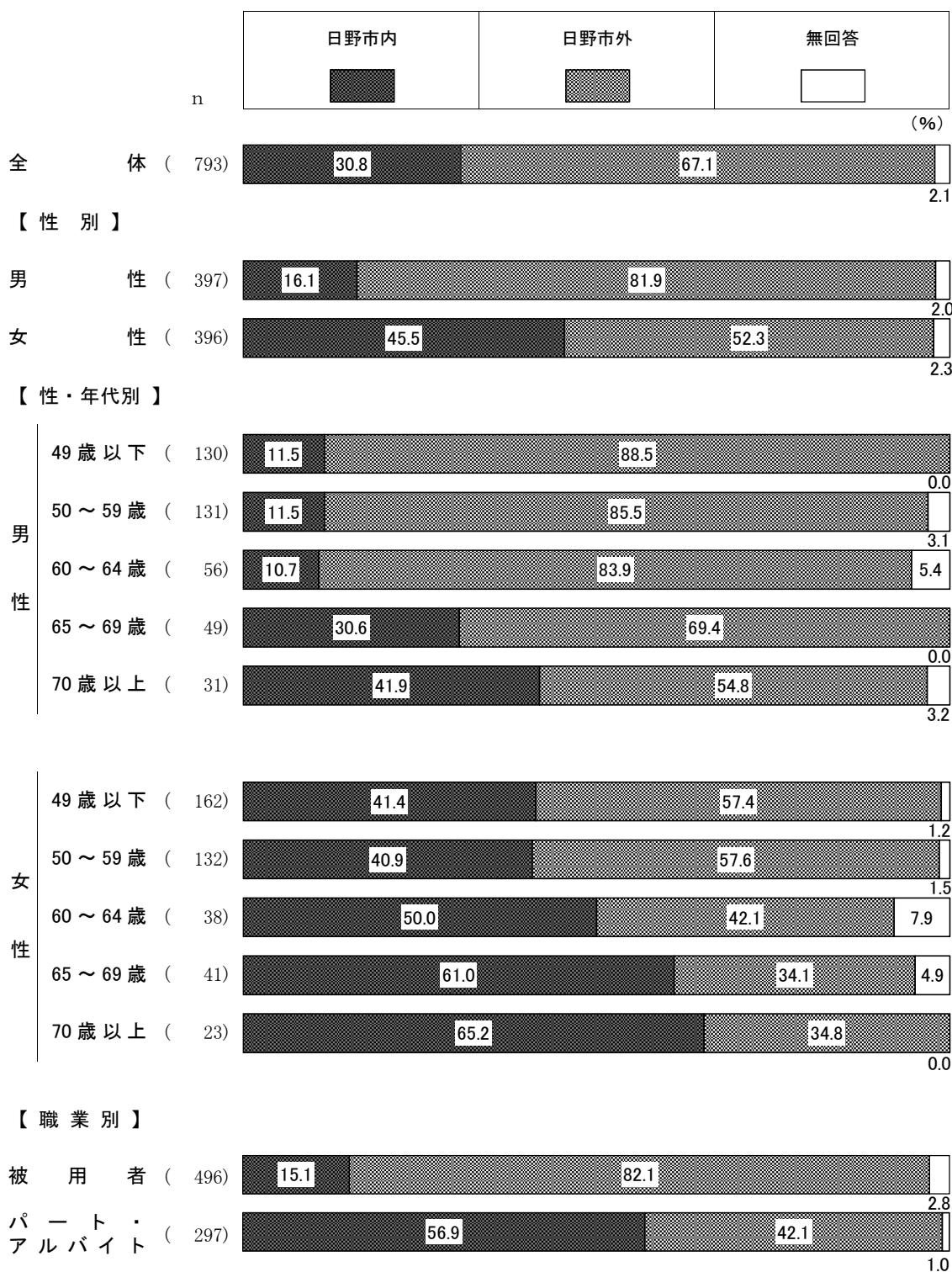
問4－１ お勤め先の所在地はどちらですか。（○は１つ）

図 1－4－3 お勤め先の所在地



被用者、パート・アルバイトと答えた方（793人）に勤め先の所在地をたずねたところ、「日野市内」は30.8%、「日野市外」は67.1%となっている。（図 1－4－3）

図 1－4－4 お勤め先の所在地－性別／性・年代別／職業別



性別にみると、「日野市外」は男性のほうが29.6ポイント高くなっている、一方、「日野市内」は女性のほうが29.4ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「日野市外」は男性49歳以下、50～59歳、60～64歳でいずれも8割を超え多くなっている。一方、「日野市内」は女性70歳以上、65～69歳でともに6割を超えている。

職業別にみると、「日野市外」は被用者で8割を超え多くなっている。一方、「日野市内」はパート・アルバイトで5割半ばとなっている。（図1－4－4）

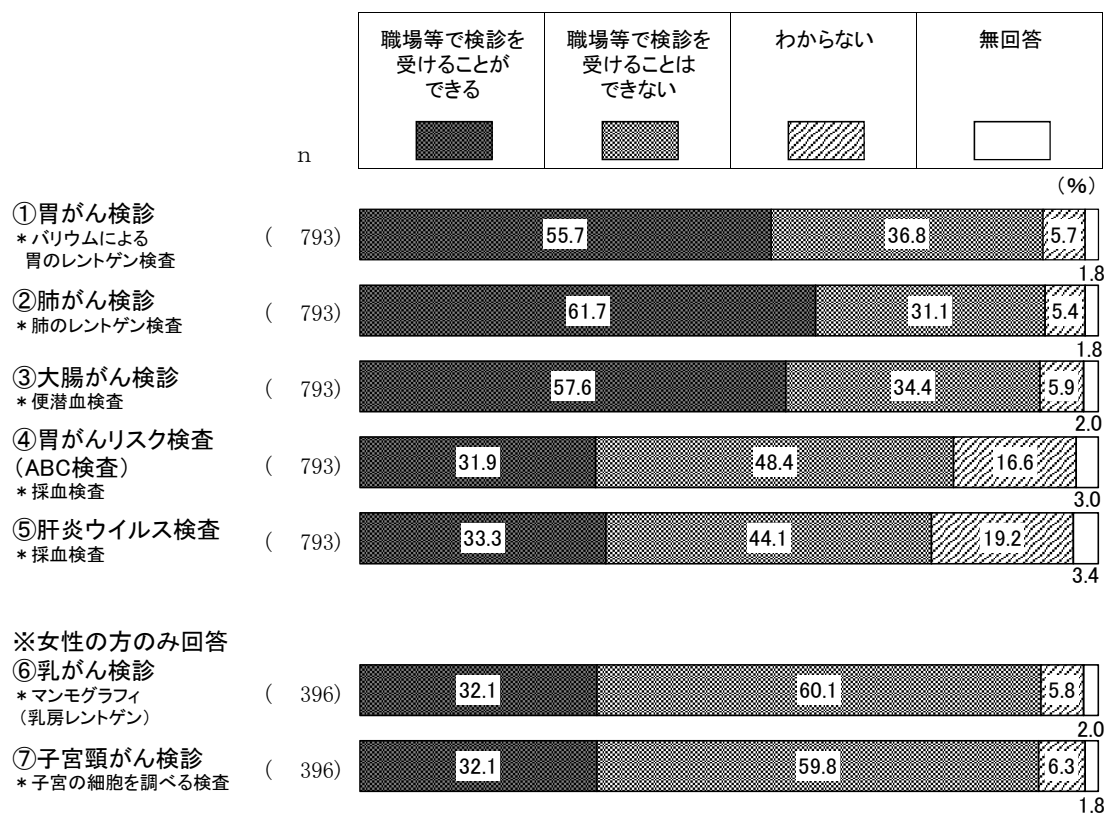
(4-2) 職場等でがん検診を受診する機会の有無

【問4で「1 被用者」「2 パート・アルバイト」と回答した方に】

問4-2 あなたは、職場等でがん検診を受ける機会がありますか。

※実際に受けた・受けなかったに関わらず、職場等の福利厚生として受けることができるかをお聞かせください（○は1つずつ）

図1-4-5 職場等でがん検診を受診する機会の有無



被用者、パート・アルバイトと答えた方（793人）に職場等でがん検診を受診する機会があるかたずねたところ、「職場等で検診を受けることができる」は②肺がん検診（61.7%）が6割を超え、次いで③大腸がん検診（57.6%）が6割近く、①胃がん検診（55.7%）が5割半ばと多くなっている。一方、⑤肝炎ウイルス検査（33.3%）、④胃がんリスク検査（31.9%）はともに3割台となっている。

また、女性（396人）については「職場等で検診を受けることができる」は⑥乳がん検診（32.1%）、⑦子宮頸がん検診（32.1%）がともに3割台となっている。（図1-4-5）

2 がん検診について

(1) 日野市の市民向けがん検診の認知度

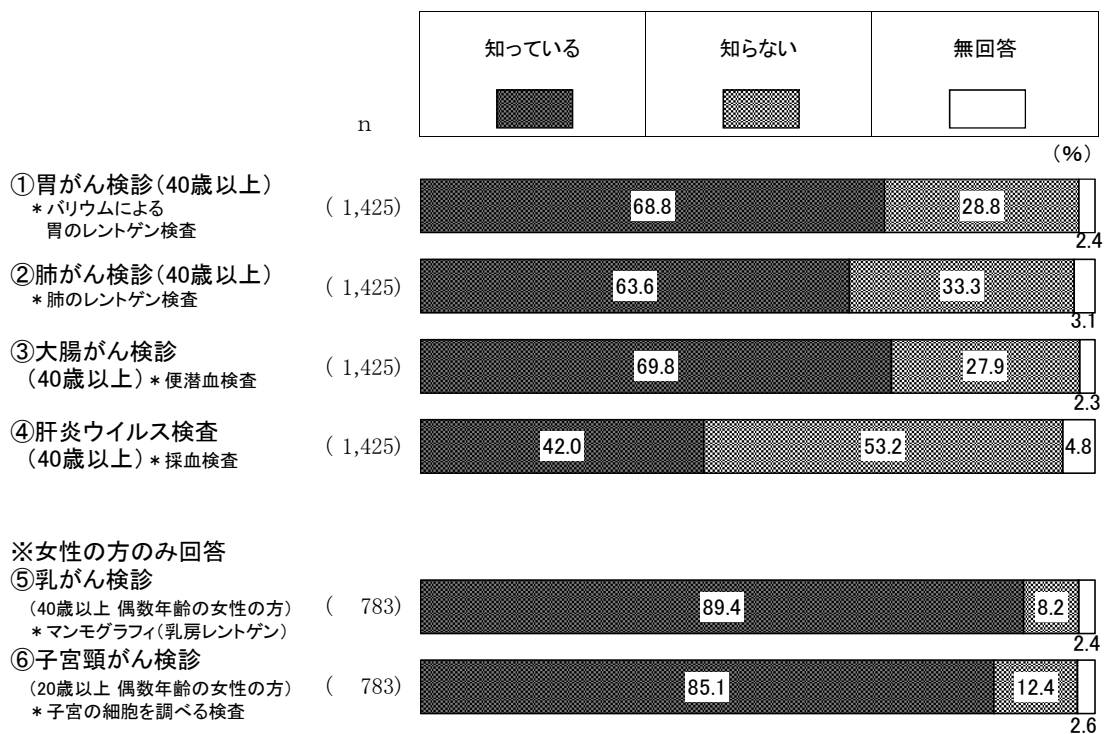
【 全員の方にお聞きします 】

問5 日野市のがん検診についてお伺いします。

日野市が市民向けのがん検診を実施していることをご存知ですか。

それぞれのがん検診について、あてはまる番号を○で囲んでください。(○は1つつ)

図2-1-1 日野市の市民向けがん検診の認知度



日野市の市民向けがん検診の認知度についてたずねたところ、「知っている」は①胃がん検診(68.8%)が7割近く、②肺がん検診(63.6%)が6割台、③大腸がん検診(69.8%)が約7割、④肝炎ウイルス検査(42.0%)が4割台となっている。

女性のみについて、⑤乳がん検診(89.4%)が約9割、⑥子宮頸がん検診(85.1%)が8割半ばとなっている。(図2-1-1)

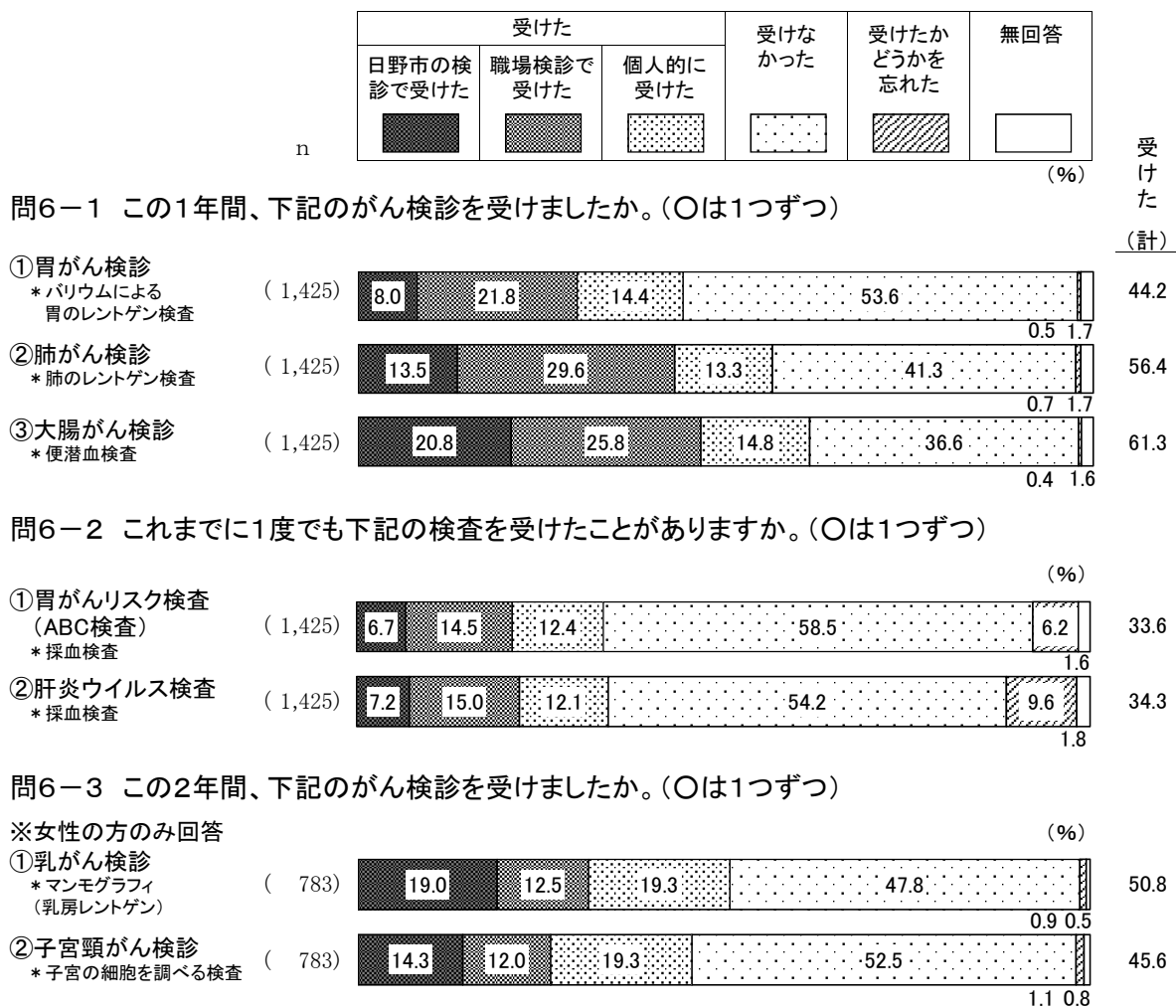
(2) がん検診の受診の有無

問6 あなたの「がん検診」の受診の有無についてお伺いします。

※ここでは市のがん検診や職場、人間ドックなどで受けたがん検診についてご回答ください（再検査・精密検査・症状があり受診した場合は除く）。

それぞれのがん検診についてあてはまる選択肢を選び、番号を○で囲んでください。

図2-2-1 がん検診の受診の有無

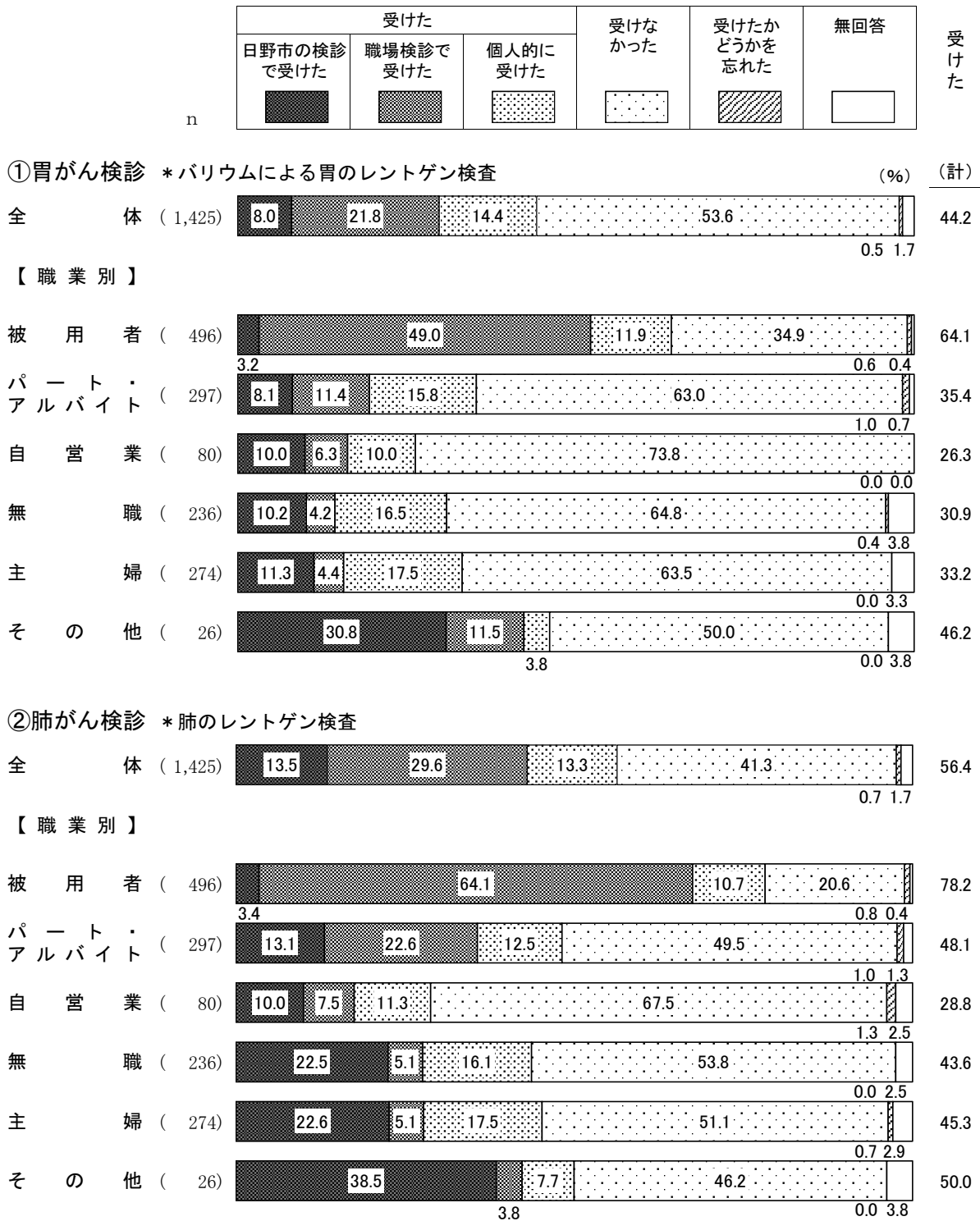


この1年間のがん検診の受診の有無についてたずねたところ、「日野市の検診で受けた」は①胃がん検診（8.0％）が1割未満、②肺がん検診（13.5％）が1割台、③大腸がん検診（20.8％）が約2割となっている。「日野市の検診で受けた」「職場検診で受けた」「個人的に受けた」を合わせた『受けた（計）』は①胃がん検診が4割半ば、②肺がん検診が5割半ば、③大腸がん検診が6割を超えている。

①胃がんリスク検査、②肝炎ウイルス検査をこれまでに1度でも『受けた（計）』はともに3割台となっている。

女性について、この2年間に「日野市の検診で受けた」は、①乳がん検診（19.0％）が約2割、②子宮がん検診（14.3％）が1割半ばとなっている。『受けた（計）』は①乳がん検診が約5割、②子宮がん検診が4割半ばとなっている。（図2-2-1）

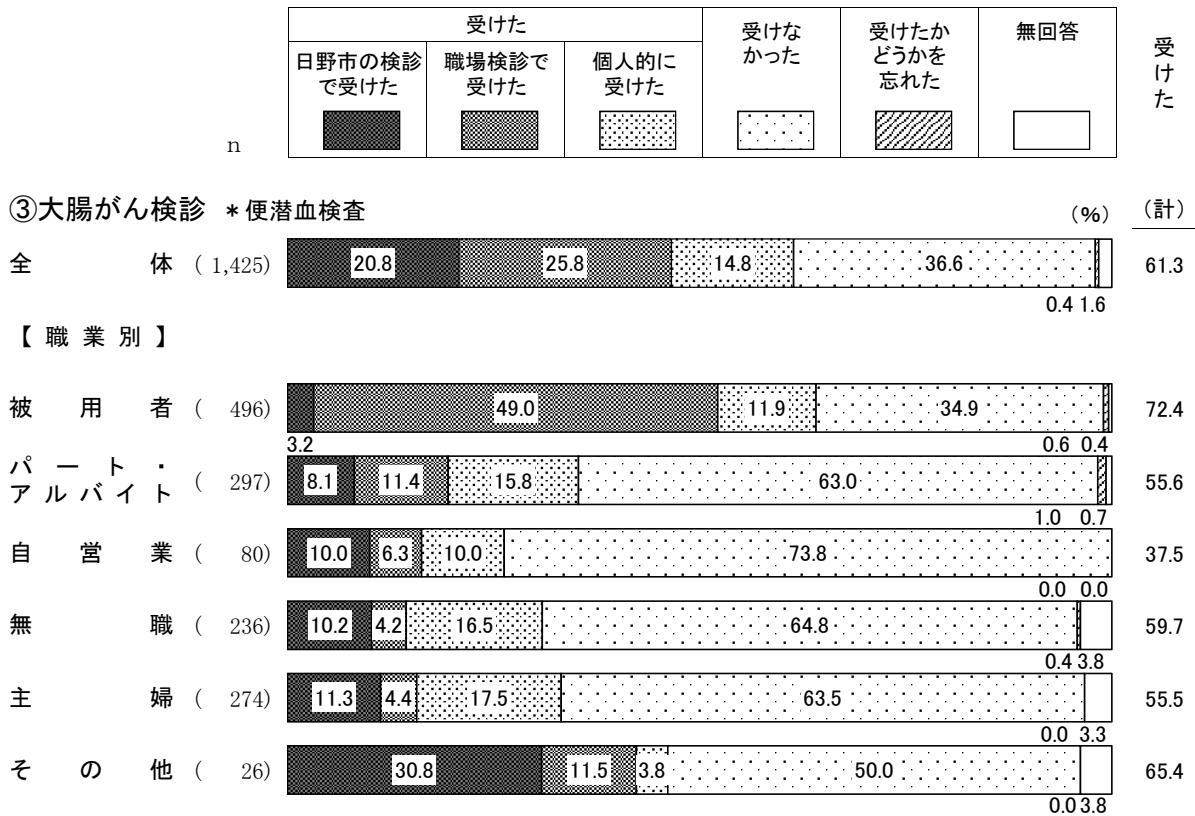
図 2-2-2 がん検診の受診の有無－職業別



①胃がん検診について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で約5割となっている。『受けた(計)』は被用者で6割半ばと多くなっている。一方、パート・アルバイトで3割半ば、主婦で3割台、無職で約3割、自営業で2割半ばとなっている。

②肺がん検診について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で6割半ばと多くなっている。また、「日野市の検診で受けた」は主婦、無職とともに2割を超えている。『受けた(計)』は被用者で8割近く、パート・アルバイトで5割近くとなっている。一方、自営業は3割未満となっている。(図2-2-2)

図 2-2-3 がん検診の受診の有無－職業別



③大腸がん検診について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で約 5 割となっている。また、「日野市の検診で受けた」は主婦、無職、自営業、パート・アルバイトでいずれも 1 割程度となっている。『受けた（計）』は被用者で 7 割を超え、無職で約 6 割、パート・アルバイト、主婦とともに 5 割半ば、自営業で 4 割未満となっている。（図 2-2-3）

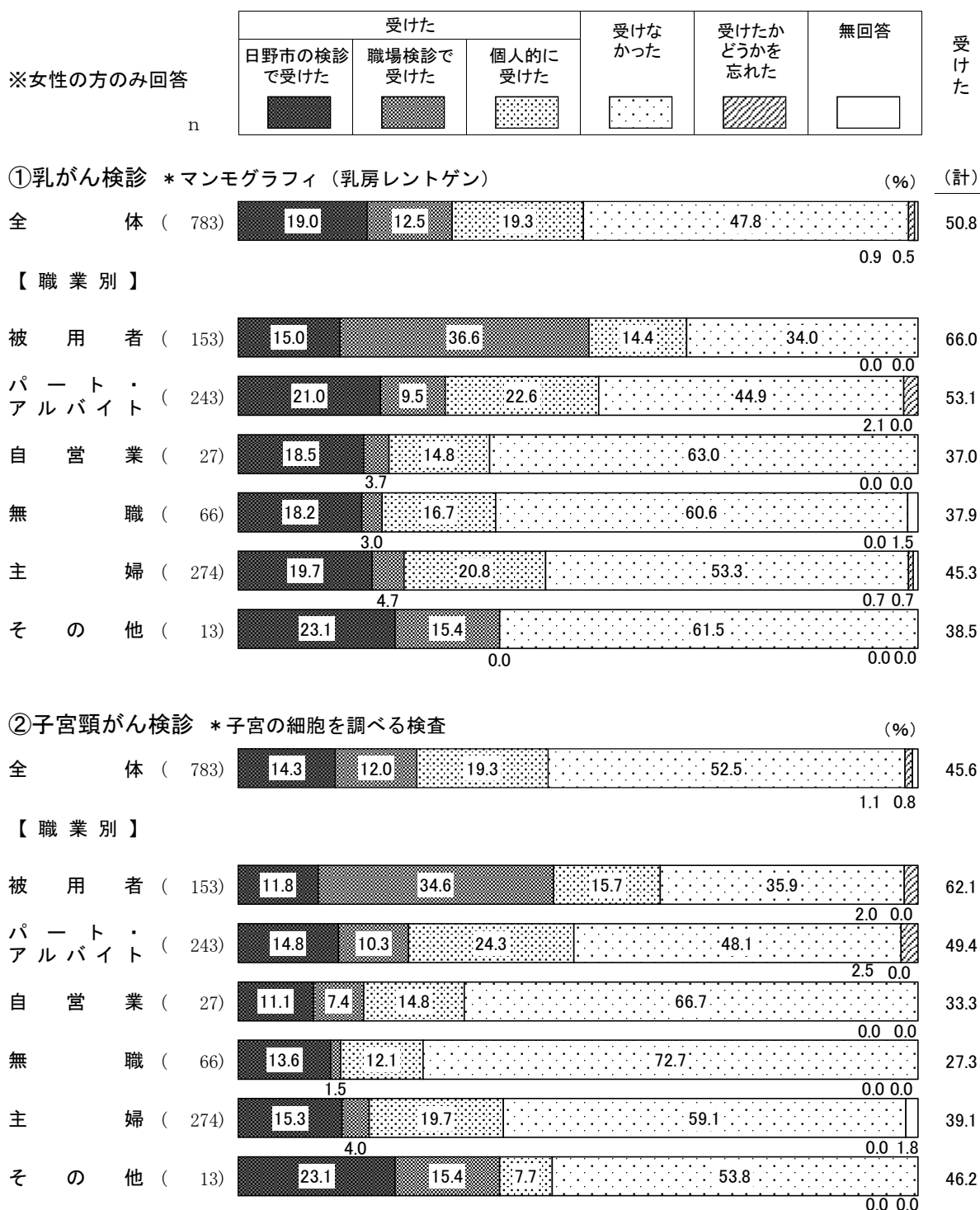
図 2-2-4 がん検診の受診の有無－職業別



①胃がんリスク検査について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で3割近くとなっている。また、「個人的に受けた」は無職、主婦でともに1割半ばとなっている。『受けた（計）』は被用者で4割半ば、パート・アルバイトで3割台となっている。

②肝炎ウイルス検査について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で3割近くとなっている。また、「日野市の検診で受けた」は主婦で1割を超えている。『受けた（計）』は被用者で4割を超え、パート・アルバイト、主婦でともに3割台、自営業、無職で3割未満となっている。（図2-2-4）

図 2-2-5 がん検診の受診の有無－職業別



①乳がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で3割半ばとなっている。また、「日野市の検診で受けた」はパート・アルバイト、主婦、自営業、無職でいずれも2割程度となっている。『受けた（計）』は被用者で6割半ば、パート・アルバイトで5割台となっている。

②子宮頸がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「職場検診で受けた」は被用者で3割半ばとなっている。また、「日野市の検診で受けた」は主婦、パート・アルバイト、無職、自営業でいずれも1割台前半となっている。『受けた（計）』は被用者で6割を超え、パート・アルバイトで約5割となっている。（図2-2-5）

(3) がん検診を受けなかった理由

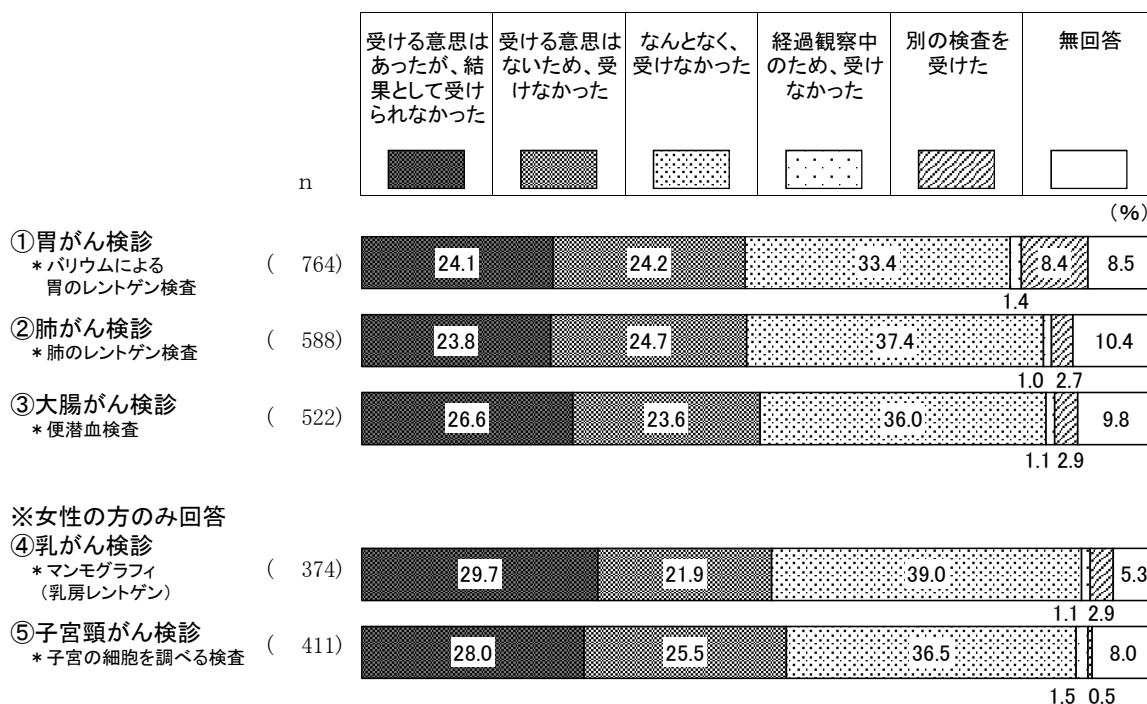
【問6-1～問6-3でがん検診を「4 受けなかった」と回答した方に】

問7 がん検診を受けなかった理由について、あてはまる番号を○で囲んでください。

※問6-1～問6-3で「4 受けなかった」と回答された検診・検査についてお答えください。

(○は1つずつ)

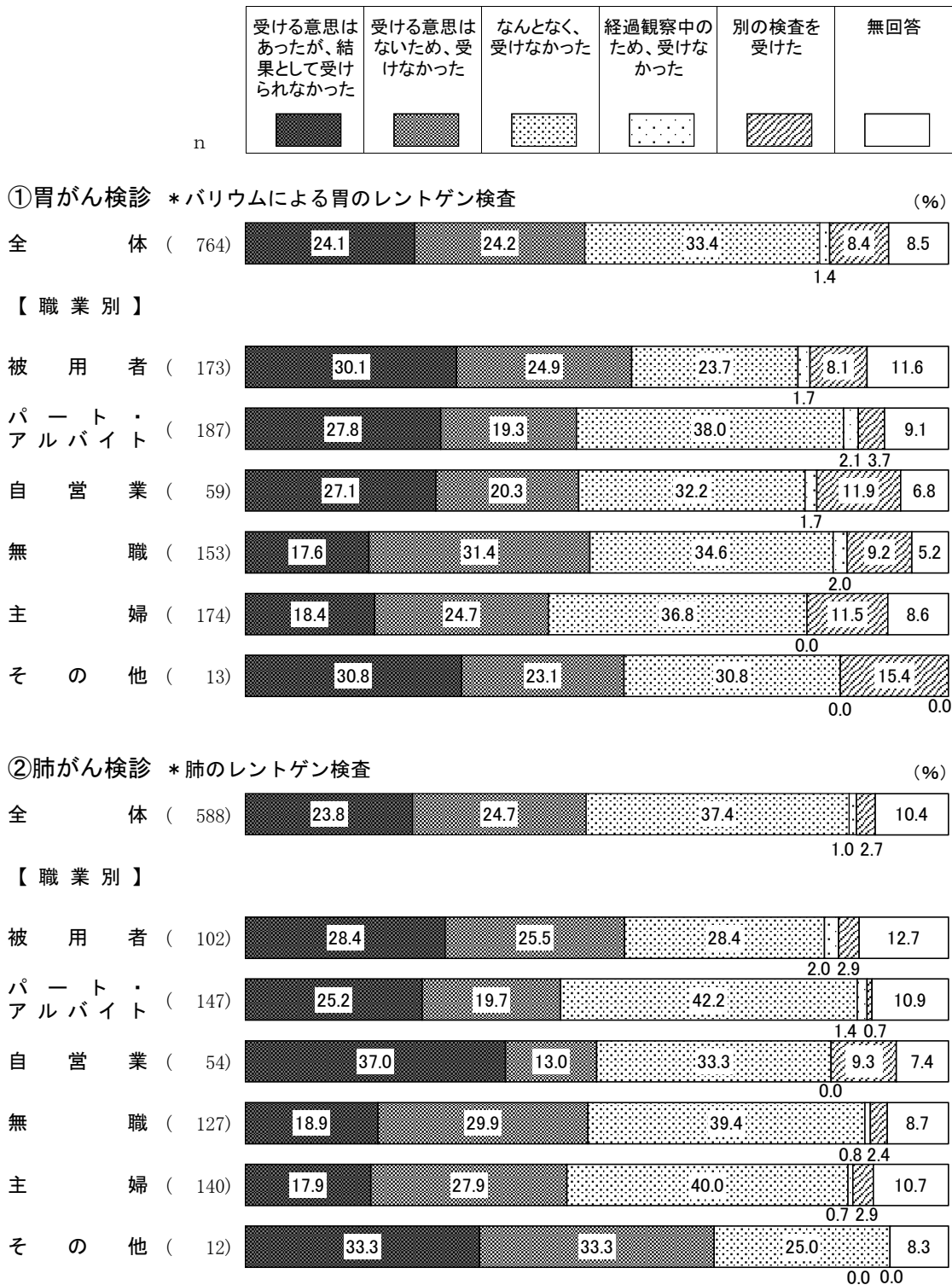
図2-3-1 がん検診を受けなかった理由



がん検診を「受けなかった」と答えた方（(①胃がん検診764人) (②肺がん検診588人) (③大腸がん検診522人) (④乳がん検診374人) (⑤子宮頸がん検診411人)）にがん検診を受けなかった理由をたずねたところ、「受ける意思はあつたが、結果として受けられなかった」はいずれの検診も2割台、「受ける意思はないため、受けなかった」もいずれの検診も2割台となっている。また、「なんとなく、受けなかった」がいずれの検診も3割台となっている。

(図2-3-1)

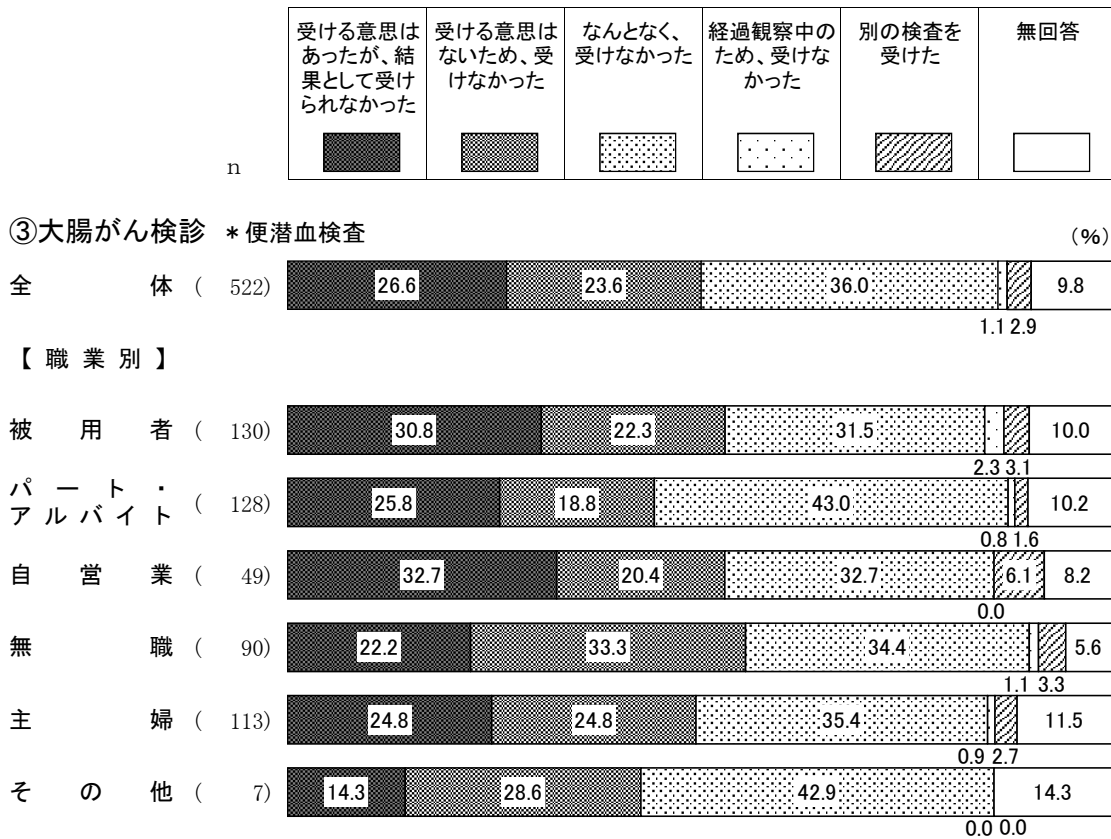
図 2-3-2 がん検診を受けなかった理由—職業別



①胃がん検診について職業別にみると、「受ける意思はあったが、結果として受けられなかった」は被用者で約3割、パート・アルバイト、自営業で3割近くとなっている。「なんとなく、受けなかった」はパート・アルバイトで4割近くと多くなっている。

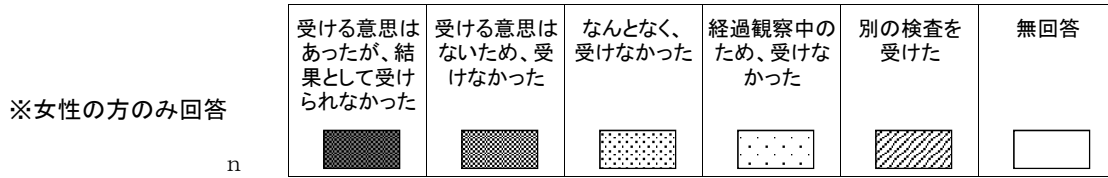
②肺がん検診について職業別にみると、「受ける意思はあったが、結果として受けられなかった」は自営業で4割近くと多くなっている。「なんとなく、受けなかった」はパート・アルバイト、主婦、無職でいずれも4割前後と多くなっている。(図2-3-2)

図 2-3-3 がん検診を受けなかった理由—職業別



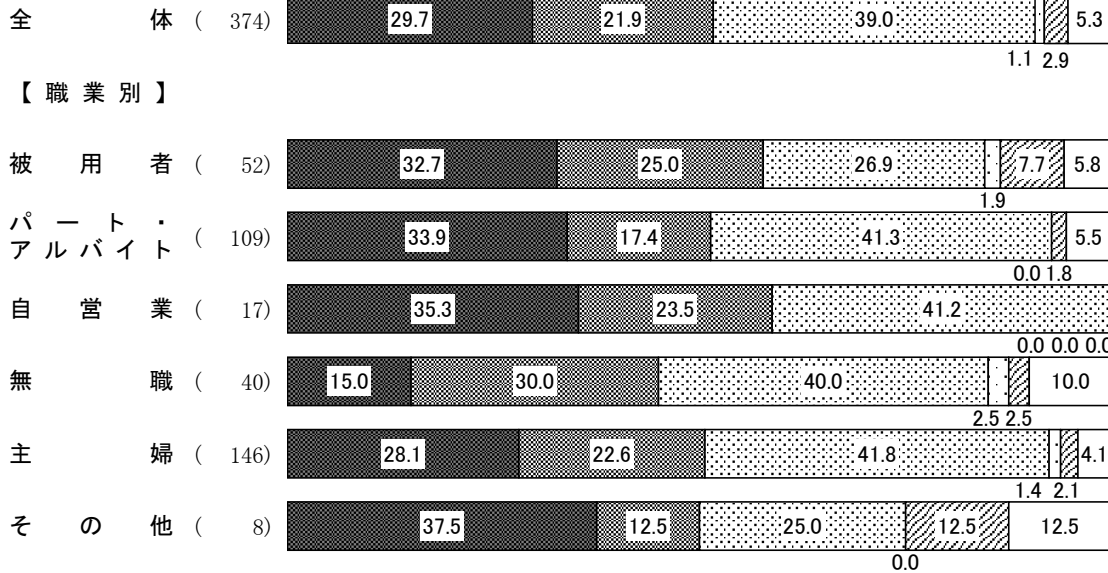
③大腸がん検診について職業別にみると、「受ける意思はあったが、結果として受けられなかった」は自営業、被用者で3割を超え多くなっている。「なんとなく、受けなかった」はパート・アルバイトで4割を超え多くなっている。(図2-3-3)

図 2-3-4 がん検診を受けなかった理由－職業別



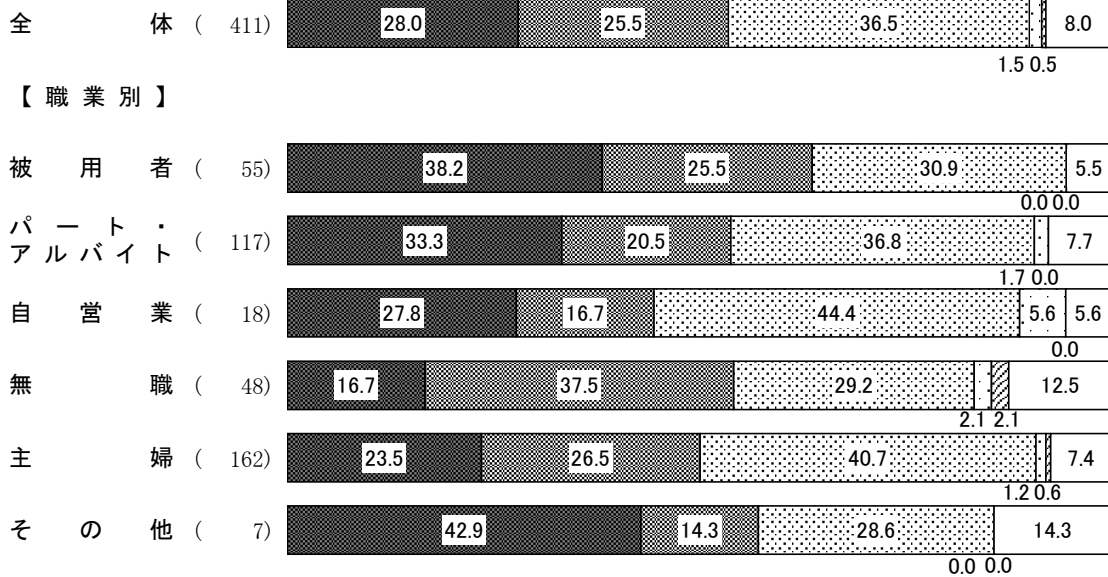
④乳がん検診 *マンモグラフィ（乳房レントゲン）

(%)



⑤子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査

(%)



④乳がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「受ける意思はあったが、結果として受けられなかった」は自営業、パート・アルバイト、被用者でいずれも3割を超えている。「なんとなく、受けなかった」は主婦、パート・アルバイト、自営業、無職でいずれも4割台となっている。

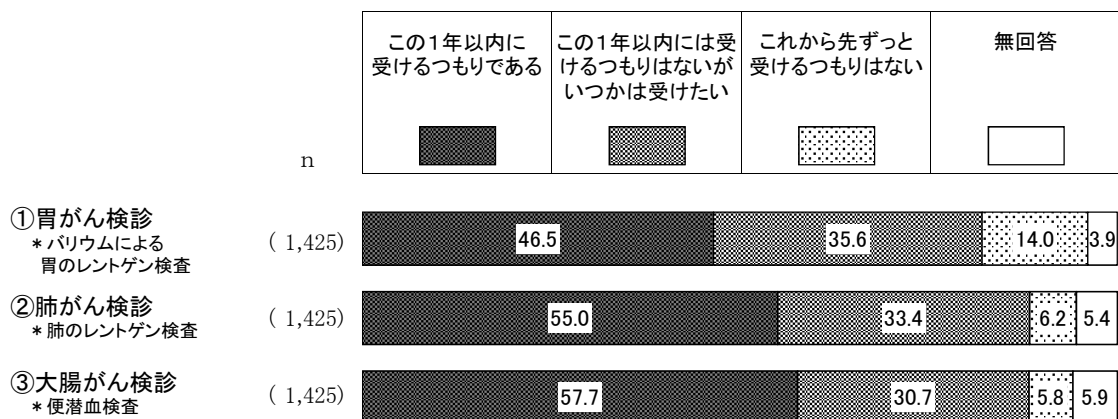
⑤子宮頸がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「受ける意思はあったが、結果として受けられなかった」は被用者で4割近くと多くなっている。「なんとなく、受けなかった」は自営業、主婦でいずれも4割台と多くなっている。（図2-3-4）

(4) 今後の受診意向

問8 あなたの「がん検診」の受診に対するお考えをお伺いします。
これから先、以下にあげる各がん検診を受けるつもりはありますか。
それぞれのがん検診について、あてはまる番号を○で囲んでください。

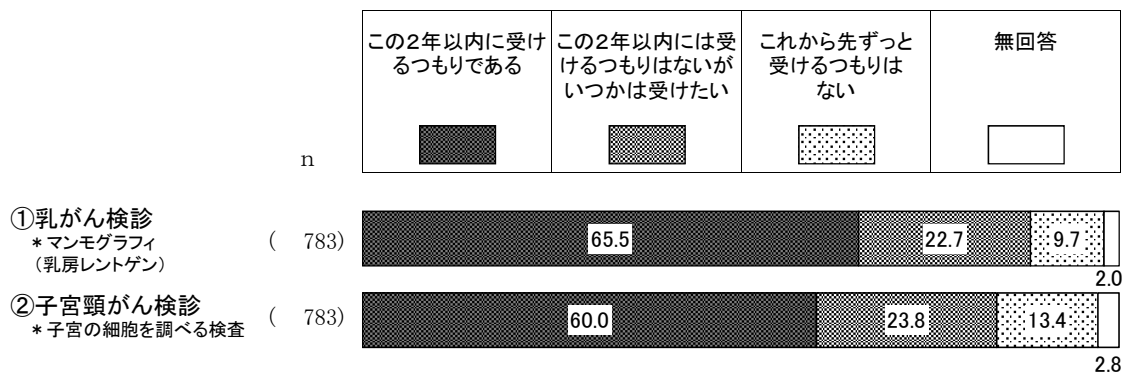
問8-1 これから先、以下のがん検診を受けるつもりはありますか。(○は1つずつ)

図2-4-1 今後の受診意向



問8-2 これから先、以下のがん検診を受けるつもりはありますか。(○は1つずつ)
※女性の方のみ回答

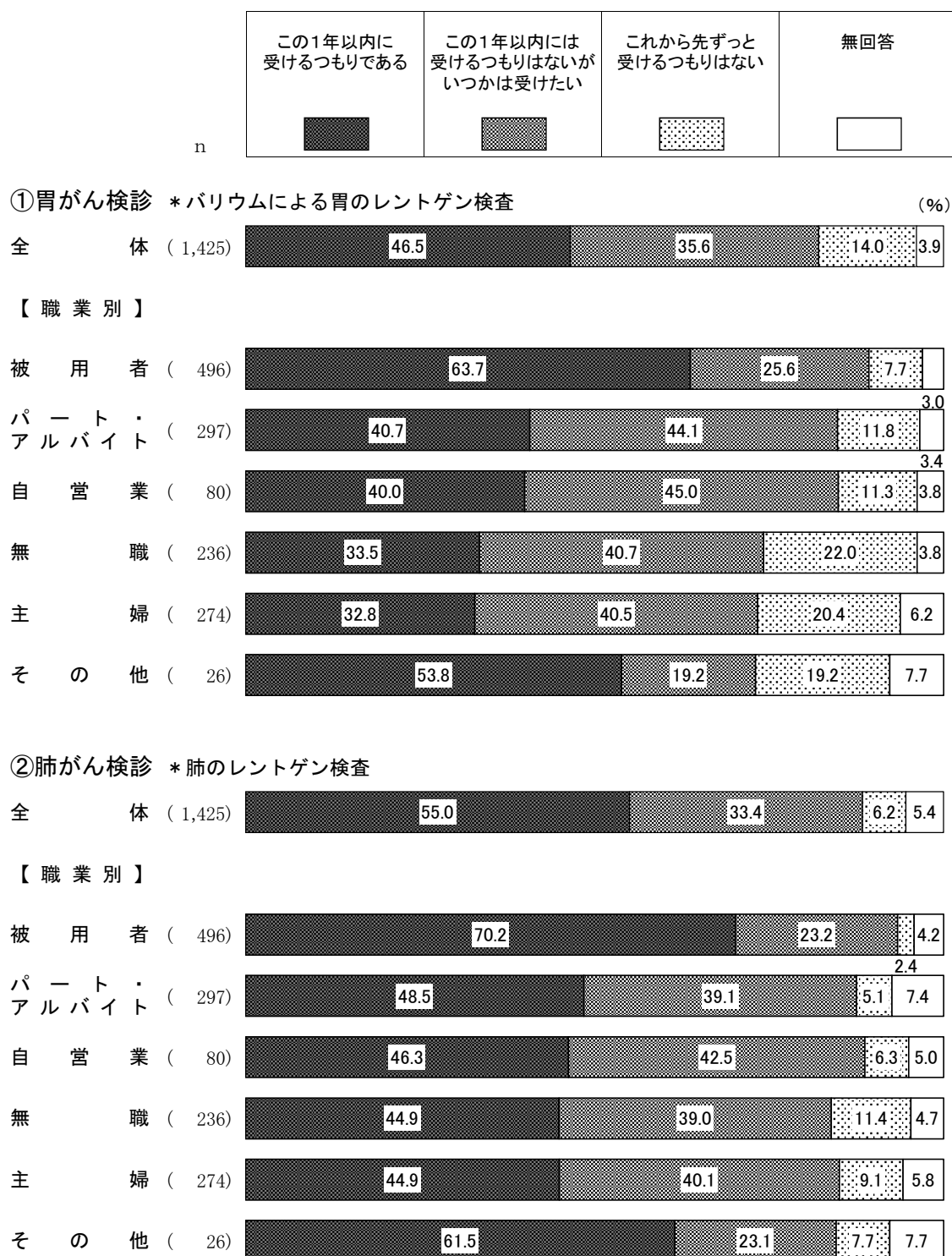
図2-4-2 今後の受診意向



がん検診の今後の受診意向をたずねたところ、「この1年以内に受けるつもりである」は①胃がん検診(46.5%)が4割半ば、②肺がん検診(55.0%)が5割半ば、③大腸がん検診(57.7%)が6割近くとなっている。(図2-4-1)

「この2年以内に受けるつもりである」は①乳がん検診(65.5%)が6割半ば、②子宮頸がん検診(60.0%)が6割となっている。(図2-4-2)

図 2-4-3 今後の受診意向－職業別



①胃がん検診について職業別にみると、「この1年以内に受けるつもりである」は被用者で6割を超え多くなっている。「この1年以内には受けるつもりはないがいつかは受けたい」は自営業、パート・アルバイトでともに4割半ばと多くなっている。

②肺がん検診について職業別にみると、「この1年以内に受けるつもりである」は被用者で約7割と多くなっている。(図2-4-3)

図 2-4-4 今後の受診意向－職業別

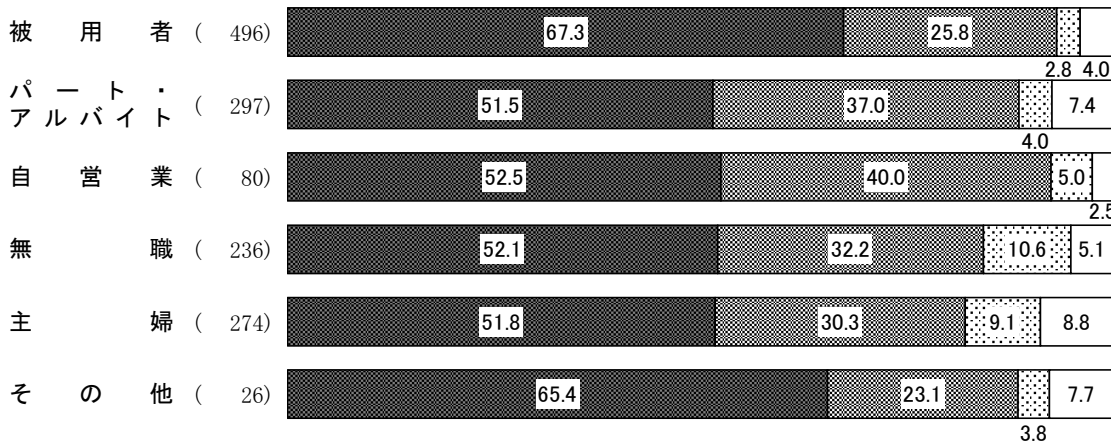
	この1年以内に 受けるつもりである	この1年以内には 受けるつもりはないが いつかは受けたい	これから先ずっと 受けるつもりはない	無回答
n				

③大腸がん検診 * 便潜血検査

(%)

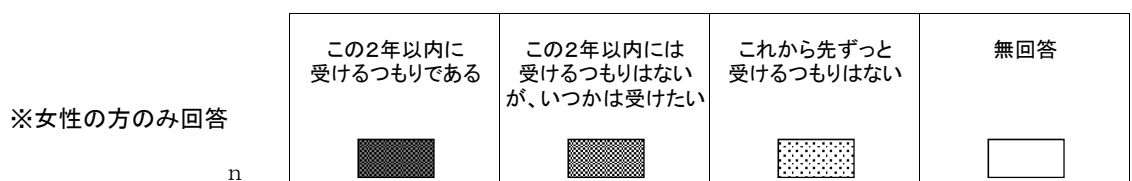


【 職 業 別 】



③大腸がん検診について職業別にみると、「この1年以内に受けるつもりである」は被用者で7割近くと多くなっている。(図2-4-4)

図 2-4-5 今後の受診意向－職業別

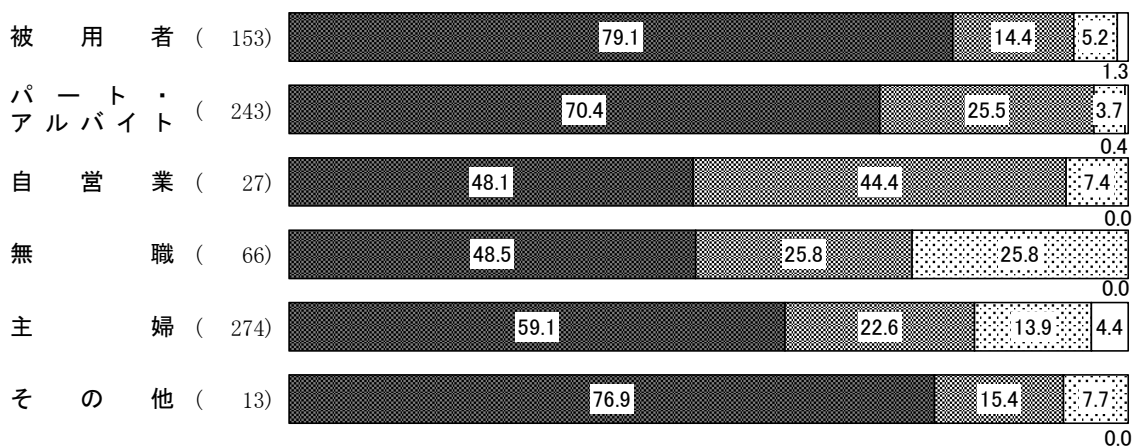


①乳がん検診 *マンモグラフィ（乳房レントゲン）

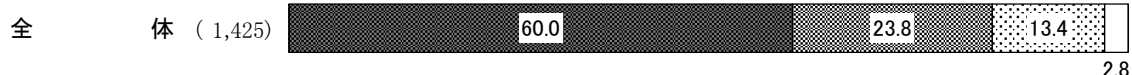
(%)



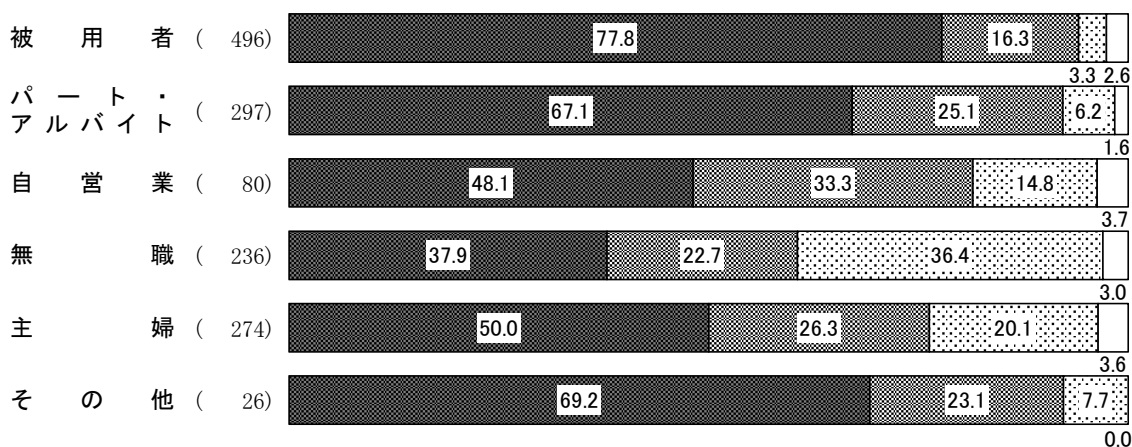
【 職 業 別 】



②子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査



【 職 業 別 】



①乳がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「この2年以内に受けるつもりである」は被用者で約8割、パート・アルバイトで約7割と多くなっている。

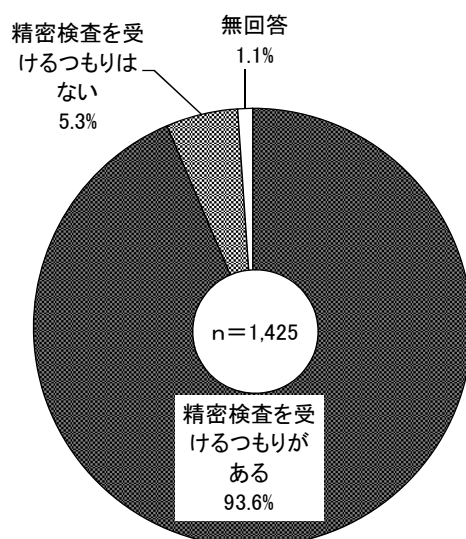
②子宮頸がん検診（女性のみ）について職業別にみると、「この2年以内に受けるつもりである」は被用者で8割近く、パート・アルバイトで7割近くと多くなっている。（図2-4-5）

（５）精密検査が必要と診断された場合の受診意思

問9 精密検査の受診についてお伺いします。

もし、がん検診を受診して「精密検査が必要」と診断された場合、精密検査を受けるつもりはありますか。（○は1つずつ）

図 2－5－1 精密検査が必要と診断された場合の受診意思



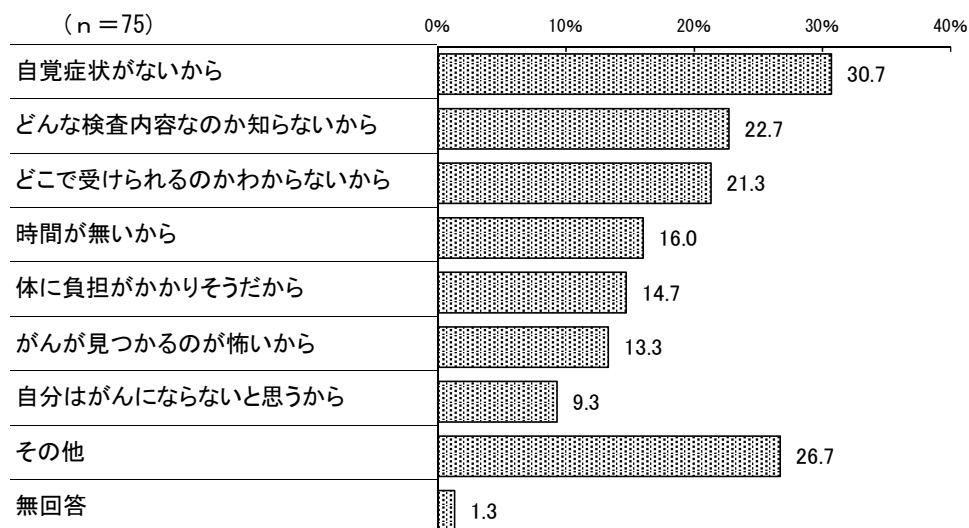
「精密検査が必要」と診断された場合の精密検査の受診意思についてたずねたところ、「精密検査を受けるつもりがある」（93.6%）が9割を超えている。（図 2－5－1）

（５－１）精密検査を受診しない理由

【問9で「2 精密検査を受けるつもりはない」と回答した方に】

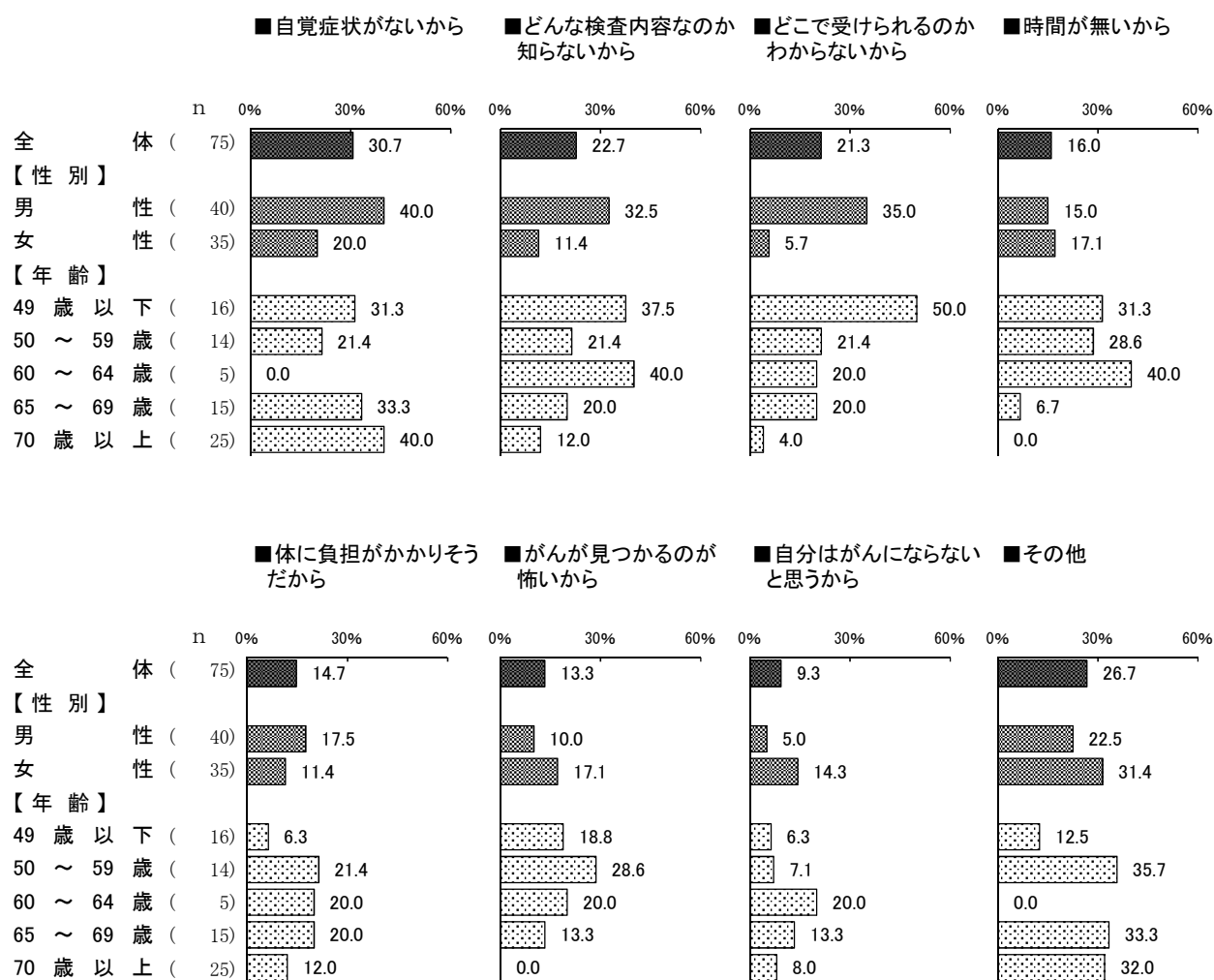
問9－1 「精密検査を受けるつもりはない」のはなぜですか。（○はいくつでも）

図２－５－２ 「精密検査を受けるつもりはない」理由



精密検査を受けるつもりはないと答えた方（75人）に精密検査を受けるつもりはない理由をたずねたところ、「自覚症状がないから」（30.7%）が約3割と最も多く、次いで「どんな検査内容なのか知らないから」（22.7%）、「どこで受けられるのかわからないから」（21.3%）、「時間が無いから」（16.0%）などの順となっている。（図２－５－２）

図 2-5-3 「精密検査を受けるつもりはない」理由－性別／年代別



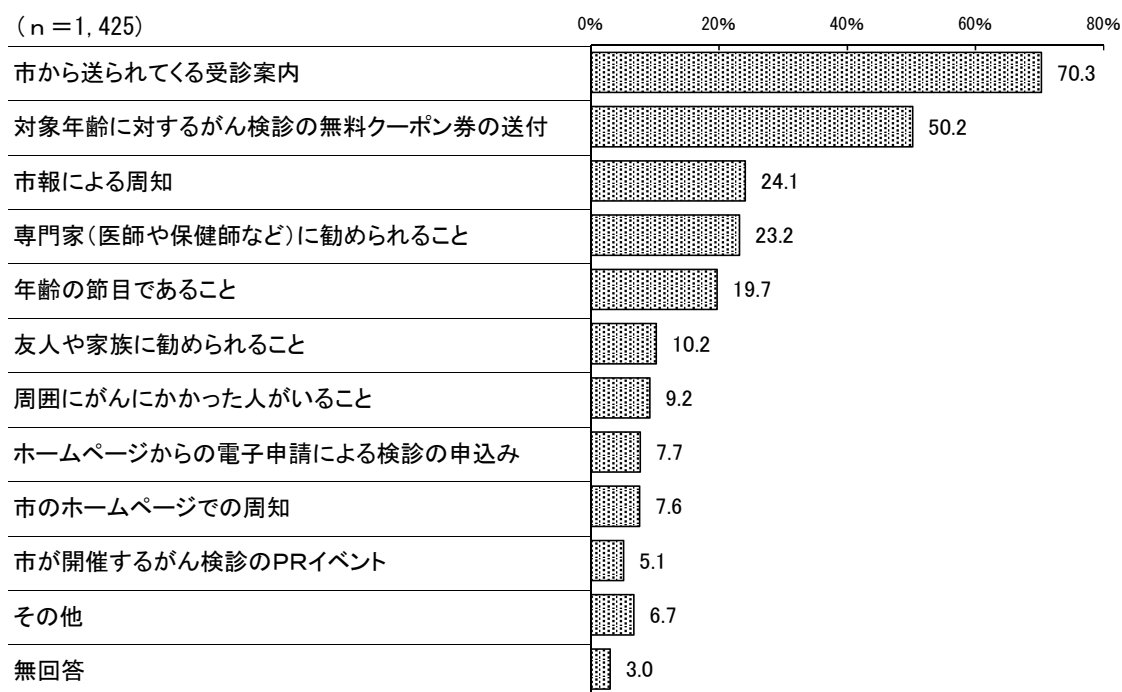
性別にみると、男性のほうは女性より「どこで受けられるのかわからないから」で29.3ポイント、「どんな検査内容なのか知らないから」で21.1ポイント、「自覚症状がないから」で20.0ポイント高くなっている。一方、「自分はがんにならないと思うから」は女性のほうが男性より9.3ポイント高くなっている。（図2-5-3）

（６）がん検診を受けようと思うきっかけ

【全員の方にお聞きます】

問10 あなたは日野市のがん検診についてどのようなきっかけがあれば受けようと思いますか。

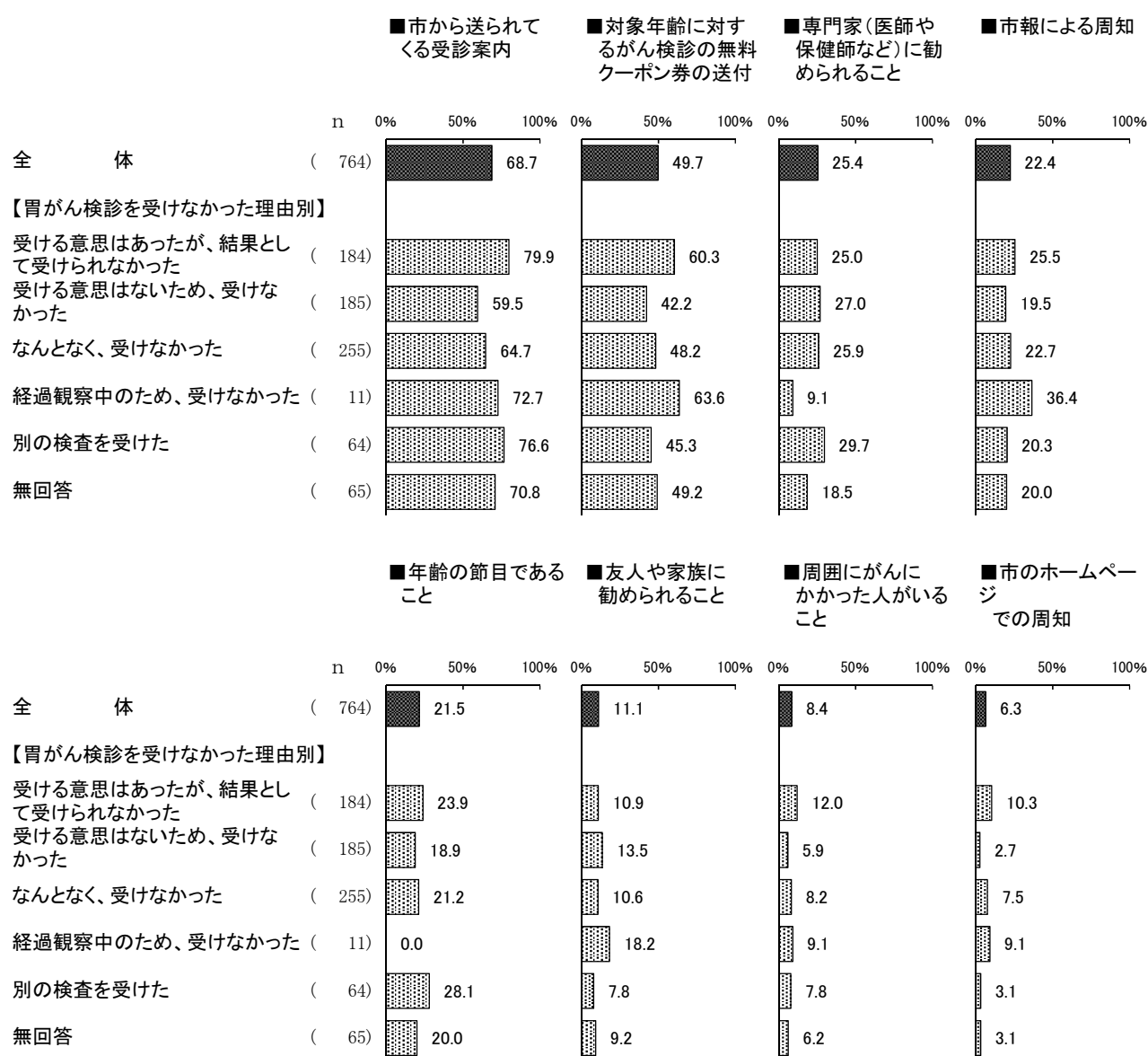
図 2－6－1 がん検診を受けようと思うきっかけ



がん検診を受けようと思うきっかけをたずねたところ、「市から送られてくる受診案内」(70.3%) が約7割と最も多く、次いで「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」(50.2%)、「市報による周知」(24.1%)、「専門家(医師や保健師など)に勧められること」(23.2%)などの順となっている。(図2－6－1)

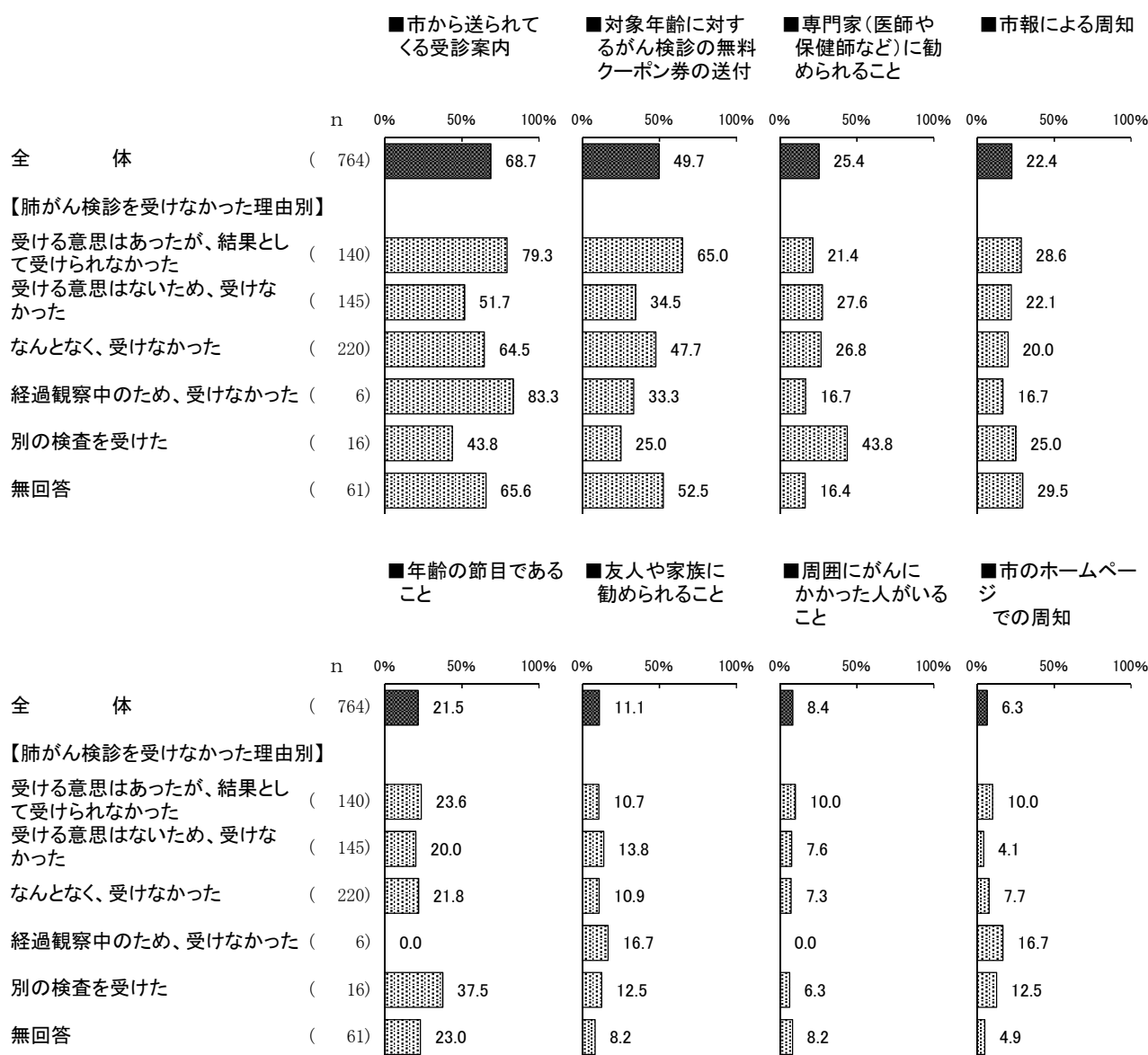
図 2-6-2 がん検診を受けようと思うきっかけ【上位 8 項目】

①胃がん検診を受けなかった理由別



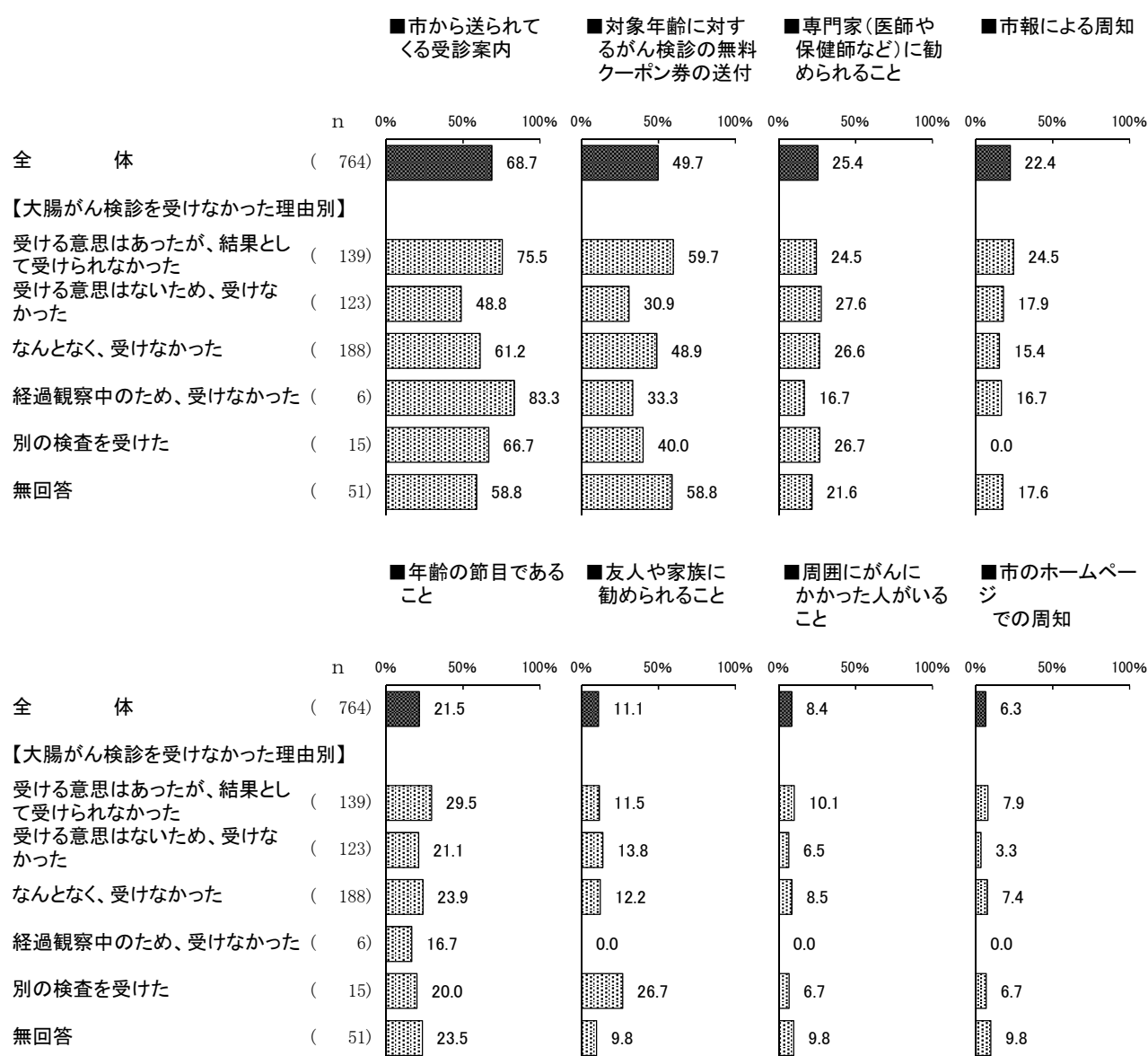
がん検診を受けようと思うきっかけを胃がん検診を受けなかった理由別にみると、「市から送られてくる受診案内」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で約 8 割、別の検査を受けたと回答した人で 7 割半ばと多くなっている。また、「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で約 6 割と多くなっている。（図 2-6-2）

図 2-6-3 がん検診を受けようと思うきっかけ【上位 8 項目】
 ②肺がん検診を受けなかった理由別



がん検診を受けようと思うきっかけを肺がん検診を受けなかった理由別にみると、「市から送られてくる受診案内」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で約 8 割、なんとなく受けなかったと回答した人で 6 割半ばと多くなっている。また、「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で 6 割半ばと多くなっている。(図 2-6-3)

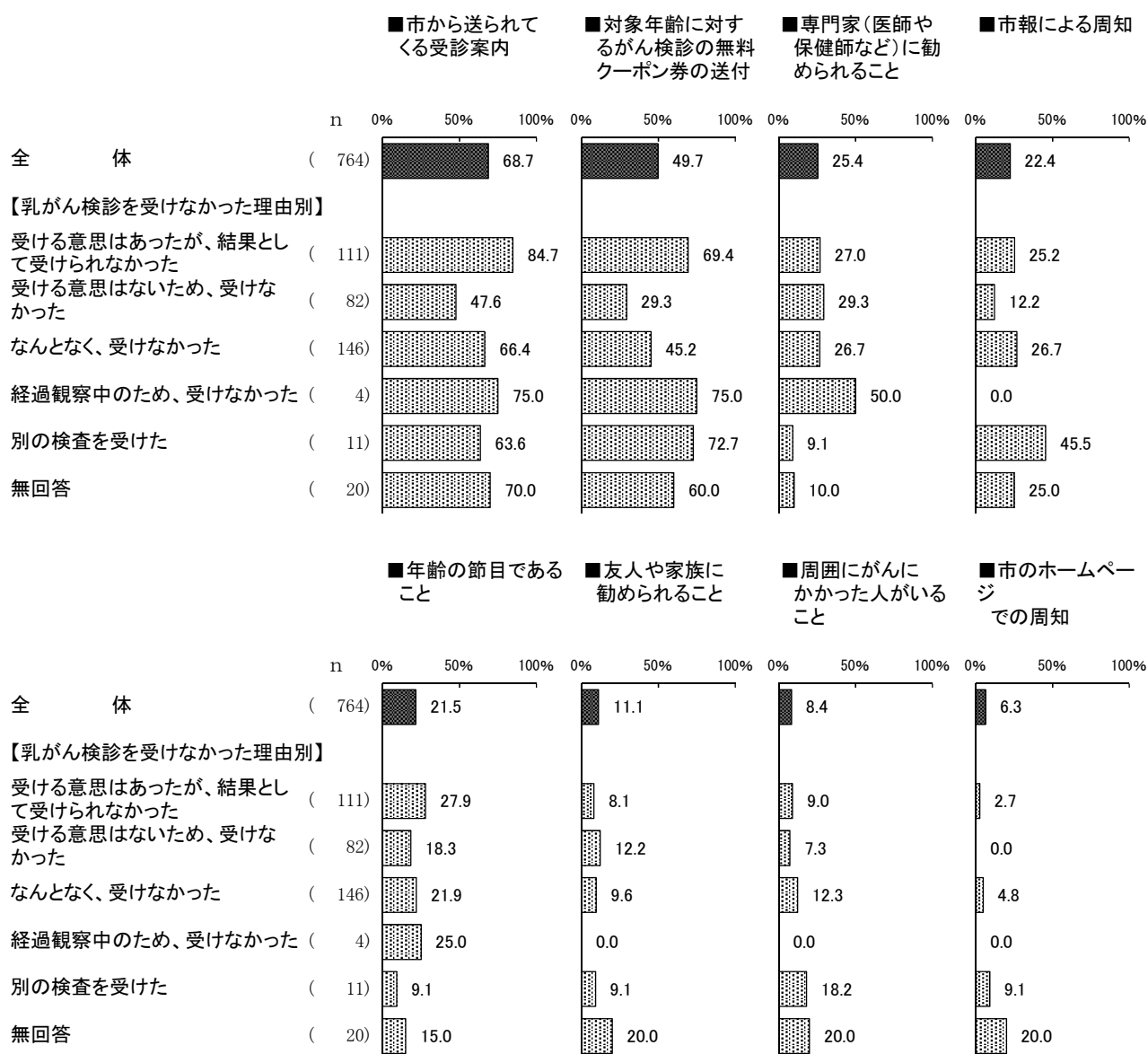
図 2-6-4 がん検診を受けようと思うきっかけ【上位 8 項目】
 ③大腸がん検診を受けなかった理由別



がん検診を受けようと思うきっかけを大腸がん検診を受けなかった理由別にみると、「市から送られてくる受診案内」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で7割半ば、別の検査を受けたと回答した人で6割半ばと多くなっている。また、「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で約6割と多くなっている。(図 2-6-4)

図 2-6-5 がん検診を受けようと思うきっかけ【上位 8 項目】

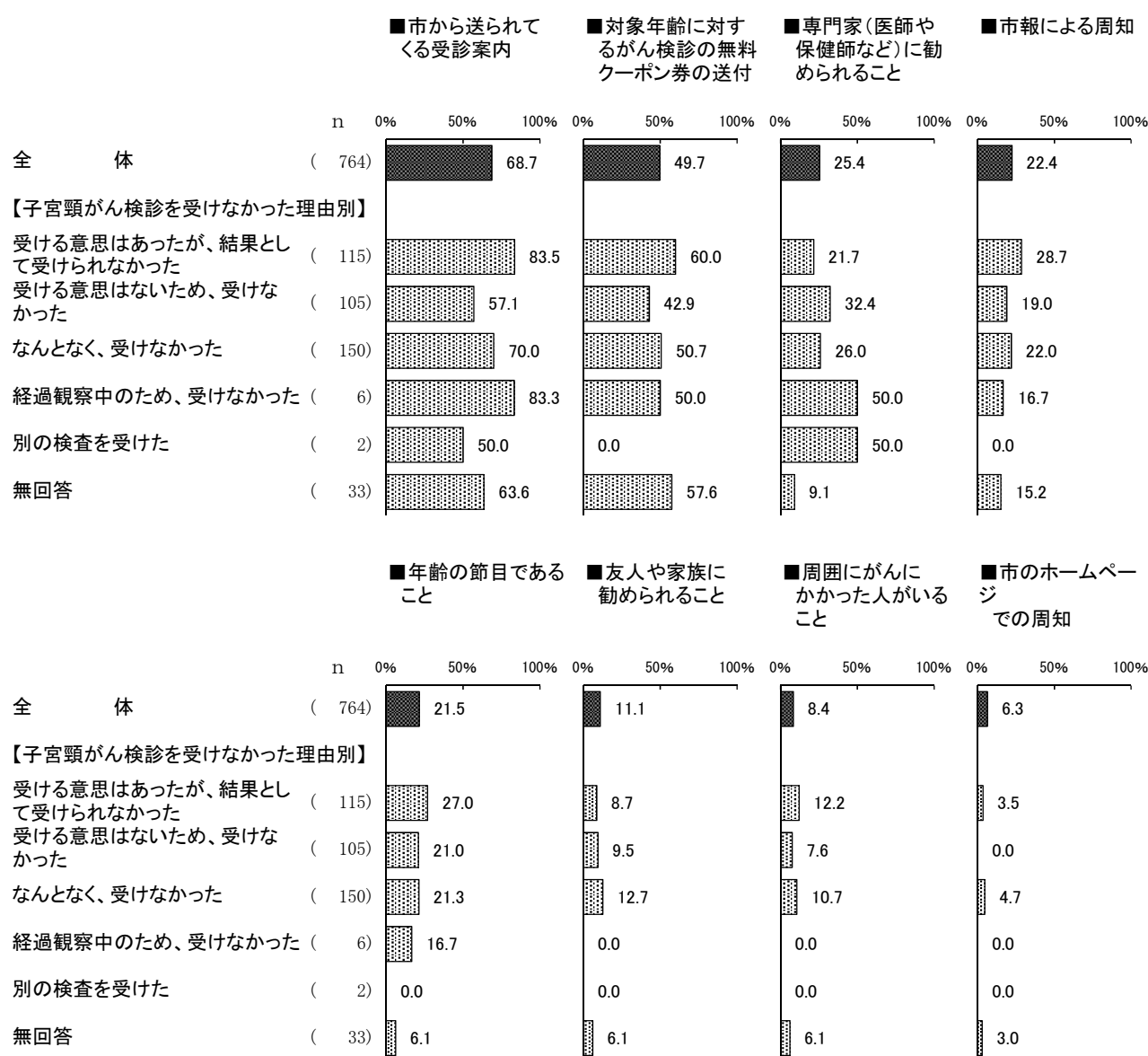
④乳がん検診を受けなかった理由別



がん検診を受けようと思うきっかけを乳がん検診を受けなかった理由別にみると、「市から送られてくる受診案内」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で8割半ば、なんとなく受けなかったと回答した人で6割半ばと多くなっている。また、「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で約7割と多くなっている。(図2-6-5)

図 2-6-6 がん検診を受けようと思うきっかけ【上位 8 項目】

ー⑤子宮頸がん検診を受けなかった理由別

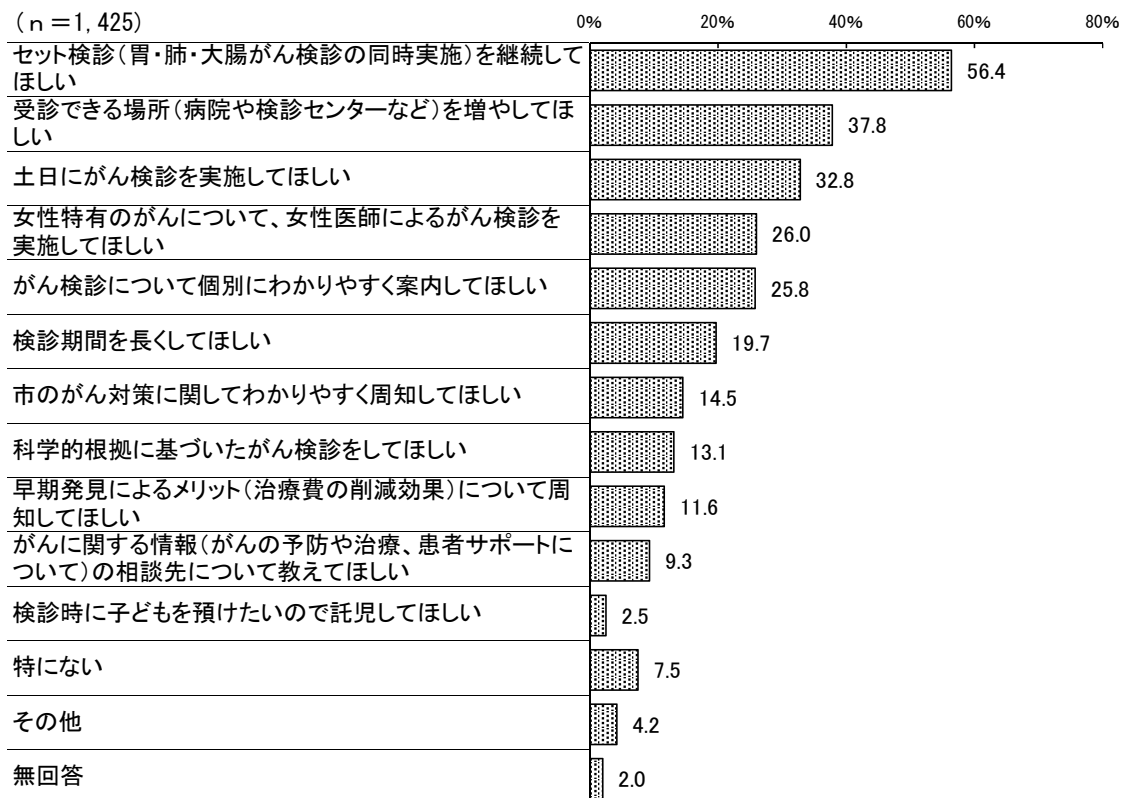


がん検診を受けようと思うきっかけを子宮頸がん検診を受けなかった理由別にみると、「市から送られてくる受診案内」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で 8 割を超え、なんとなく受けなかったと回答した人で 7 割と多くなっている。また、「対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付」は受ける意思はあったが、結果として受けられなかったと回答した人で 6 割と多くなっている。(図 2-6-6)

(7) がん対策として日野市に期待すること

問11 日野市が実施するがん対策として、以下のうちどのようなことを期待しますか。

図2-7-1 がん対策として日野市に期待すること



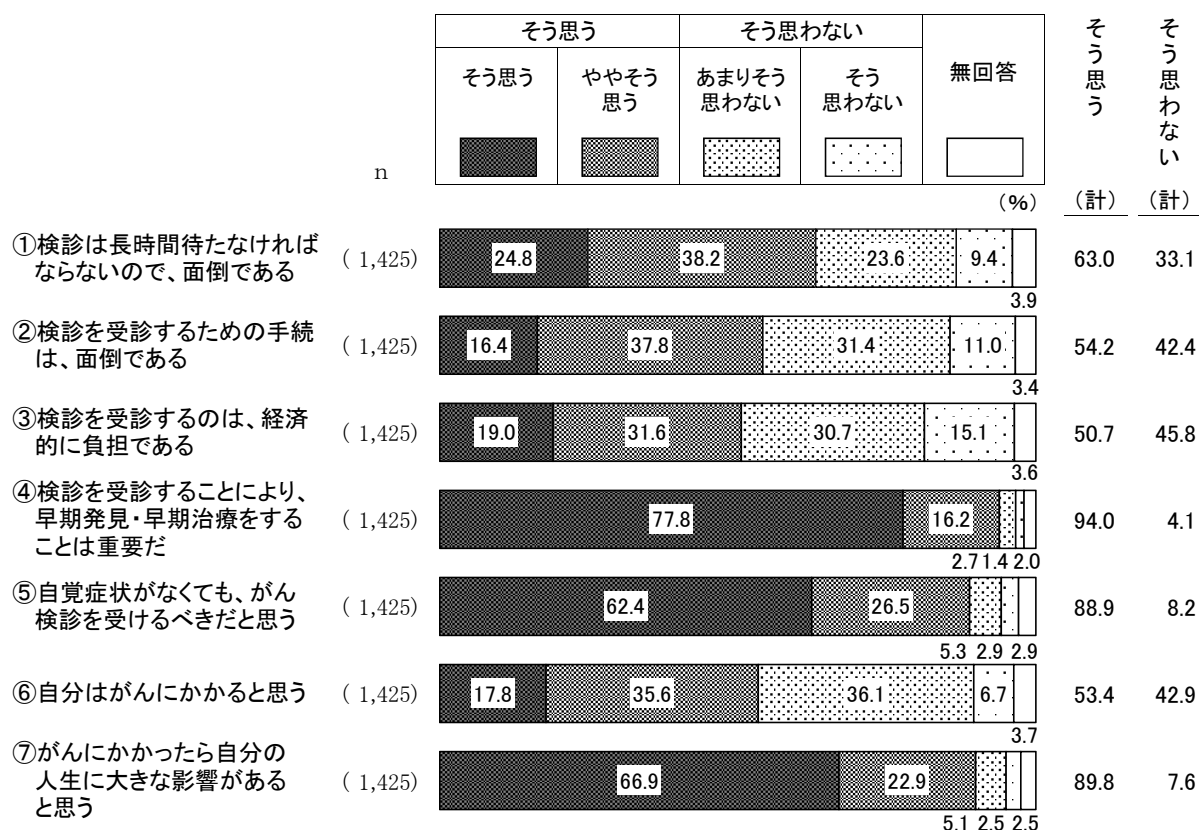
日野市が実施するがん対策として期待することをたずねたところ、「セット検診(胃・肺・大腸がん検診の同時実施)を継続してほしい」(56.4%)が5割半ばと最も多く、次いで「受診できる場所(病院や検診センターなど)を増やしてほしい」(37.8%)、「土日にかん検診を実施してほしい」(32.8%)などの順となっている。(図2-7-1)

（８）がん検診およびがんについて

問12 がん検診およびがんについてお伺いします。

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。（○は1つずつ）

図 2－8－1 がん検診およびがんについて



がん検診およびがんについてたずねたところ、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う（計）』は④検診を受診することにより、早期発見・早期治療をすることは重要だ（94.0％）が9割半ば、⑦がんにかかったら自分の人生に大きな影響があると思う（89.8％）、⑤自覚症状がなくても、がん検診を受けるべきだと思う（88.9％）がともに9割近くと多くなっている。（図2－8－1）

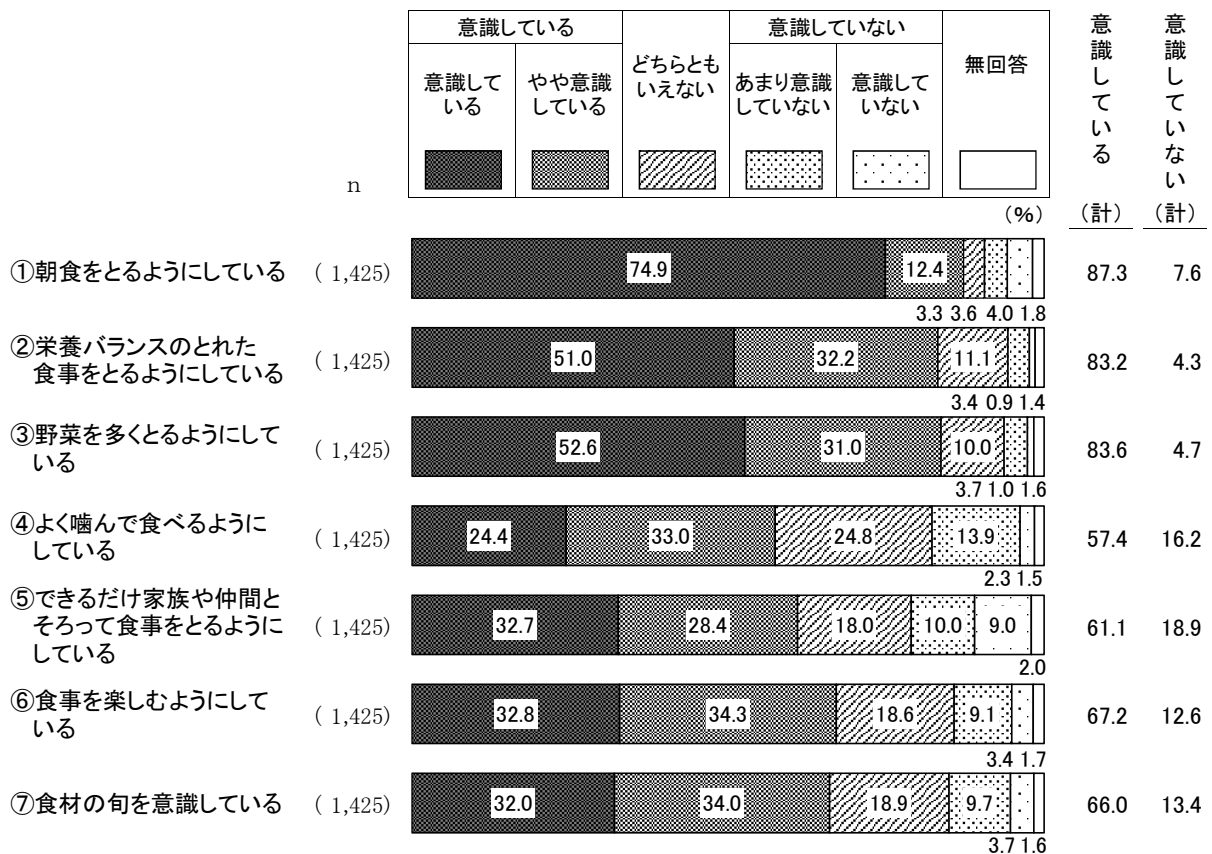
3 食生活に関する考え

(1) 食生活についての意識

問13 食生活において次のことをどの程度意識していますか。

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。（○は1つずつ）

図3-1-1 食生活についての意識

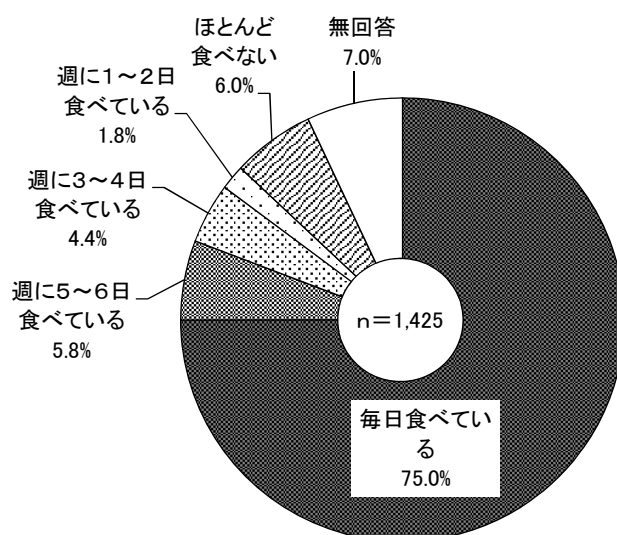


食生活についての意識をたずねたところ、①朝食を取るようになっているは「意識している」(74.9%)、「やや意識している」(12.4%)を合わせた『意識している(計)』(87.3%)が9割近くと多くなっている。また、『意識している(計)』は③野菜を多くとるようにしている(83.6%)、②栄養バランスのとれた食事をとるようにしている(83.2%)がともに8割を超え多くなっている。(図3-1-1)

（２）朝食摂取の有無

問14 あなたは朝食を食べていますか。（○は1つ）

図 3－2－1 朝食摂取の有無



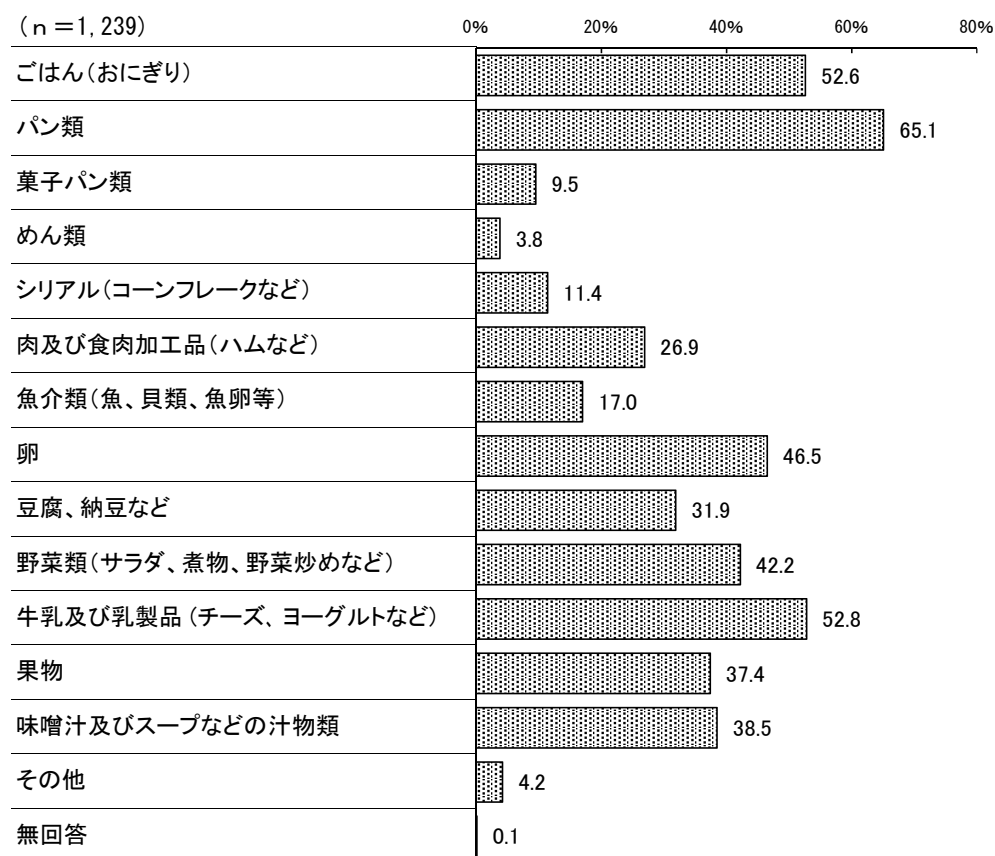
朝食を食べているかをたずねたところ、「毎日食べている」（75.0%）が7割半ばを占めている。「週に5～6日食べている」（5.8%）、「週に3～4日食べている」（4.4%）、「週に1～2日食べている」（1.8%）、「ほとんど食べない」（6.0%）はそれぞれ1割未満となっている。（図3－2－1）

（２－１）朝食に食べるもの

【問14で「1 毎日食べている」～「4 週に1～2日食べている」と回答された方に】

問14-1 あなたは朝食に何を食べていますか。(○はいくつでも)

図 3－2－2 朝食に食べるもの



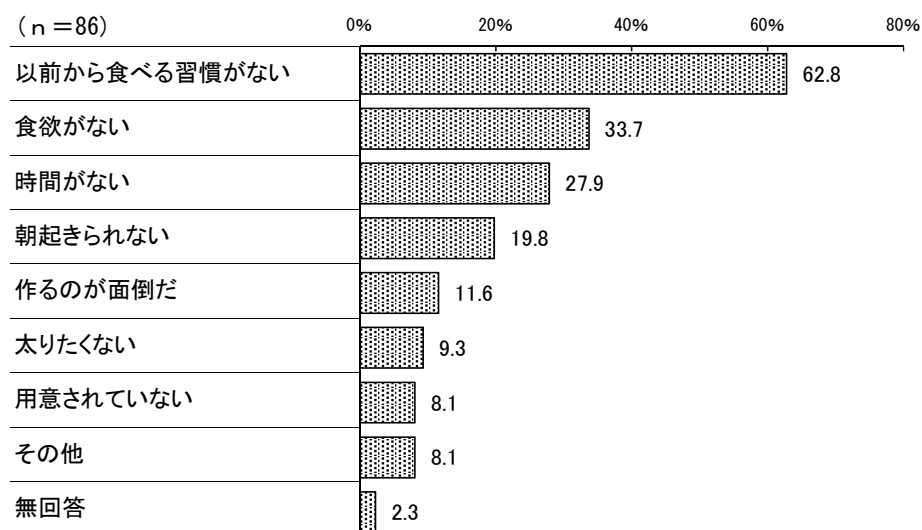
朝食を毎日食べている～週に1～2回食べていると答えた方(1,239人)に、朝食に食べるものをたずねたところ、主食は「パン類」(65.1%)が6割半ばと最も多く、次いで「ごはん(おにぎり)」(52.6%)となっている。主食以外では「牛乳及び乳製品(チーズ、ヨーグルトなど)」(52.8%)、「卵」(46.5%)、「野菜類(サラダ、煮物、野菜炒めなど)」(42.2%)などの順となっている。(図3－2－2)

（２－２）朝食を食べない理由

【問14で「５ ほとんど食べない」と回答された方に】

問14-2 あなたはなぜ朝食を食べないのですか。（○はいくつでも）

図 3－2－3 朝食を食べない理由



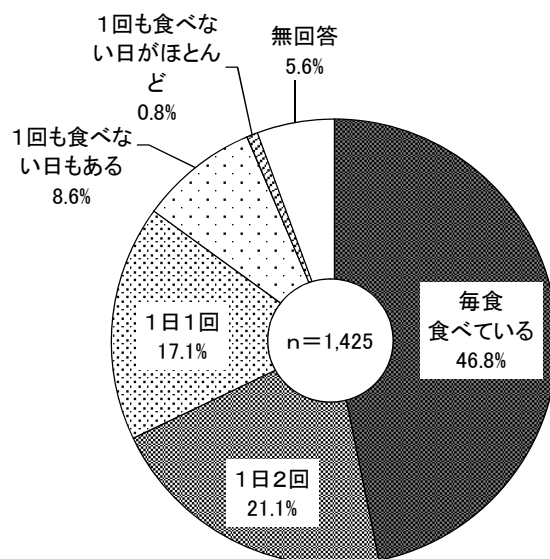
朝食をほとんど食べないと答えた方（86人）に、朝食に食べない理由をたずねたところ、「以前から食べる習慣がない」（62.8%）が6割を超え最も多く、次いで「食欲がない」（33.7%）、「時間がない」（27.9%）、「朝起きられない」（19.8%）などの順となっている。（図3－2－3）

（３）野菜を食べる頻度

【全員の方にお聞きます】

問15 1日にどれくらいの頻度で野菜を食べていますか。(○は1つ)

図 3－3－1 野菜を食べる頻度



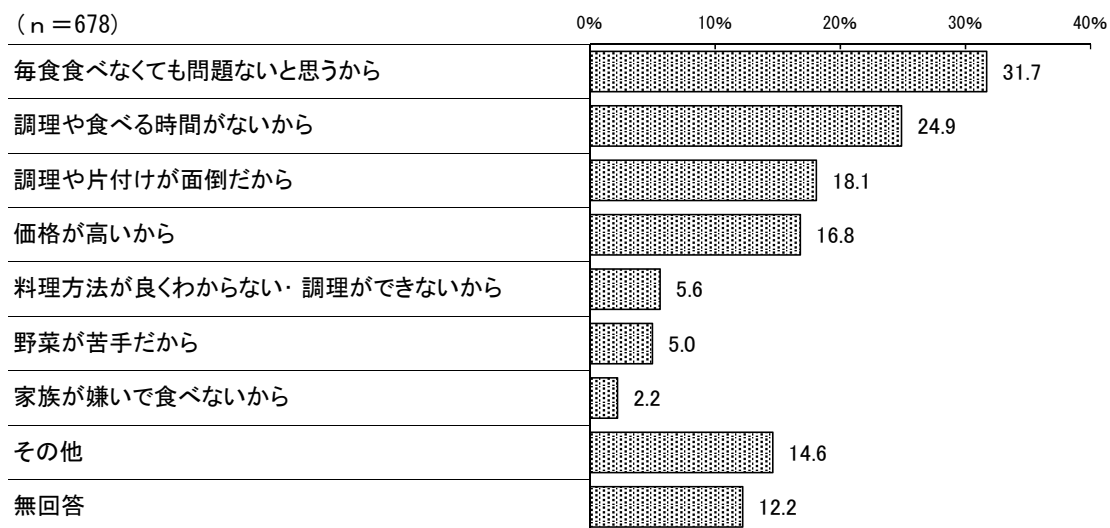
野菜を食べる頻度をたずねたところ、「毎食食べている」（46.8%）が4割半ばと最も多く、次いで「1日2回」（21.1%）が2割台、「1日1回」（17.1%）2割近くの順となっている。一方、「1回も食べない日もある」（8.6%）、「1回も食べない日がほとんど」（0.8%）はあわせて1割未満となっている。（図 3－3－1）

（３－１）野菜を毎食食べない理由

【 問15で「２ １日２回」～「５ １回も食べない日がほとんど」と回答した方に 】

問15-1 あなたが野菜を毎食食べない理由は何ですか。（○はいくつでも）

図 3－3－2 野菜を毎食食べない理由



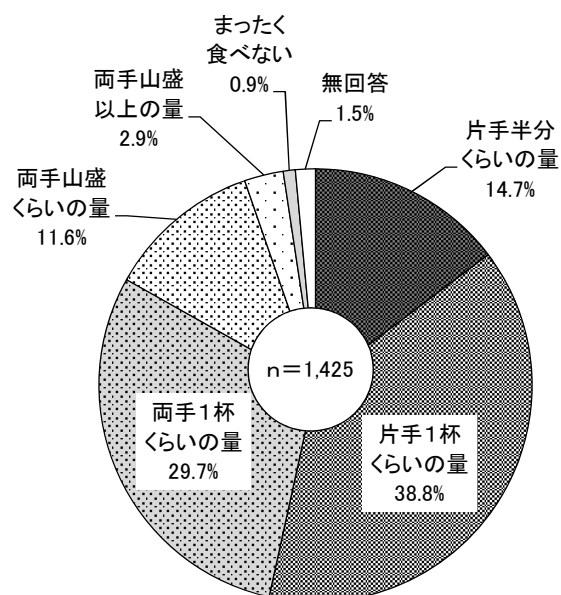
野菜を１日２回～１回も食べない日がほとんどと答えた方（678人）に、野菜を毎食食べない理由をたずねたところ、「毎食食べなくても問題ないと思うから」（31.7%）が３割を超え最も多く、次いで「調理や食べる時間がないから」（24.9%）、「調理や片付けが面倒だから」（18.1%）、「価格が高いから」（16.8%）の順となっている。（図 3－3－2）

(4) 1日に野菜を食べる量

【全員の方にお聞きます】

問16 1日にどれくらいの量の野菜を食べていますか。(○は1つ)

図3-4-1 1日に野菜を食べる量



1日に野菜を食べる量をたずねたところ、「片手1杯くらいの量」(38.8%)が4割近くと最も多くなっている。次いで「両手1杯くらいの量」(29.7%)が約3割、「片手半分くらいの量」(14.7%)が1割半ば、「両手山盛りくらいの量」(11.6%)が1割台となっている。

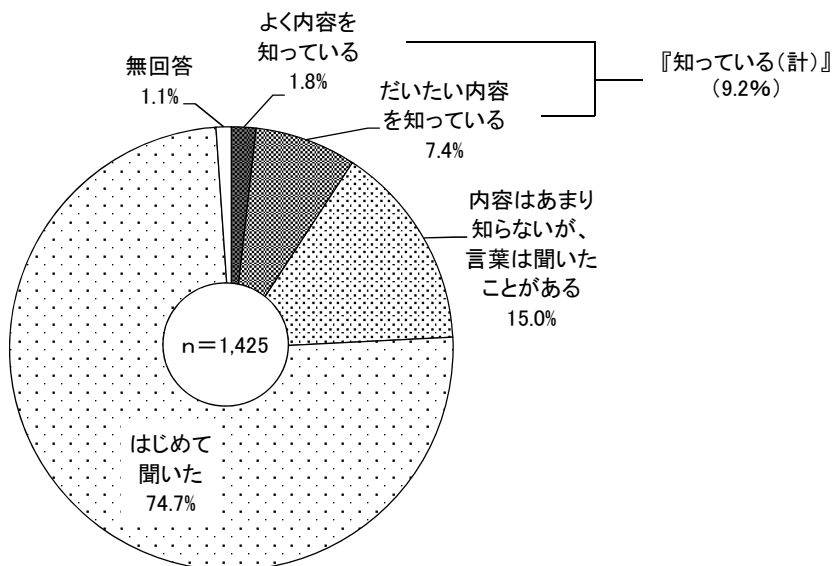
(図3-4-1)

（５）日野市の「ベジ活350」の取り組みについての認知度

【全員の方にお聞きます】

問17 あなたは、日野市が「ベジ活350～両手山盛りいっぱいを習慣に～」をキャッチフレーズに、1日350gの野菜を食べるための取り組みを進めていることを知っていますか。（○は1つ）

図3－5－1 日野市の「ベジ活350」の取り組みについての認知度



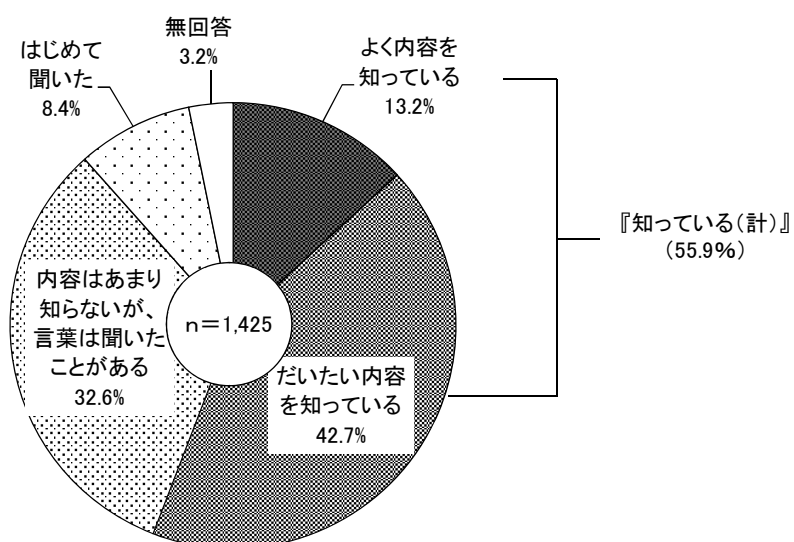
日野市の野菜を食べるための取り組み「ベジ活350」を知っているかたずねたところ、「よく内容を知っている」（1.8%）、「だいたい内容を知っている」（7.4%）を合わせた『知っている（計）』（9.2%）が1割未満となっている。また、「内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある」（15.0%）が1割半ばとなっている。一方、「はじめて聞いた」（74.7%）は7割半ばとなっている。（図3－5－1）

(6) 「食育」の認知度

【全員の方にお聞きます】

問18 あなたは「食育」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

図3-6-1 「食育」の認知度



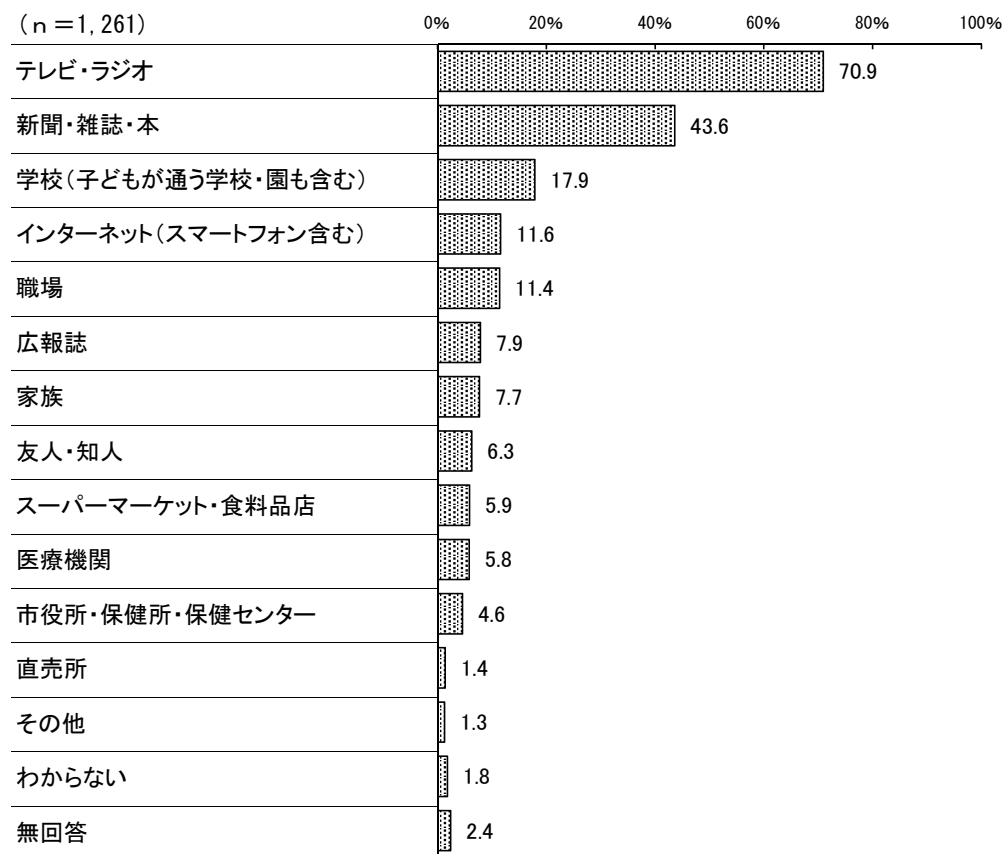
「食育」という言葉を知っているかたずねたところ、「よく内容を知っている」(13.2%)と「だいたい内容を知っている」(42.7%)を合わせた『知っている(計)』(55.9%)が5割半ばとなっている。また、「内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある」(32.6%)が3割台となっている。一方、「はじめて聞いた」(8.4%)は1割未満となっている。

(図3-6-1)

（６－１）「食育」の認知経路

【 問18で「1 よく内容を知っている」～「3 内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある」と回答した方に 】
問18-1 あなたは「食育」についてどこで知りましたか。（○はいくつでも）

図 3－6－2 「食育」の認知経路

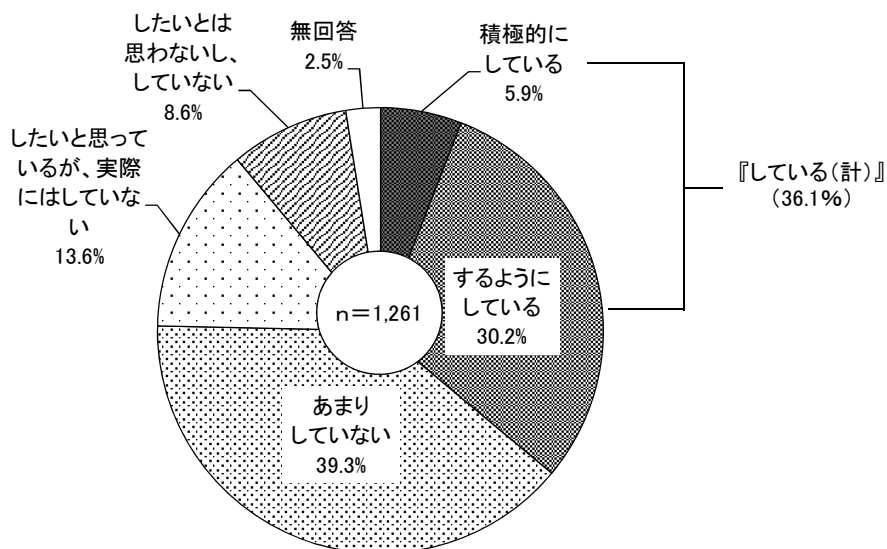


食育をよく内容を知っている～内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがあると答えた方（1,261人）に食育の認知経路をたずねたところ、「テレビ・ラジオ」（70.9%）が約7割と最も多く、次いで「新聞・雑誌・本」（43.6%）、「学校（子供が通う学校・園も含む）」（17.9%）、「インターネット（スマートフォン含む）」（11.6%）、「職場」（11.4%）などの順となっている。（図 3－6－2）

（６－２）「食育」に関する活動や行動の有無

【問18で「1 よく内容を知っている」～「3 内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある」と回答した方に】
問18- 2 あなたは日頃から「食育」に関する活動や行動をしていますか。（○は1つ）

図 3－6－3 「食育」に関する活動や行動の有無



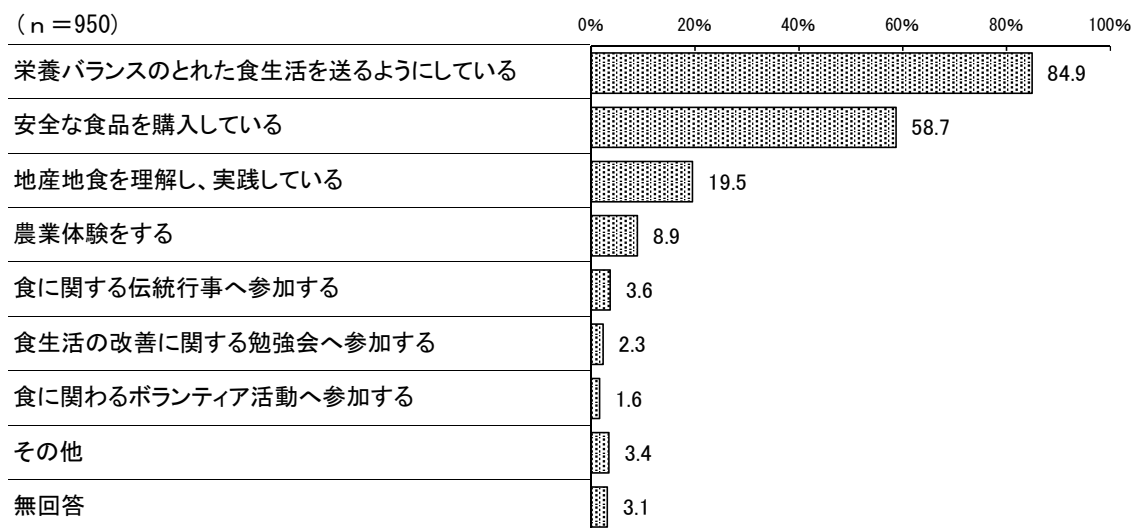
食育についてよく内容を知っている～内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがあると答えた方（1,261人）に「食育」に関する活動や行動の有無をたずねたところ、「積極的にしている」（5.9%）、「するようにしている」（30.2%）を合わせた『している（計）』（36.1%）が3割半ばとなっている。一方、「あまりしていない」（39.3%）は約4割と多くなっている。
（図 3－6－3）

（６－３）「食育」に関する活動や行動の内容

【問18-2で「1 積極的にしている」～「3 あまりしていない」と回答された方に】

問18-3 あなたがしている「食育」に関する活動や行動の内容は何ですか。（〇はいくつでも）

図 3－6－4 「食育」に関する活動や行動の内容



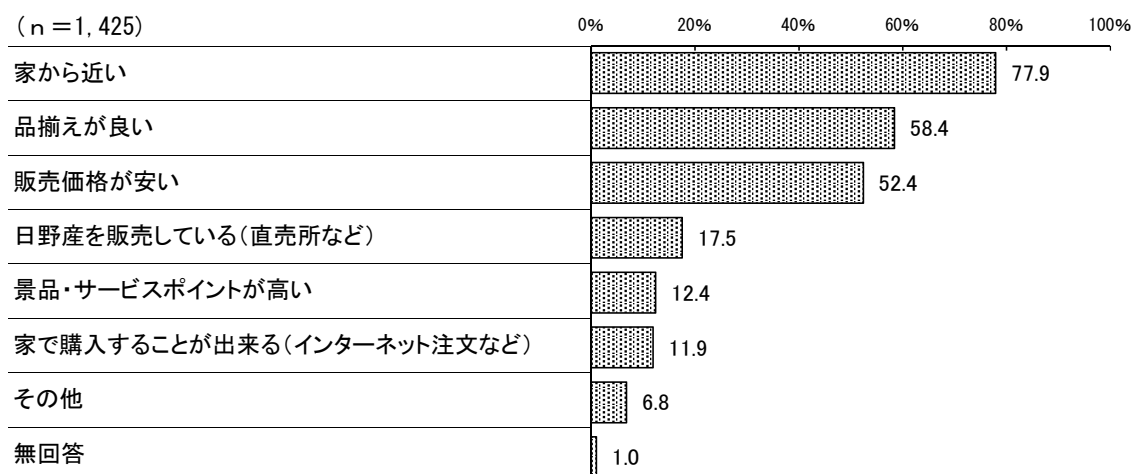
食育に関する活動や行動を積極的にしている～あまりしていないと答えた方（950人）に食育に関する活動や行動の内容をたずねたところ、「栄養バランスのとれた食生活を送るようにしている」（84.9%）が8割半ばと最も多く、次いで「安全な食品を購入している」（58.7%）、「地産地食を理解し、実践している」（19.5%）などの順となっている。（図3－6－4）

（７）食品を購入する場所を選ぶ主な基準

【全員の方にお聞きます】

問19 あなたが食品を購入する場所を選ぶ主な基準は何ですか。（○はいくつでも）

図３－７－１ 食品を購入する場所を選ぶ主な基準

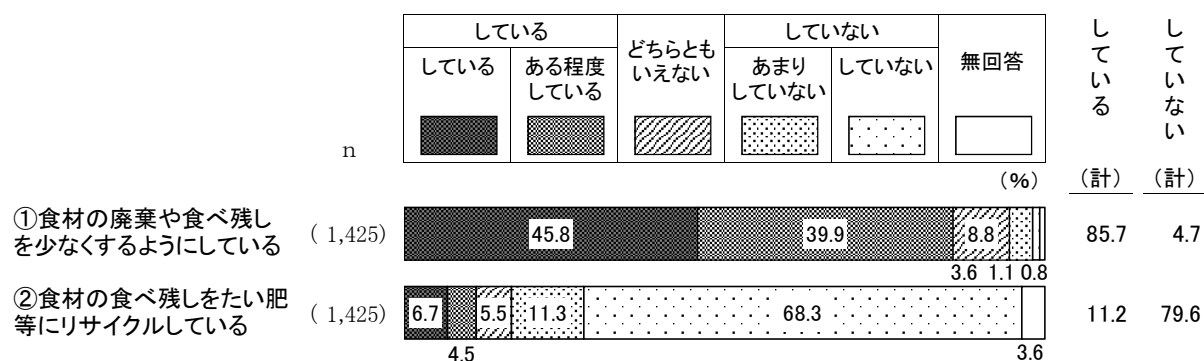


食品を購入する場所を選ぶ基準をたずねたところ、「家から近い」（77.9%）が8割近くと最も多く、次いで「品揃えが良い」（58.4%）、「販売価格が安い」（52.4%）、「日野産を販売している（直売所など）」（17.5%）などの順となっている。（図３－７－１）

（８）環境に配慮して実践していること

問20 あなたは環境に配慮して次のことを実践したり、心がけたりしていますか。
それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。（○は1つずつ）

図 3－8－1 環境に配慮して実践していること



環境に配慮して実践していることをたずねたところ、①食材の廃棄や食べ残しを少なくするようにしているは「している」（45.8%）、「ある程度している」（39.9%）を合わせた『している（計）』（85.7%）が8割半ばとなっている。一方、②食材の食べ残しをたい肥等にリサイクルしているは「している」（6.7%）、「ある程度している」（4.5%）を合わせた『している（計）』（11.2%）は1割台となっている。（図3－8－1）

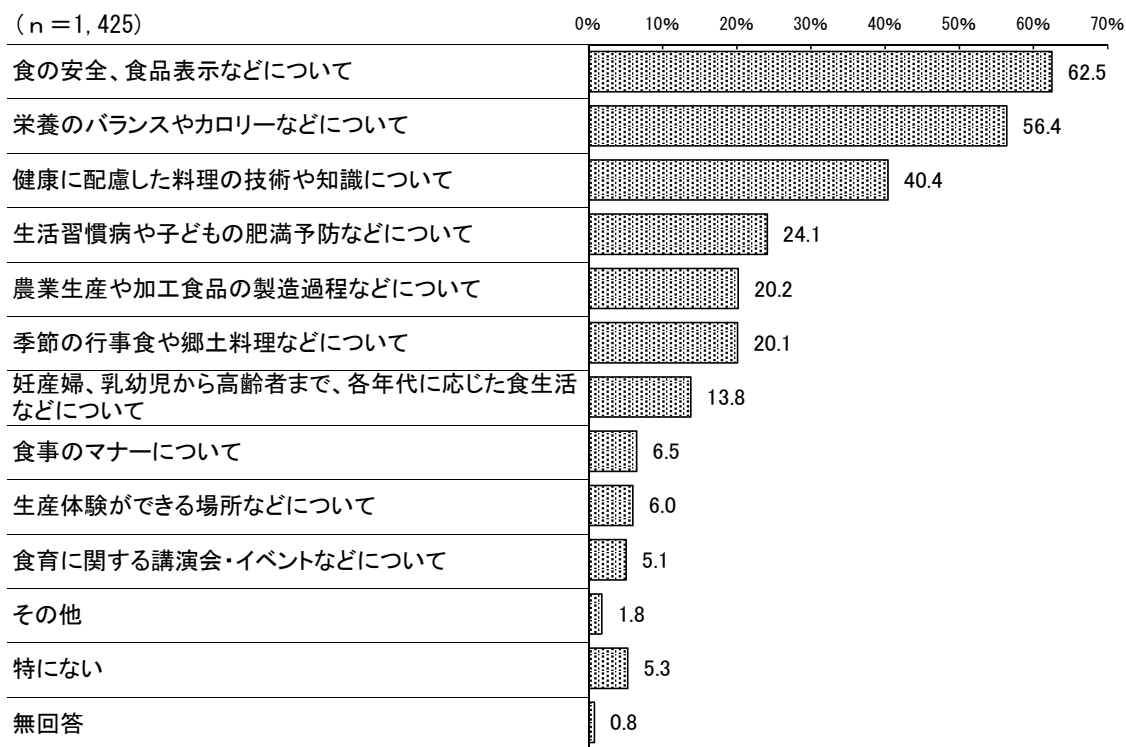
（９）健全で豊かな食生活を送る為にほしい情報

【全員の方にお聞きます】

問21 あなたは、健全で豊かな食生活を送るために、どのような情報がほしいですか。

次の中からあてはまるものを最大3つまで選んで、右の欄に番号をご記入ください。

図 3－9－1 健全で豊かな食生活を送る為にほしい情報



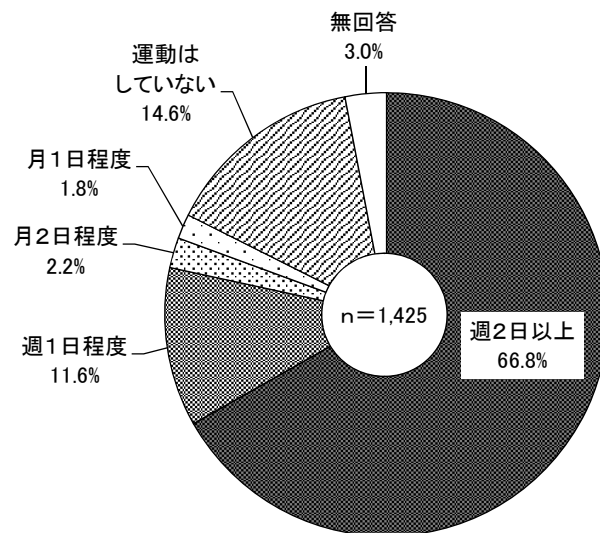
健全で豊かな食生活を送るために欲しい情報をたずねたところ、「食の安全、食品表示などについて」（62.5%）が6割を超え最も多く、次いで「栄養のバランスやカロリーなどについて」（56.4%）、「健康に配慮した料理の技術や知識について」（40.4%）、「生活習慣病や子どもの肥満予防などについて」（24.1%）などの順となっている。（図3－9－1）

4 日常の運動習慣

(1) 運動をする頻度

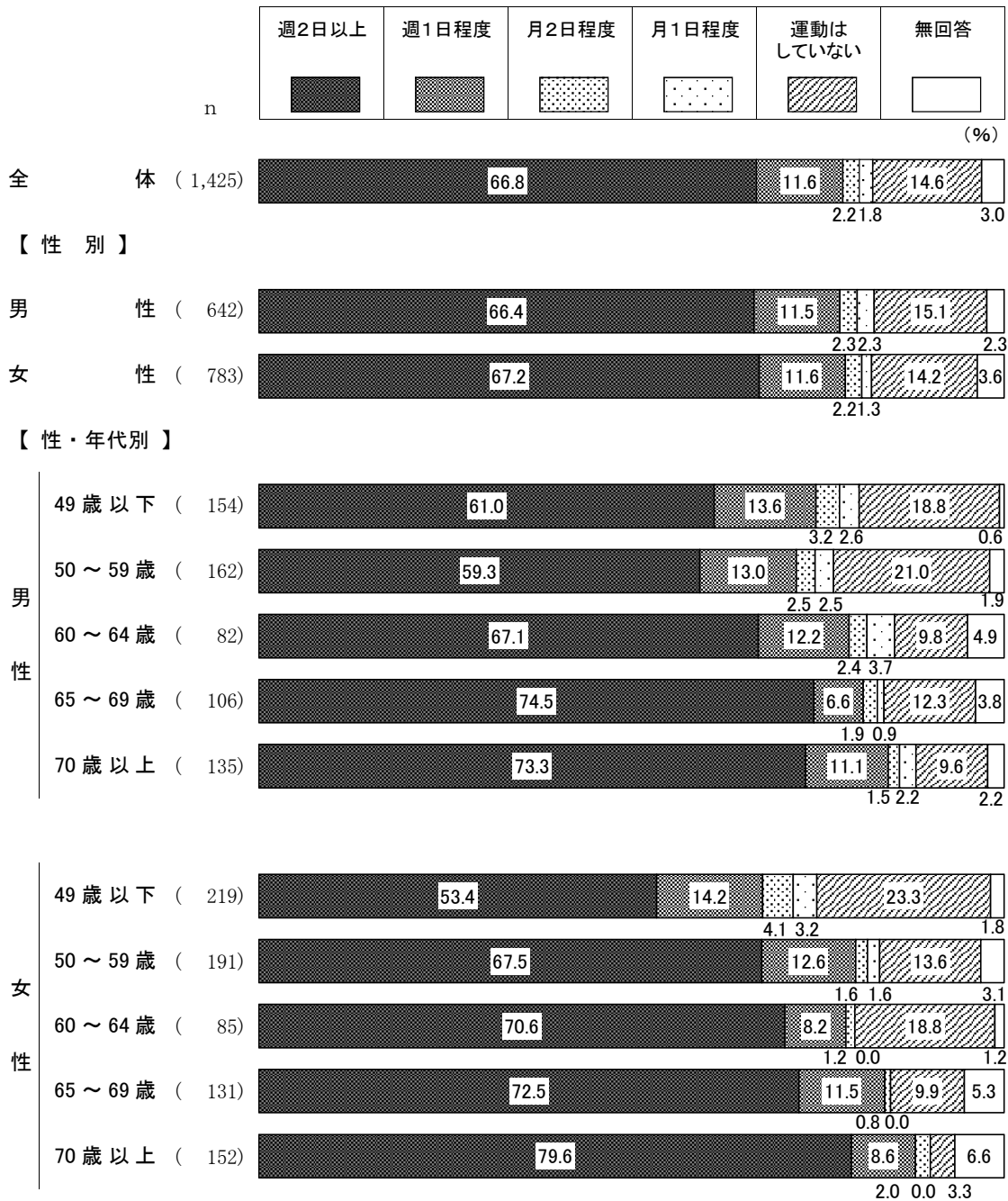
問22 あなたは、1日30分程度または10分×3回程度以上の運動(通勤での徒歩や散歩を含む)を1週間でどれくらいしますか。(○は1つ)

図4-1-1 運動をする頻度



運動をする頻度をたずねたところ、「週2日以上」(66.8%)が6割半ばと最も多く、「週1日程度」(11.6%)が1割台となっている。一方、「運動はしていない」(14.6%)は1割半ばとなっている。(図4-1-1)

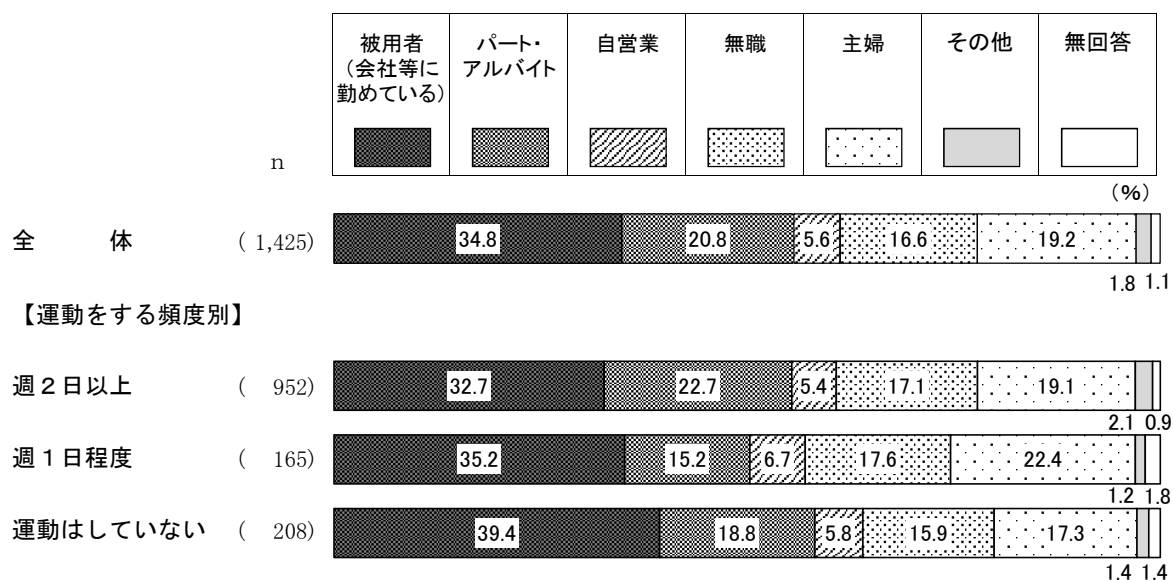
図 4－1－2 運動をする頻度－性別／性・年代別



性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別にみると、「週 2 日以上」は男女ともにおおむね年代が高いほど多く、女性70歳以上で約 8 割、男性65～69歳、70歳以上、女性65～69歳以上で 7 割を超え多くなっている。一方、「運動はしていない」は男女ともにおおむね年代が低いほど多く、女性49歳以下、男性50～59歳、49歳以下でいずれも 2 割前後となっている。（図 4－1－2）

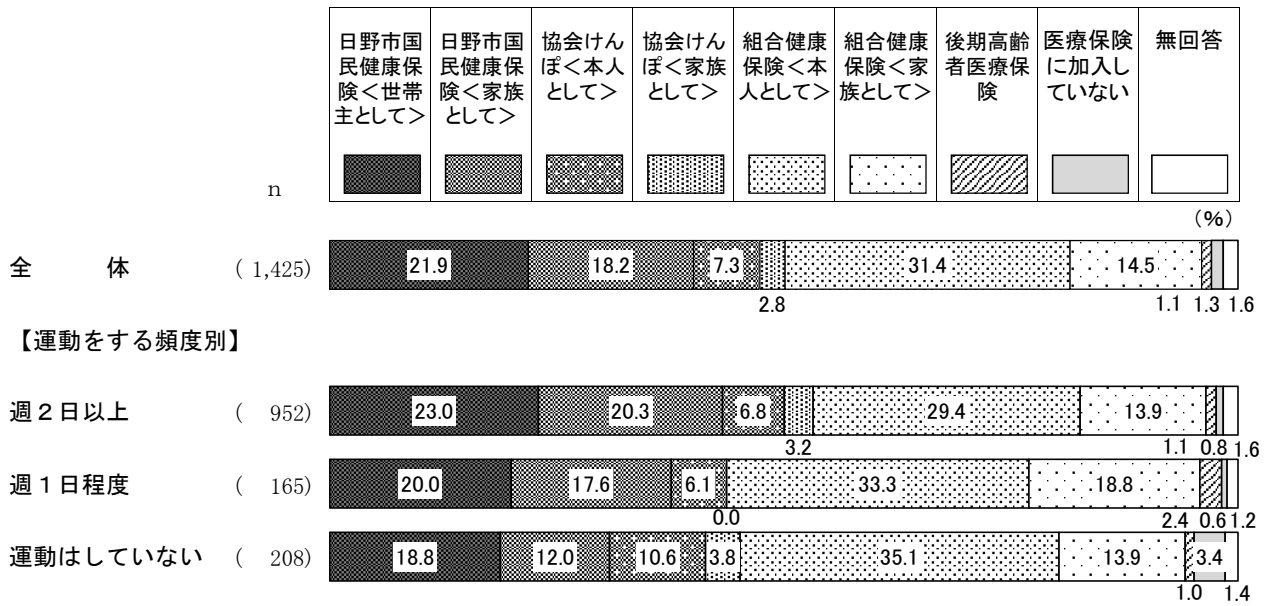
図４－１－３ 職業－運動をする頻度別



※月 2 日程度、月 1 日程度はグラフの掲載を省略している。

運動をする頻度別に職業をみると、運動する頻度が低いほど「被用者（会社等に勤めている）」が多い傾向となっている。（図４－１－３）

図 4－1－4 健康保険の種類－運動をする頻度別



※月 2 日程度、月 1 日程度はグラフの掲載を省略している。

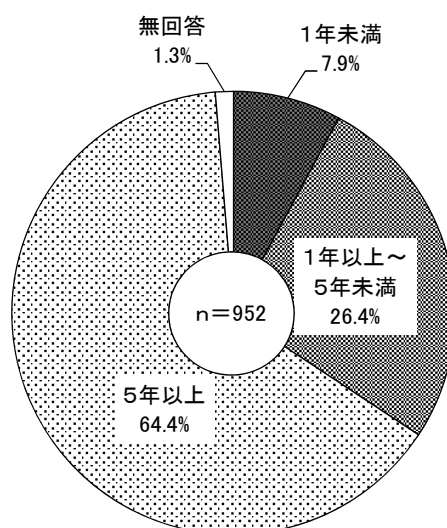
健康保険の種類を運動をする頻度別に職業をみると、運動する頻度が高いほど「日野市国民健康保険」<世帯主として>、「日野市国民健康保険」<家族として>が多い傾向となっている。（図 4－1－4）

(1-1) 運動の継続期間

【問22で「1 週2日以上」と回答した方に】

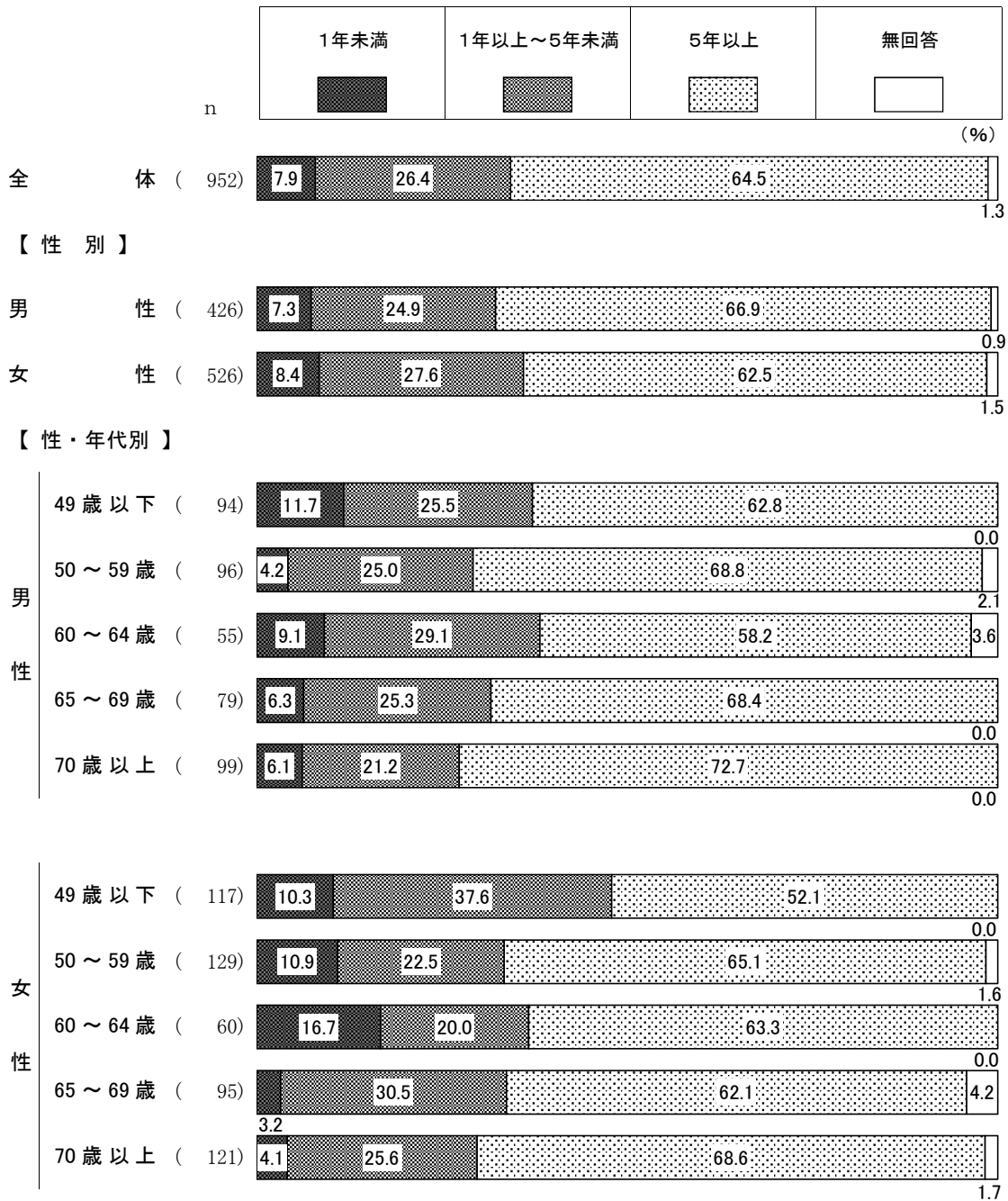
問22-1 問22で回答した運動の継続期間はどれくらいですか。(○は1つ)

図4-1-5 運動の継続期間



運動を週2日以上と答えた方（952人）に運動の継続期間をたずねたところ、「5年以上」（64.4%）が5割半ばと最も多く、次いで「1年以上～5年未満」（26.4%）が2割半ば、「1年未満」（7.9%）が1割未満となっている。（図4-1-5）

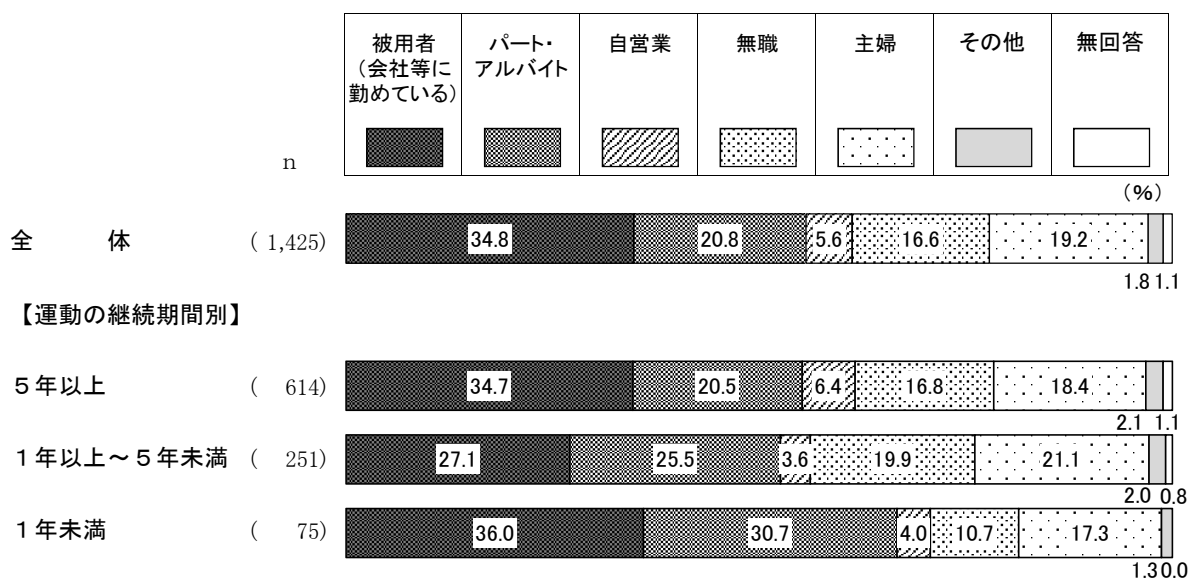
図 4 - 1 - 6 運動の継続期間－性別／性・年代別



性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

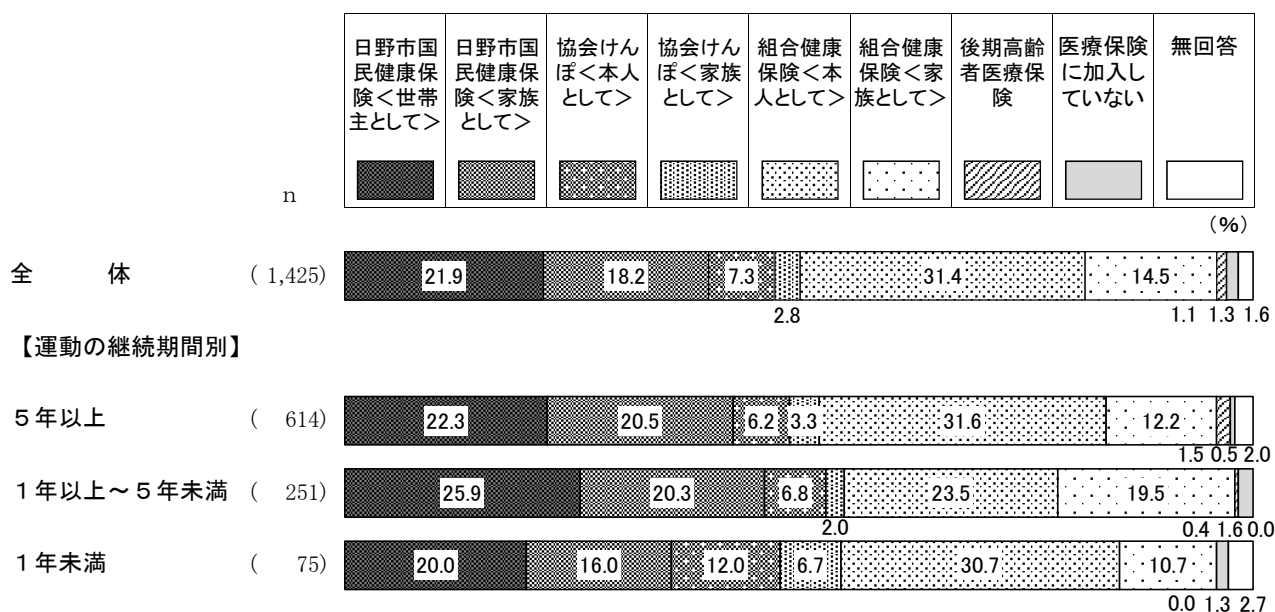
性・年代別にみると、「5年以上」は男性70歳以上で7割を超え、女性70歳以上、男性65～69歳でともに7割近くとなっている。（図 4 - 1 - 6）

図 4－1－7 職業－運動の継続期間別



運動の継続期間別に職業をみると、運動の継続期間が1年未満で「被用者（会社等に勤めている）」の割合が多く、「無職」「主婦」の割合が少ない傾向となっている。（図 4－1－7）

図 4－1－8 健康保険の種類－運動の継続期間別



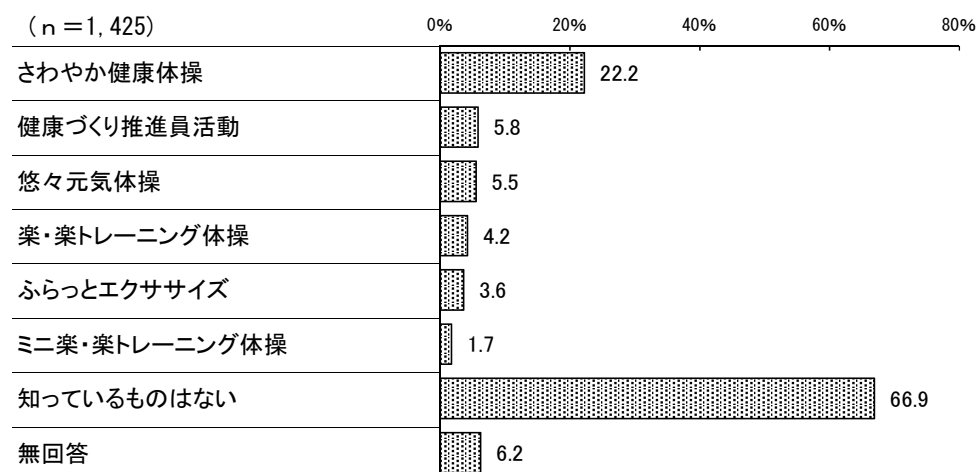
運動の継続期間別に健康保険の種類をみると、「組合健康保険<本人として>」は1年未満で3割を超え、5年以上で約3割となっている。「日野市国民健康保険<本人として>」は1年以上～5年未満で2割半ば、1年未満で2割を超えている。（図4－1－8）

（２）日野市で行われている体操や運動事業で知っているもの

【全員の方にお聞きます】

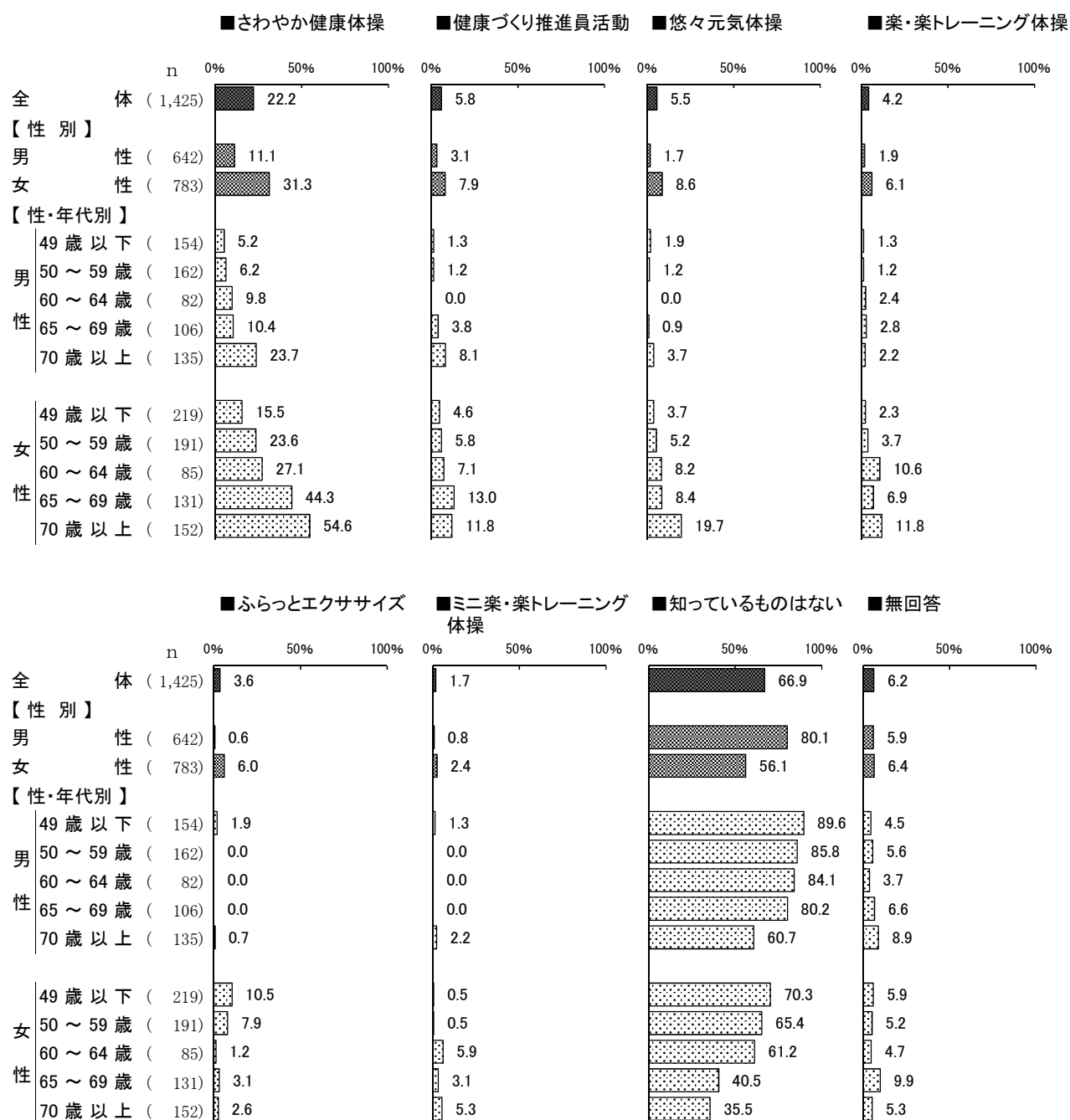
問23 日野市で行われている体操や運動事業で知っているものはありますか。（○はいくつでも）

図４－２－１ 日野市で行われている体操や運動事業で知っているもの



日野市で行われている体操や運動事業で知っているものをたずねたところ、「さわやか健康体操」（22.2%）が2割を超え、それ以外の体操や運動事業はいずれも1割未満となっている。一方、「知っているものはない」（66.9%）は6割半ばと多くなっている。（図４－２－１）

図 4-2-2 日野市で行われている体操や運動事業で知っているもの－性別／性・年代別



性別にみると、「さわやか健康体操」は女性のほうが20.2ポイント高くなっている。一方、「知っているものはない」は男性のほうが24.0ポイント高くなっている。

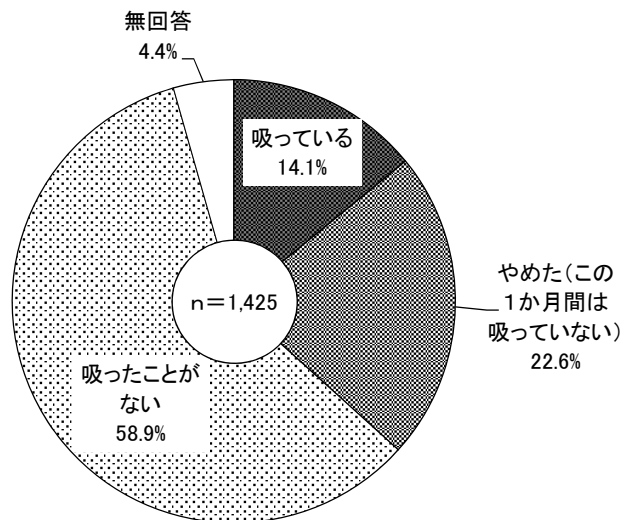
性・年代別にみると、「さわやか健康体操」は男女ともに年代が高いほど多く、女性70歳以上で5割半ばと多くなっている。一方、「知っているものはない」は男女ともに年代が低いほど多く、男性49歳以下で約9割と多くなっている。（図4-2-2）

5 喫煙に対する考え

（１）現在（この１か月間）の喫煙の有無

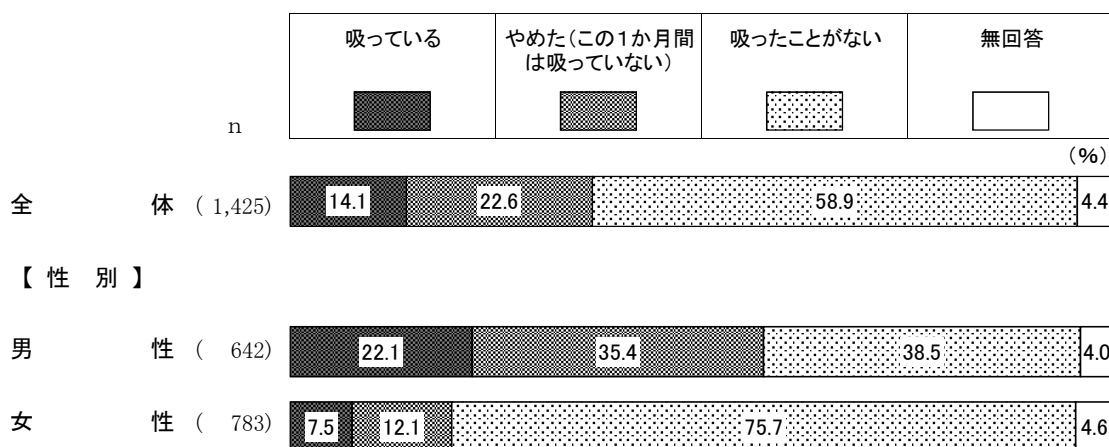
問24 現在（この1か月間）たばこを吸っていますか。（○は1つ）

図5－1－1 現在（この１か月間）の喫煙の有無



現在（この１ヶ月間）の喫煙の有無をたずねたところ、「吸ったことがない」（58.9%）が6割近くと最も多く、「やめた（この１か月間は吸っていない）」（22.6%）が2割を超えている。一方、「吸っている」（14.1%）は1割半ばと少なくなっている。（図5－1－1）

図5－1－2 現在（この1か月間）の喫煙の有無－性別／性別



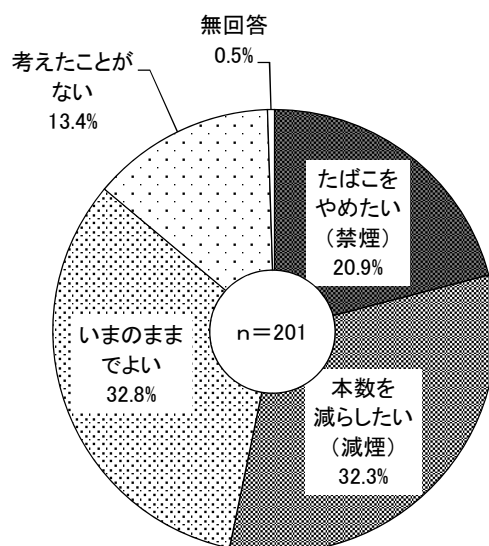
性別にみると、男性のほうは女性より「やめた（この1ヶ月間は吸っていない）」で23.3ポイント、「吸っている」で14.6ポイント高くなっている。一方、女性のほうは「吸ったことがない」で男性より37.2ポイント高くなっている。（図5－1－2）

（１－１）今後の喫煙についての考え方

【問24で「１ 吸っている」と回答した方に】

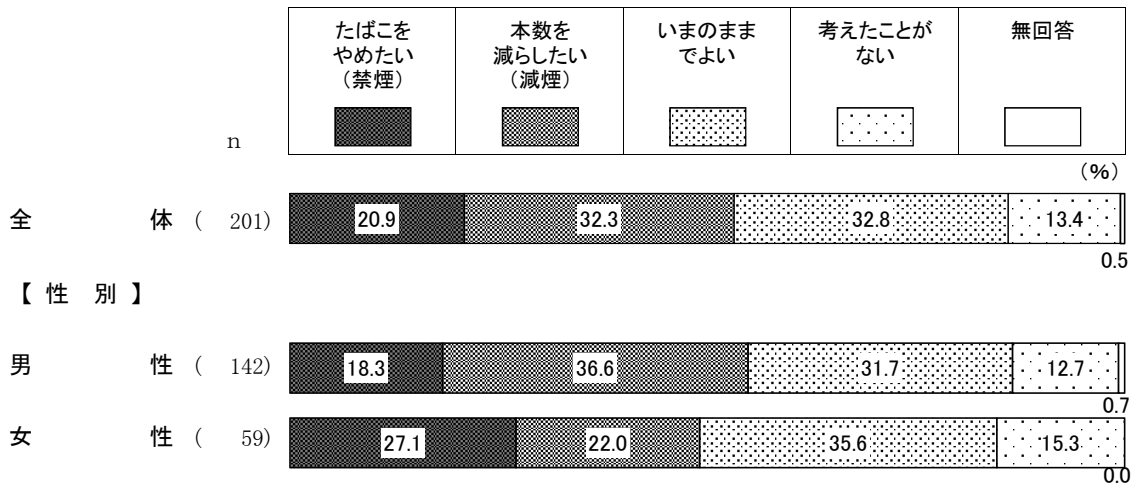
問24-1 あなたは今後の喫煙についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

図 5－1－3 今後の喫煙についての考え方



現在（この１か月間に）たばこを吸っていると答えた方（201人）に今後の喫煙についての考え方をたずねたところ、「たばこをやめたい（禁煙）」（20.9%）が約２割、「本数を減らしたい（減煙）」（32.3%）が３割台となっている。一方、「いまのままでよい」（32.8%）は３割台、「考えたことがない」（13.4%）は１割台となっている。（図 5－1－3）

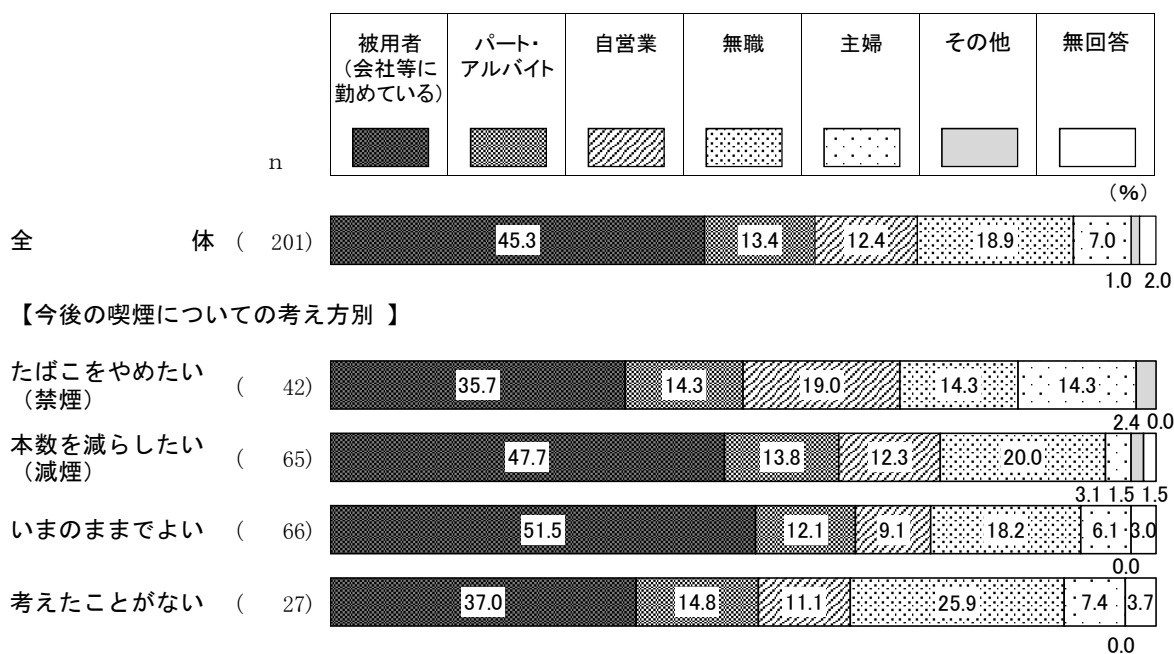
図 5－1－4 今後の喫煙についての考え方－性別



性別にみると、「本数を減らしたい（減煙）」は男性のほうが14.6ポイント高くなっている。一方、「たばこをやめたい（禁煙）」は女性のほうが8.8ポイント高くなっている。

(図 5－1－4)

図 5－1－5 職業－今後の喫煙についての考え方別



今後の喫煙についての考え方を職業別にみると、たばこをやめたい（禁煙）と回答した人は「自営業」が約2割、「主婦」が1割半ばと多くなっている。一方、いまのままでよいと回答した人は「被用者（会社等に勤めている）」が5割を超え多くなっている。

(図 5－1－5)

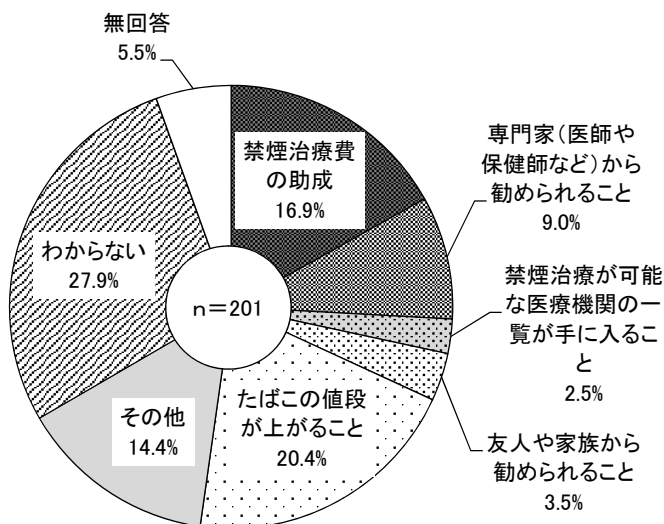
(1-2) 禁煙しようと思う最も大きなきっかけ

【問24で「1 吸っている」と回答した方に】

問24-2 あなたはどのようなきっかけがあれば禁煙しようと思いますか。

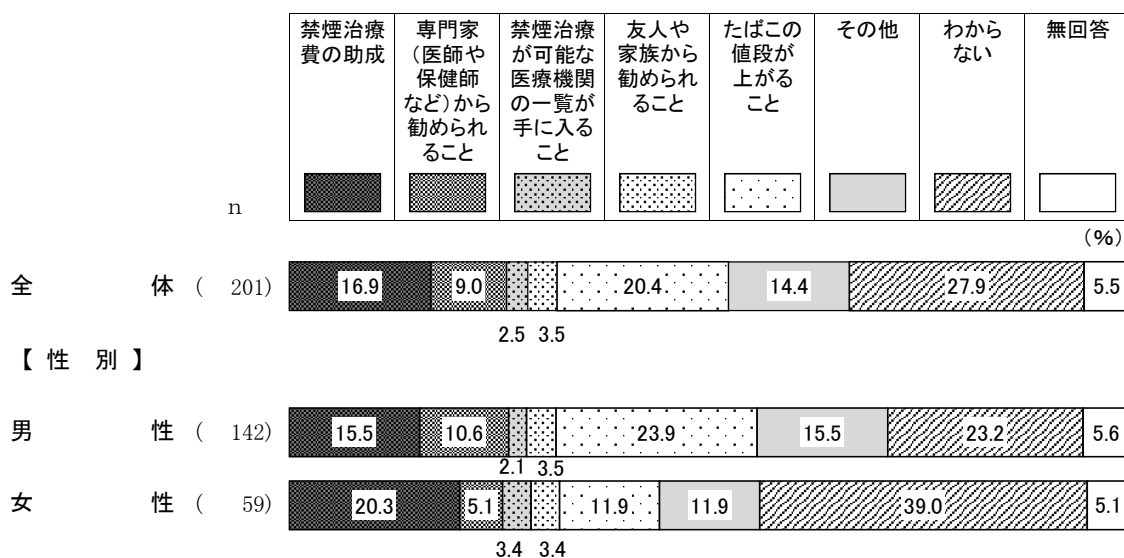
最も大きなきっかけとなりそうなものを1つだけお選びください。(○は1つ)

図5-1-6 禁煙しようと思う最も大きなきっかけ



現在(この1か月間に)たばこを吸っていると答えた方(201人)に禁煙しようと思う最も大きなきっかけをたずねたところ、「わからない」(27.9%)が3割近くと最も多く、次いで「たばこの値段が上がること」(20.4%)が約2割、「禁煙治療費の助成」(16.9%)が1割半ばとなっている。(図5-1-6)

図5-1-7 禁煙しようと思う最も大きなきっかけ—性別



性別にみると、男性のほうは女性より「たばこの値段が上がる」で12.0ポイント、「専門家（医師や保健師など）から勧められること」で5.5ポイント高くなっている。一方、女性のほうは「禁煙治療費の助成」で男性より4.8ポイント高くなっている。（図5-1-7）

図 5-1-8 職業—禁煙しようと思うきっかけ別

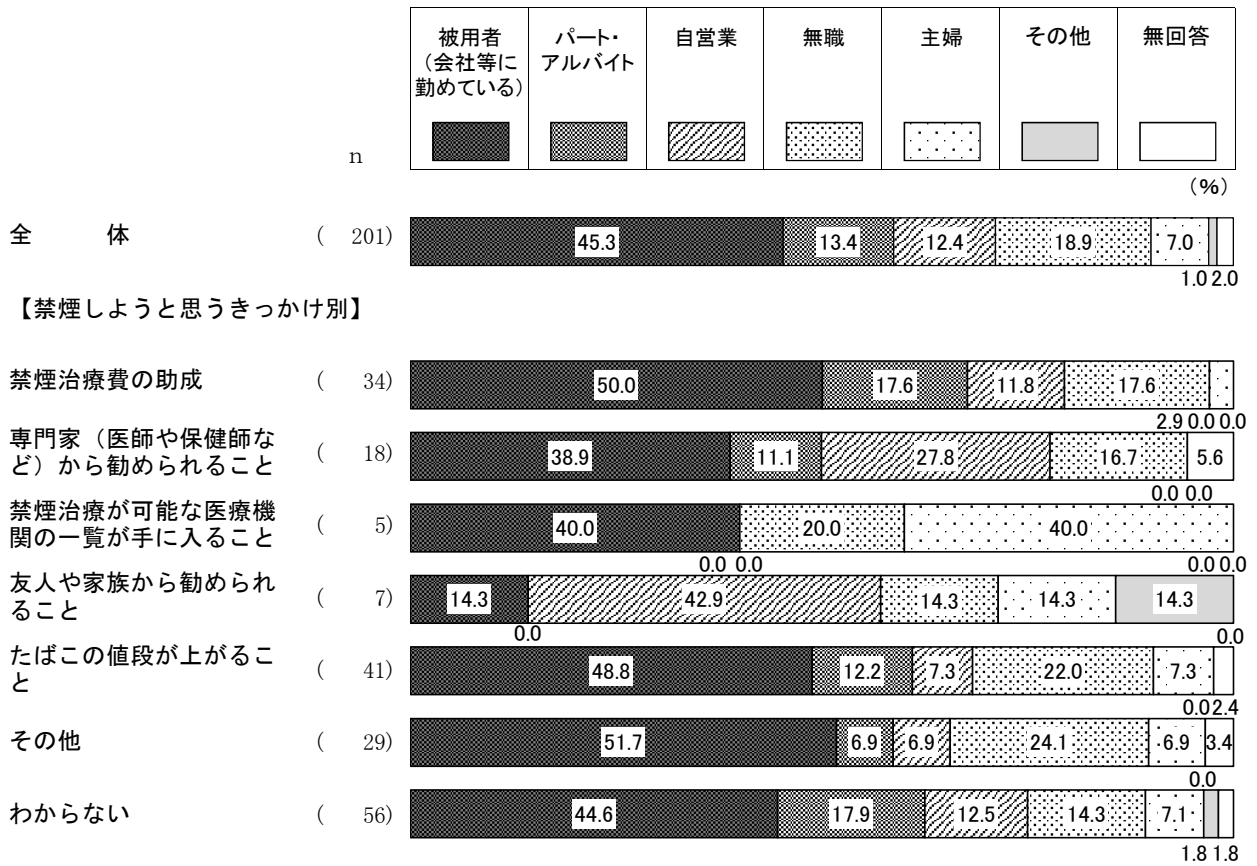
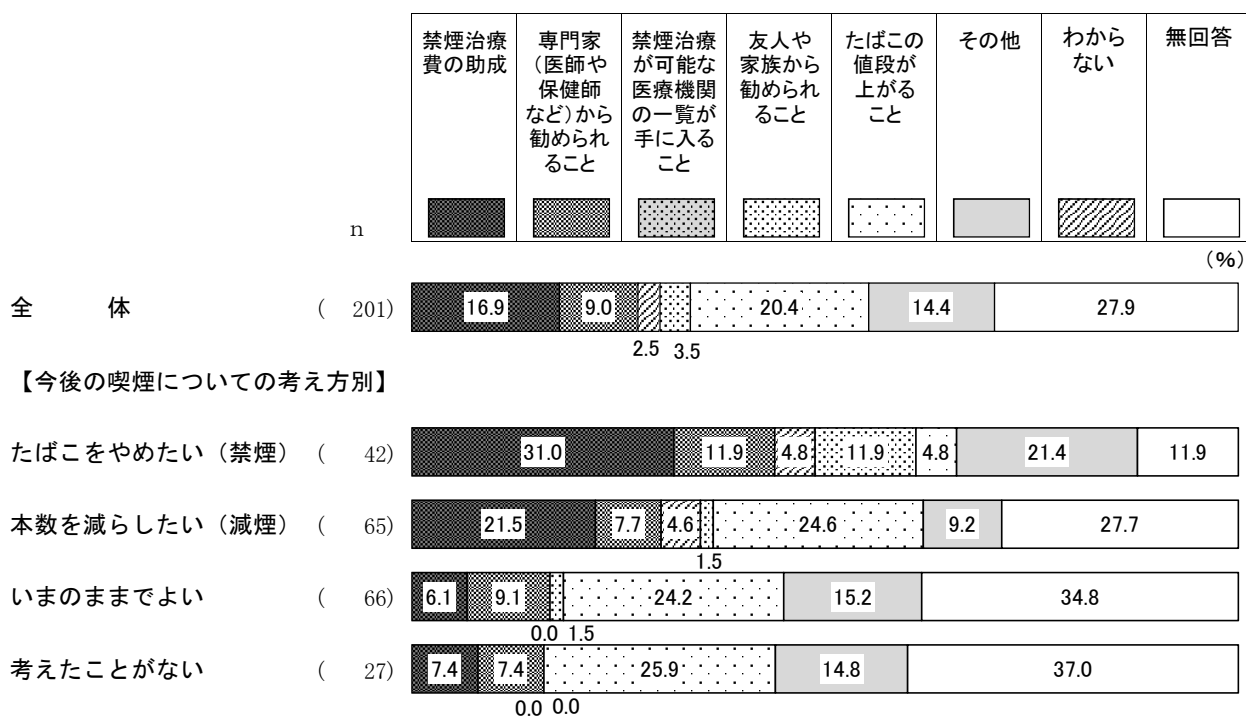


図5-1-9 禁煙しようと思う最も大きなきっかけ—今後の喫煙についての考え方別

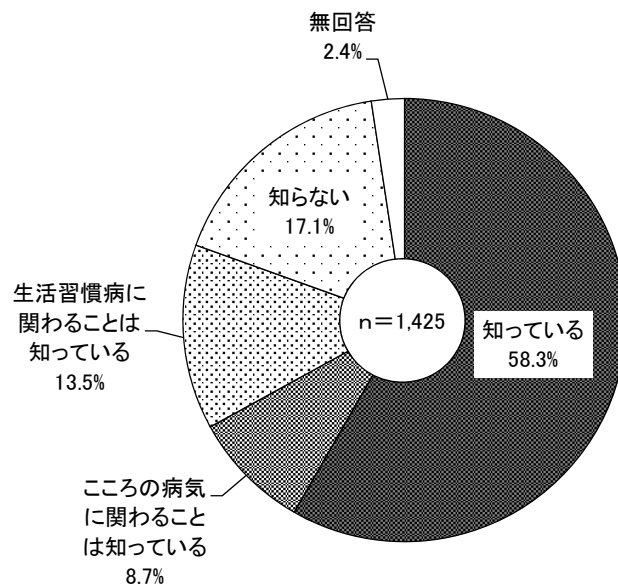


6 睡眠に関する意識

(1) 睡眠の質の低下が、こころの病気や生活習慣病の要因になることの認知度

問25 睡眠の質の低下が、こころの病気や、生活習慣病(がん、糖尿病、高血圧など)の要因になることを知っていますか。(○は1つ)

図6-1-1 睡眠の質の低下が、こころの病気や生活習慣病の要因になることの認知度

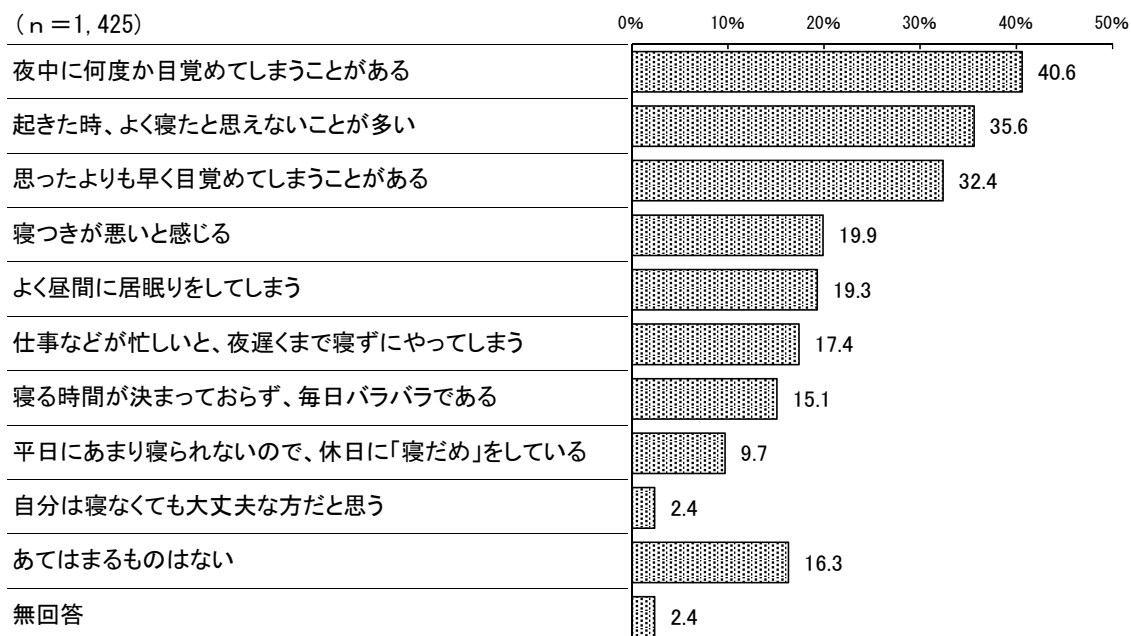


睡眠の質の低下が、こころの病気や生活習慣病の要因になることを知っているかたずねたところ、「知っている」(58.3%)が6割近く、「こころの病気に関わることは知っている」(8.7%)が1割未満、「生活習慣病に関わることは知っている」(13.5%)が1割台となっている。一方、「知らない」(17.1%)は2割近くとなっている。(図6-1-1)

（２）睡眠に関することについてあてはまること

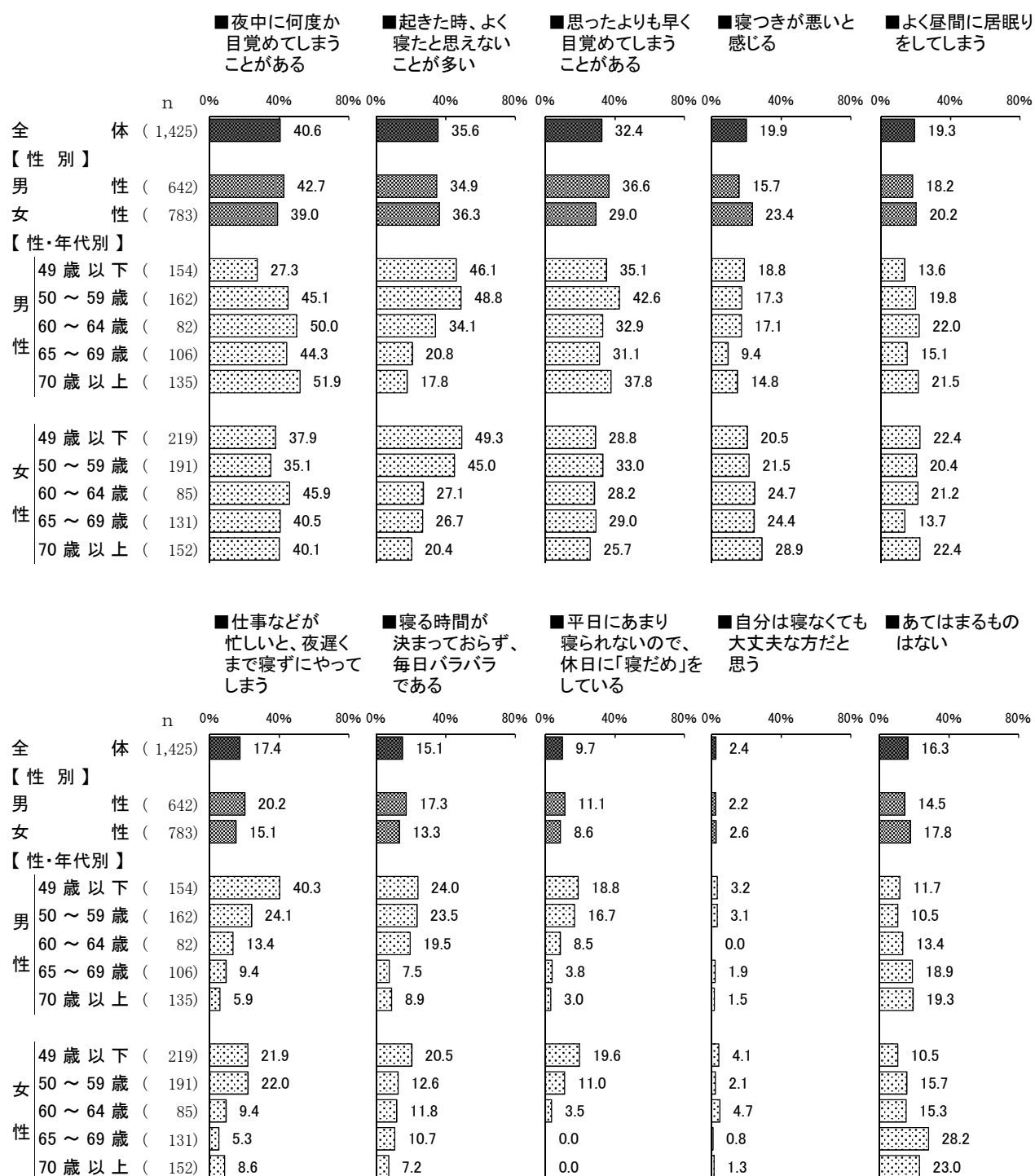
問26 睡眠に関することについて、あてはまることはありますか。（○はいくつでも）

図 6－2－1 睡眠に関することについてあてはまること



睡眠に関することについてあてはまることをたずねたところ、「夜中に何度か目覚めてしまうことがある」（40.6%）が約4割と最も多く、次いで「起きた時、よく寝たと思えないことが多い」（35.6%）、「思ったよりも早く目覚めてしまうことがある」（32.4%）、「寝つきが悪いと感じる」（19.9%）、「よく昼間に居眠りをしてしまう」（19.3%）のなどの順となっている。（図 6－2－1）

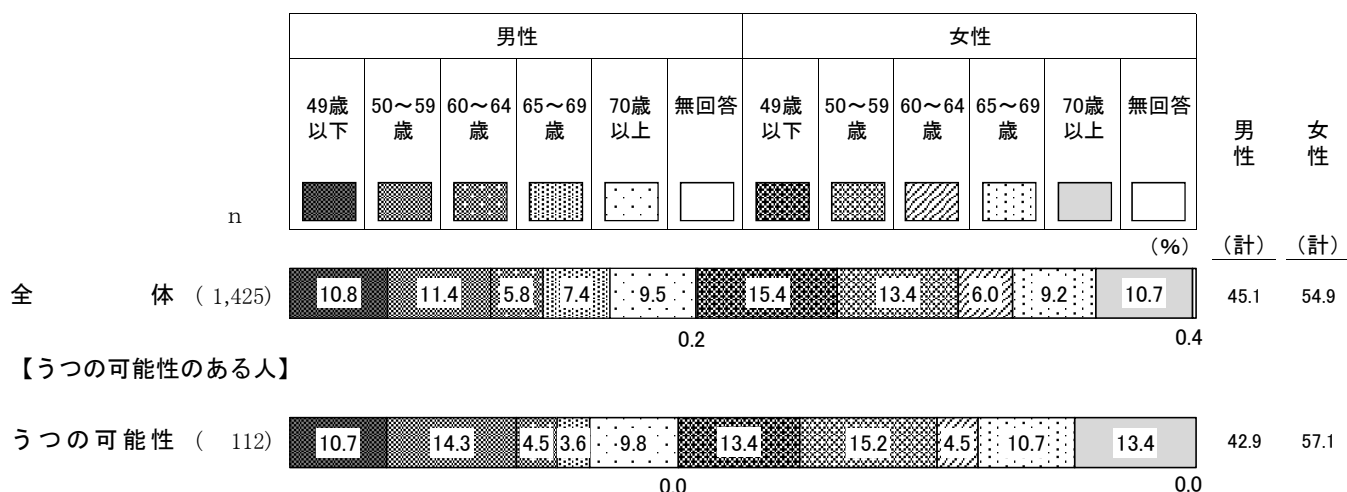
図 6-2-2 睡眠に関することについてあてはまること－性別／性・年代別



性別にみると、「寝つきが悪いと感じる」は女性のほうが7.7ポイント高くなっている。一方、男性のほうは「思ったよりも早く目覚めてしまうことがある」で7.6ポイント、「仕事などが忙しいと、夜遅くまで寝ずにやってしまう」で5.1ポイント高くなっている。

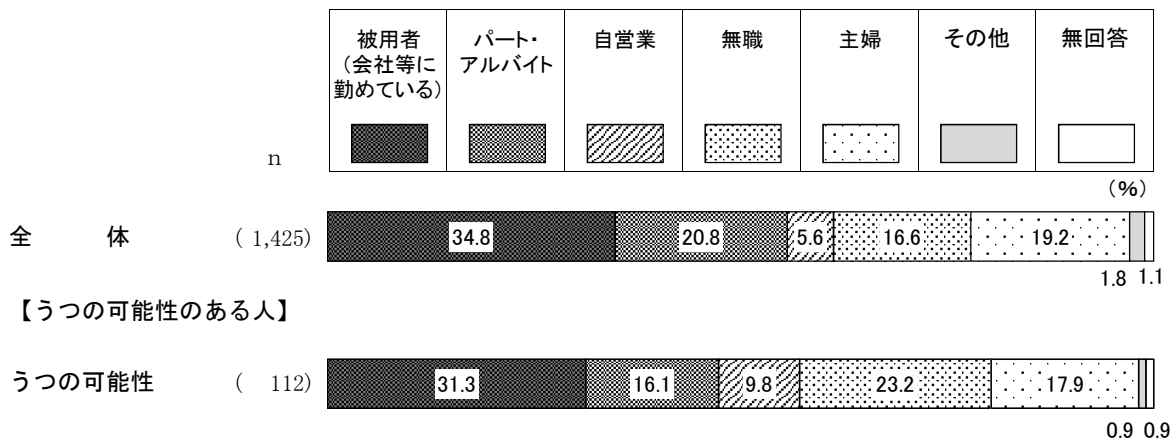
性・年代別にみると、「夜中に何度か目覚めてしまうことがある」は男性70歳以上、60～64歳でともに5割を超え多くなっている。「起きた時、よく寝たと思えないことが多い」、「仕事などが忙しいと、夜遅くまで寝ずにやってしまう」、「寝る時間が決まっておらず、毎日バラバラである」、「平日にあまり寝られないので、休日に「寝だめ」をしている」は男女ともにおおむね年代が低いほど多くなっている。（図 6-2-2）

図6-2-3 性・年代—うつの可能性のある人



睡眠に関することについてあてはまることの回答のうち、「思ったよりも早く目覚めてしまうことがある」と「寝つきが悪いと感じる」の両方に回答した人をうつの可能性のある層としてみると、性・年代の構成比は回答者全体の構成比とほぼ変わらない。（図6-2-3）

図 6－2－4 職業－うつの可能性のある人



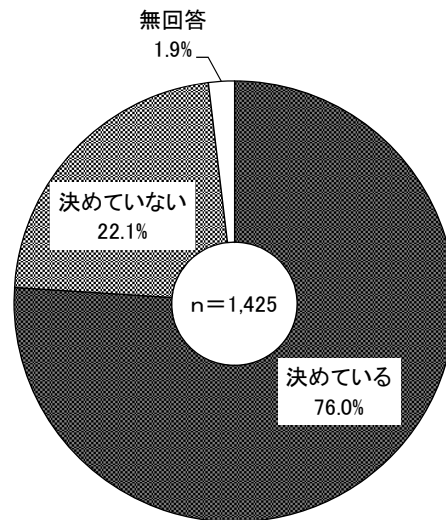
睡眠に関することについてあてはまることの回答のうち、「思ったよりも早く目覚めてしまうことがある」と「寝つきが悪いと感じる」の両方に回答した人をうつの可能性のある層としてみると、「無職」(23.2%)が2割を超え、回答者全体の構成比と比べ多くなっている。(図6－2－4)

7 歯とお口の健康について

(1) かかりつけの歯科医を決めているか

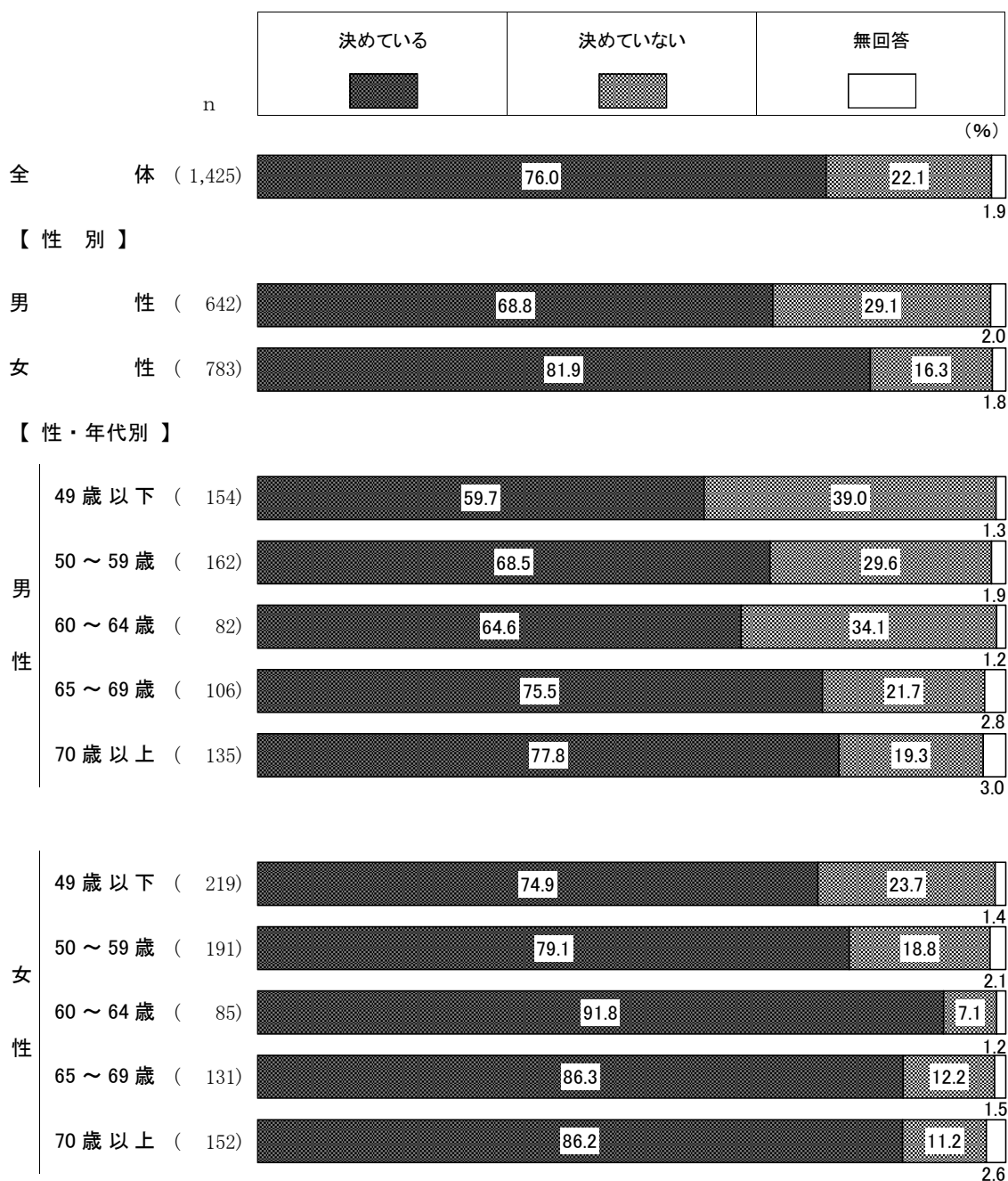
問27 あなたはかかりつけの歯科医を決めていますか。(○は1つ)

図7-1-1 かかりつけの歯科医を決めているか



かかりつけの歯科医を決めているかたずねたところ、「決めている」(76.0%)が7割半ばを占めている。(図7-1-1)

図 7-1-2 かかりつけの歯科医を決めているかー性別／性・年代別



性別にみると、「決めている」は女性のほうが13.1ポイント高くなっている。

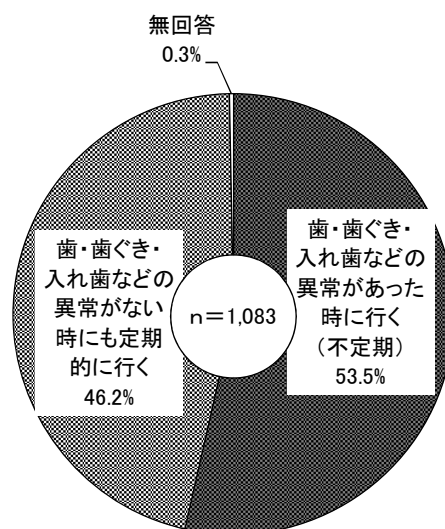
性・年代別にみると、「決めている」は女性60～64歳で9割を超え、女性65～69歳、70歳以上でともに8割半ばと多くなっている。一方、「決めていない」は男性49歳以下で約4割、60～64歳で3割半ばと多くなっている。（図7-1-2）

（１－１）かかりつけの歯科医に行くタイミング

【問27で「１ 決めている」と回答した方に】

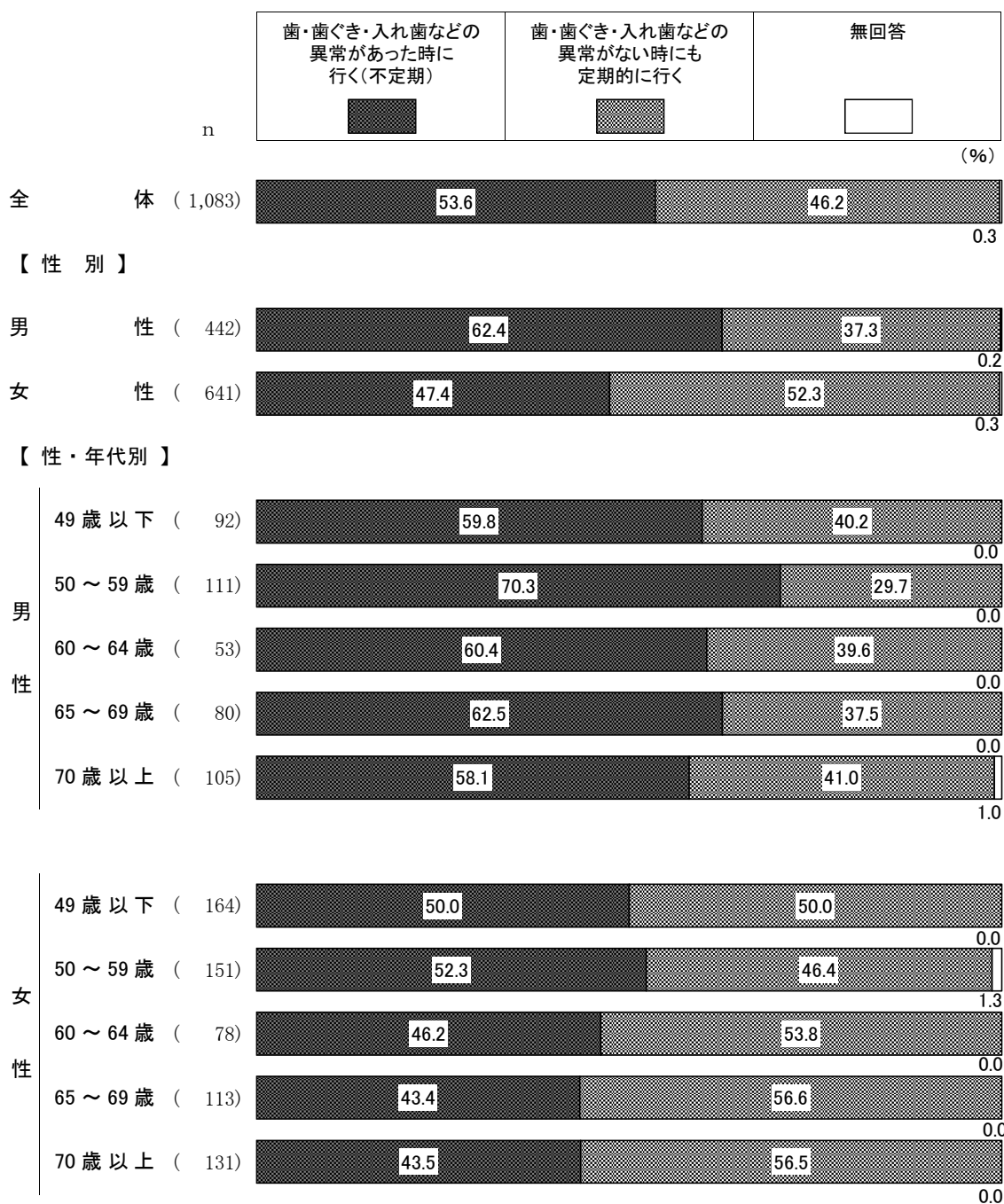
問27-1 どのような時にかかりつけの歯科医に行きますか。（○は1つ）

図 7－1－3 かかりつけの歯科医に行くタイミング



かかりつけの歯科医を決めていると答えた方（1,083人）にどのような時にかかりつけの歯科医に行くかたずねたところ、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常があった時に行く（不定期）」（53.5%）が5割を超え、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常がない時にも定期的に行く」（46.2%）は4割半ばとなっている。（図 7－1－3）

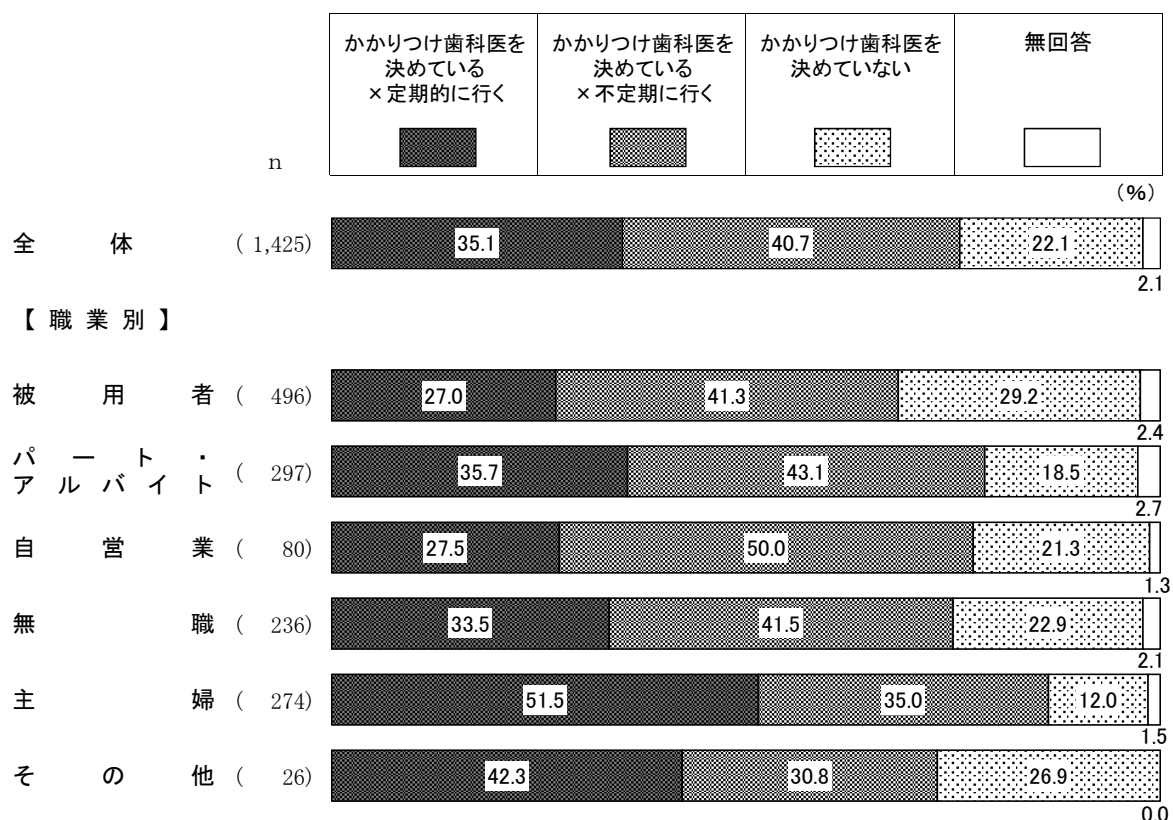
図 7-1-4 かかりつけの歯科医に行くタイミング—性別／性・年代別



性別にみると、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常があった時に行く（不定期）」は男性のほうが15.0ポイント高くなっている。一方、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常がない時にも定期的に行く」は女性のほうが15.0ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常があった時に行く（不定期）」は男性50～59歳で約7割と多くなっている。一方、「歯・歯ぐき・入れ歯などの異常がない時にも定期的に行く」は女性65～69歳、70歳以上でともに5割半ばと多くなっている。（図7-1-4）

図 7-1-5 かかりつけ歯科医の定着状況－職業別



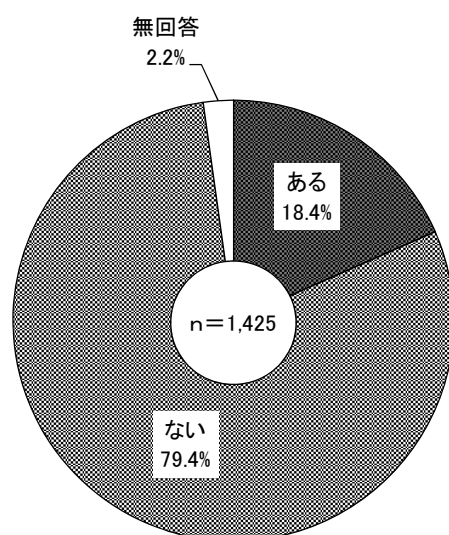
職業別にかかりつけ歯科医の定着状況をみると、「かかりつけ歯科医を決めている×定期的に行く」は主婦（51.5%）で5割を超え、パート・アルバイト（35.7%）で3割半ばと多くなっている。「かかりつけ歯科医を決めている×不定期に行く」は自営業（50.0%）で5割と多くなっている。一方、「かかりつけ歯科医を決めていない」は被用者（29.2%）で約3割と多くなっている。（図 7-1-5）

（２）日野市の「お口の健康診査」受診の有無

【全員の方にお聞きます】

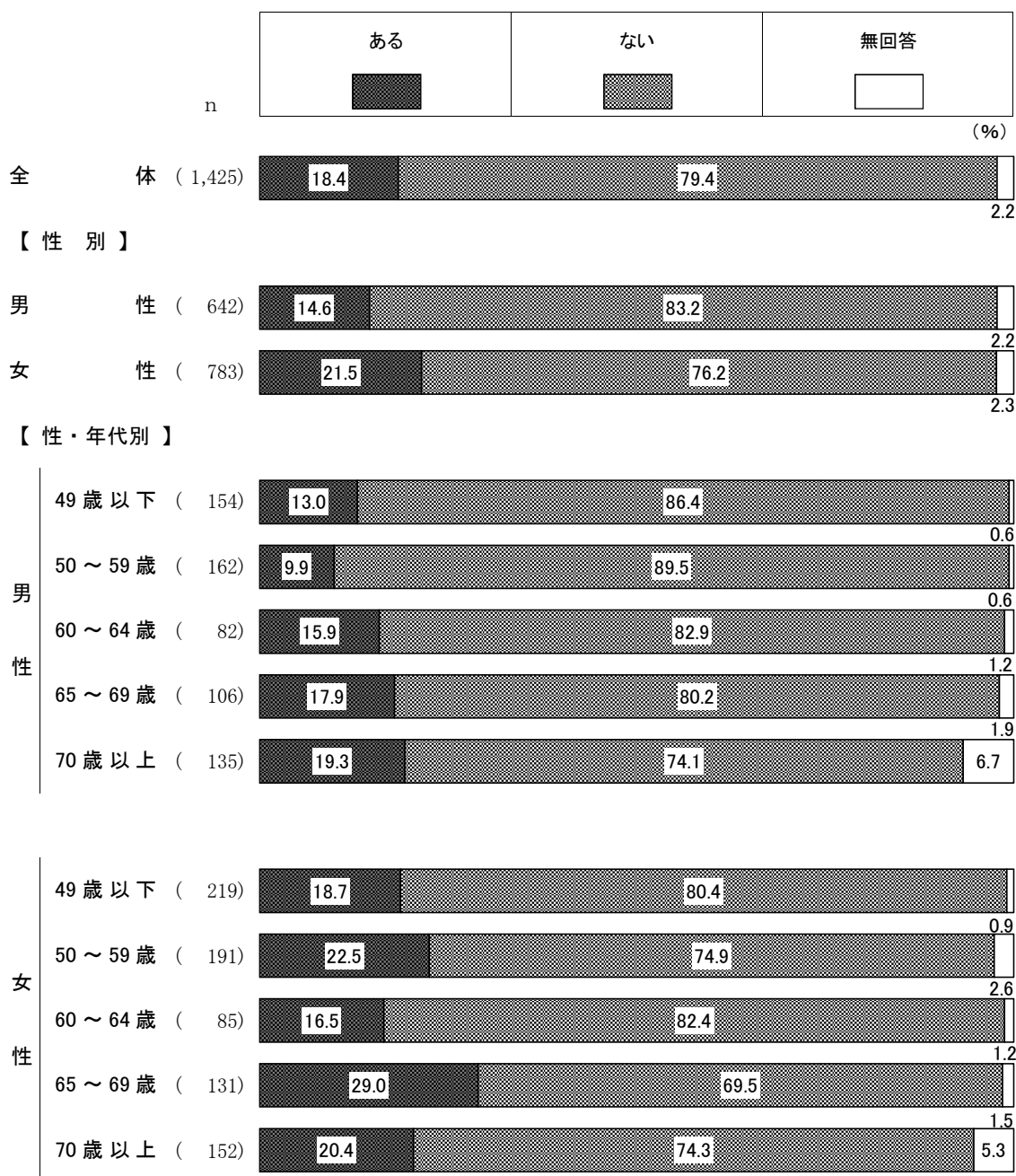
問28 日野市では20歳以上の5歳刻みの方を対象に無料の歯科健診（お口の健康診査）を行っています。受診したことがありますか。（○は1つ）

図 7－2－1 日野市の「お口の健康診査」受診の有無



日野市の「お口の健康診査」受診の有無をたずねたところ、「ある」（18.4%）は2割近くとなっており、「ない」（79.4%）が約8割を占めている。（図 7－2－1）

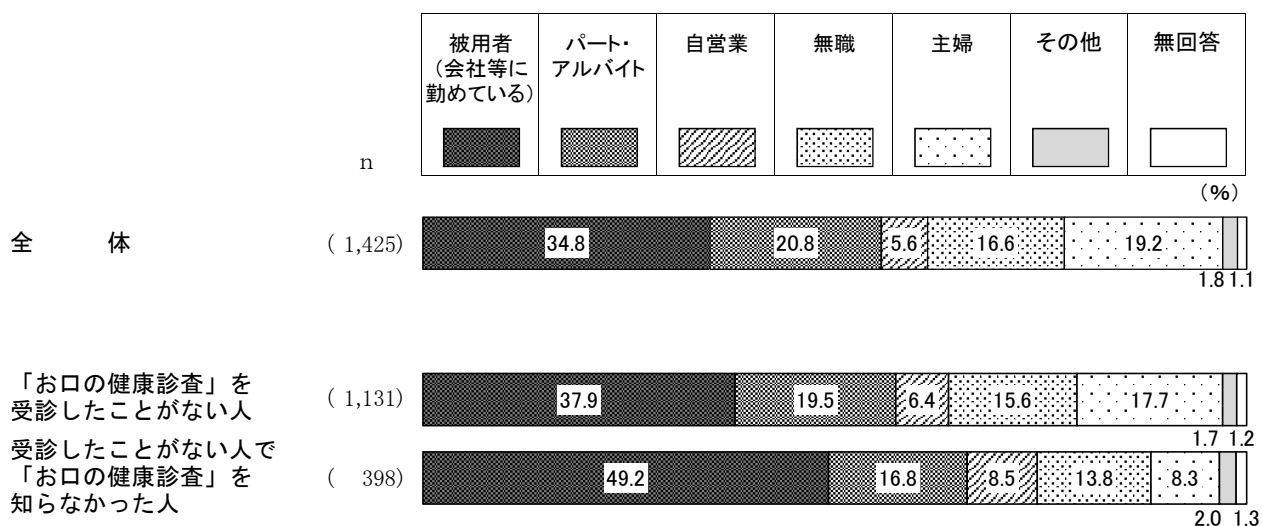
図 7-2-2 日野市の「お口の健康診査」受診の有無－性別／性・年代別



性別にみると、「ある」は女性のほうが6.9ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「ある」は女性65～69歳で約3割と多くなっている。(図7-2-2)

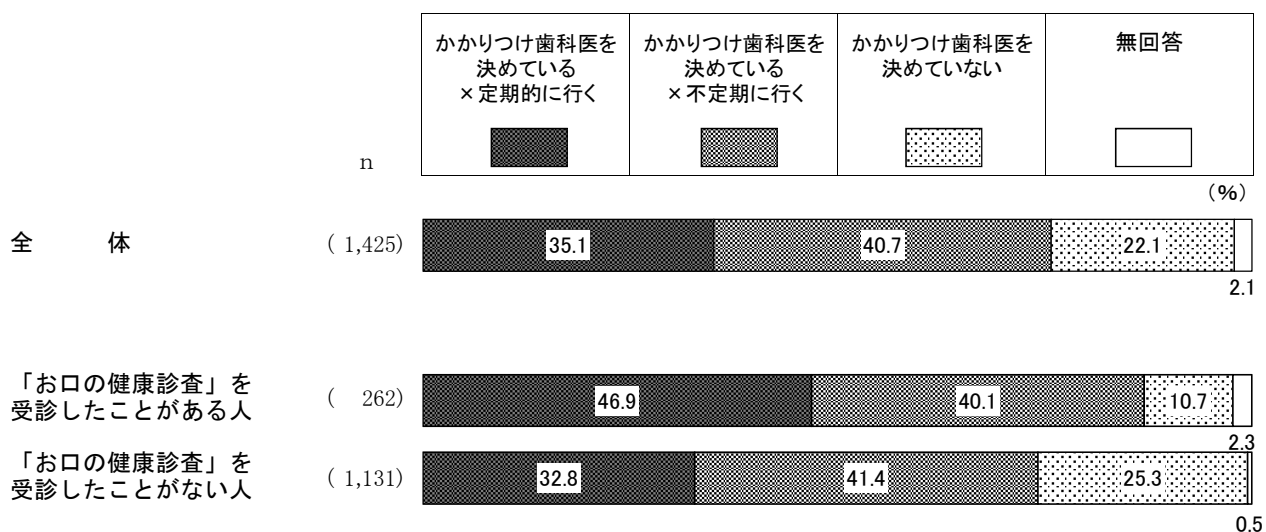
図 7-2-3 職業—お口の健康診査を受診したことがない人



お口の健康診査を受診したことがない人の職業をみると、「被用者（会社等に勤めている）」（37.9%）が4割近く、「パート・アルバイト」（19.5%）が約2割、「主婦」（17.7%）が1割近くとなっている。

受診したことがない人で「お口の健康診査」を知らなかった人でみると、「被用者（会社等に勤めている）」（49.2%）が約5割と多くなっている。（図7-2-3）

図 7-2-4 かかりつけ歯科医の定着状況－「お口の健康診査」受診の有無別



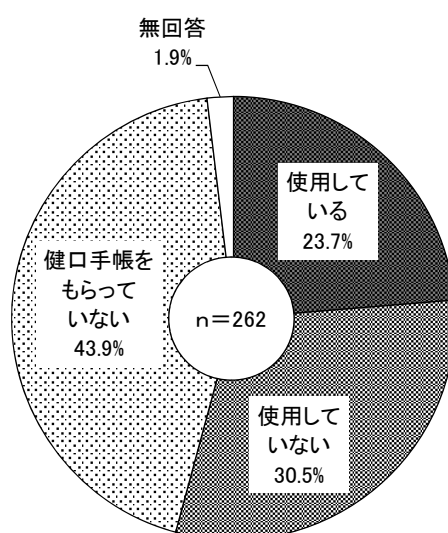
「お口の健康診査」受診の有無別にかかりつけ歯科医の定着状況をみると、「お口の健康診査」を受診したことがある人は「かかりつけ歯科医を決めている×定期的に行く」（46.9%）が4割半ばと多くなっている。一方、「お口の健康診査」を受診したことがない人は「かかりつけ歯科医を決めていない」（25.3%）が2割半ばとなっている。（図 7-2-4）

(2-1) お口の健康診査受診後に歯科医を受診する際の「健口手帳」使用状況

【問28で「1 ある」と回答した方に】

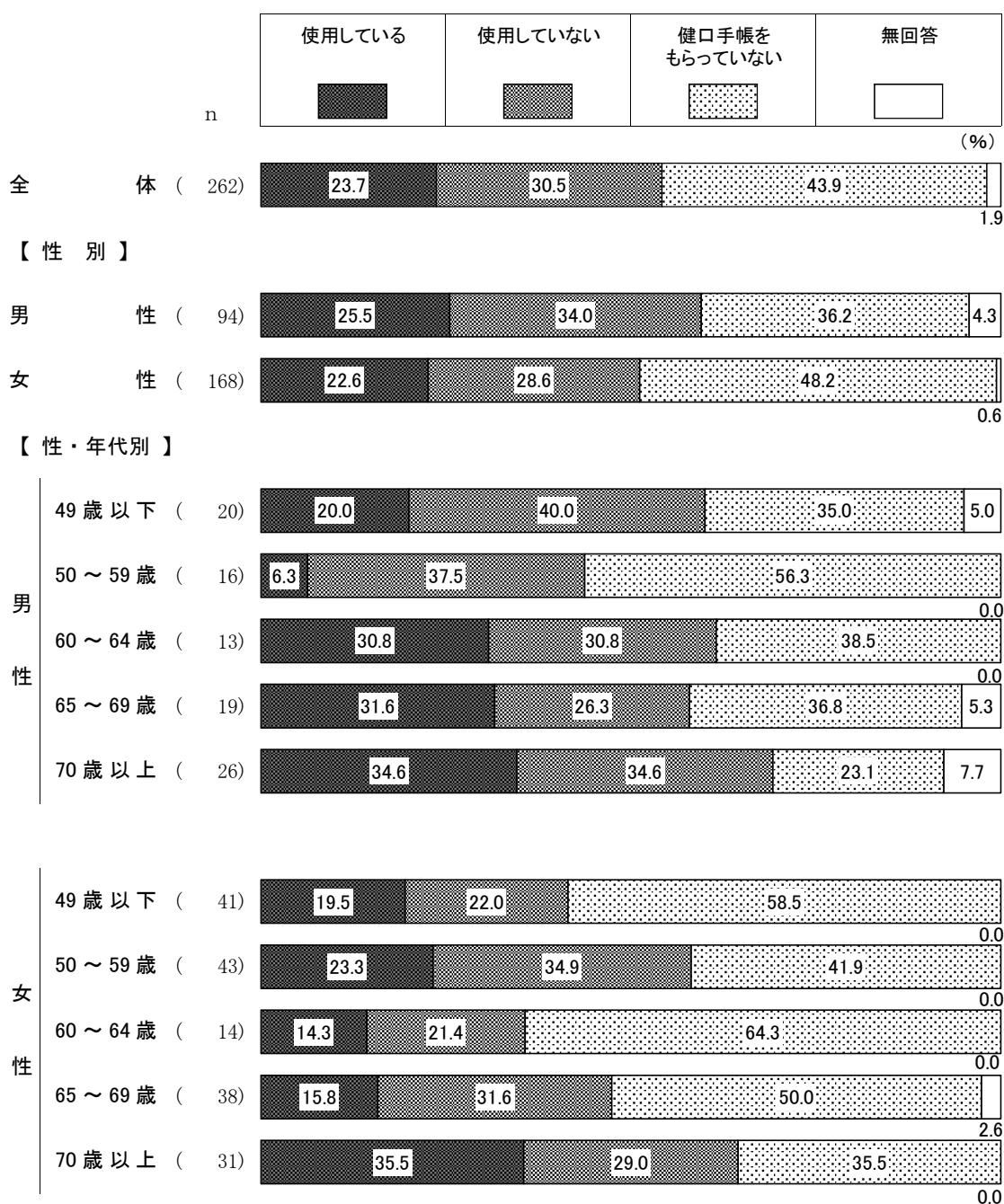
問28-1 平成28年度よりお口の健康診査受診者に対し「健口手帳」をお渡ししています。
健診受診後に歯科医院を受診する際、「健口手帳」を使用していますか。(○は1つ)

図7-2-5 お口の健康診査受診後に歯科医を受診する際の
「健口手帳」使用状況



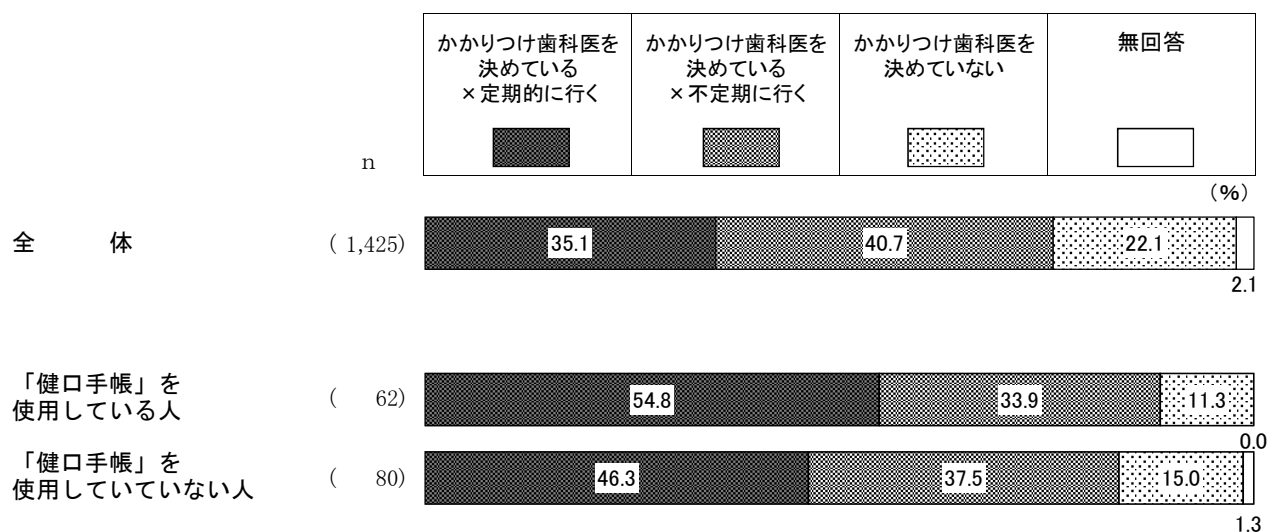
「お口の健康診査」を受診したことがあると答えた方（262人）に「健口手帳」使用の有無をたずねたところ、「使用している」（23.7%）が2割台、「使用していない」（30.5%）が約3割となっている。一方、「健口手帳をもらっていない」（43.9%）は4割を超えている。
(図7-2-5)

図 7-2-6 お口の健康診査受診後に歯科医を受診する際の「健口手帳」使用状況
—性別/性・年代別



性別にみると、「健口手帳をもらっていない」は女性のほうが12.0ポイント高くなっている。一方、「使用していない」は男性のほうが5.4ポイント高くなっている。（図7-2-6）

図 7-2-7 かかりつけ歯科医の定着状況－「健口手帳」使用状況別



「健口手帳」使用状況別にかかりつけ歯科医の定着状況をみると、「健口手帳」を使用している人は「かかりつけ歯科医を決めている×定期的に行く」（54.8%）が5割半ばと多くなっている。（図 7-2-7）

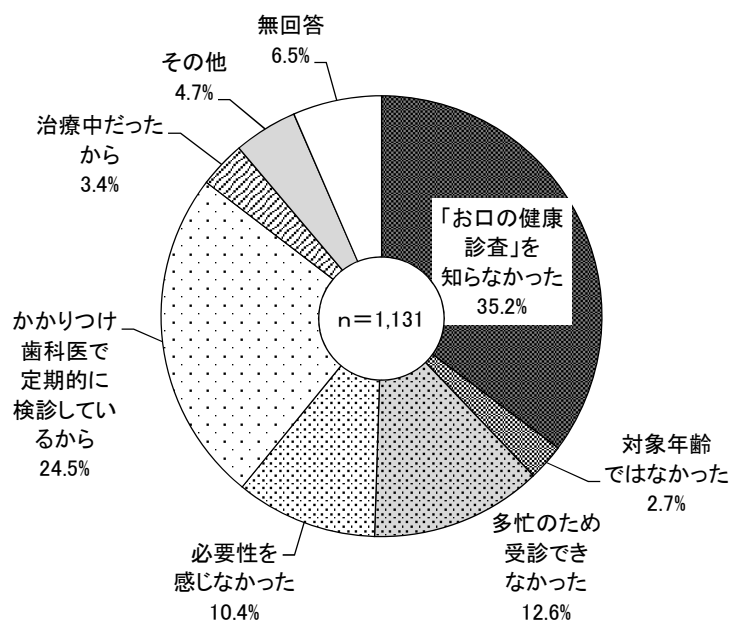
(2-2) 「お口の健康診査」を受診しなかった理由

【問28で「2 ない」と回答した方に】

問28-2 お口の健康診査を受診しなかった理由は何ですか。

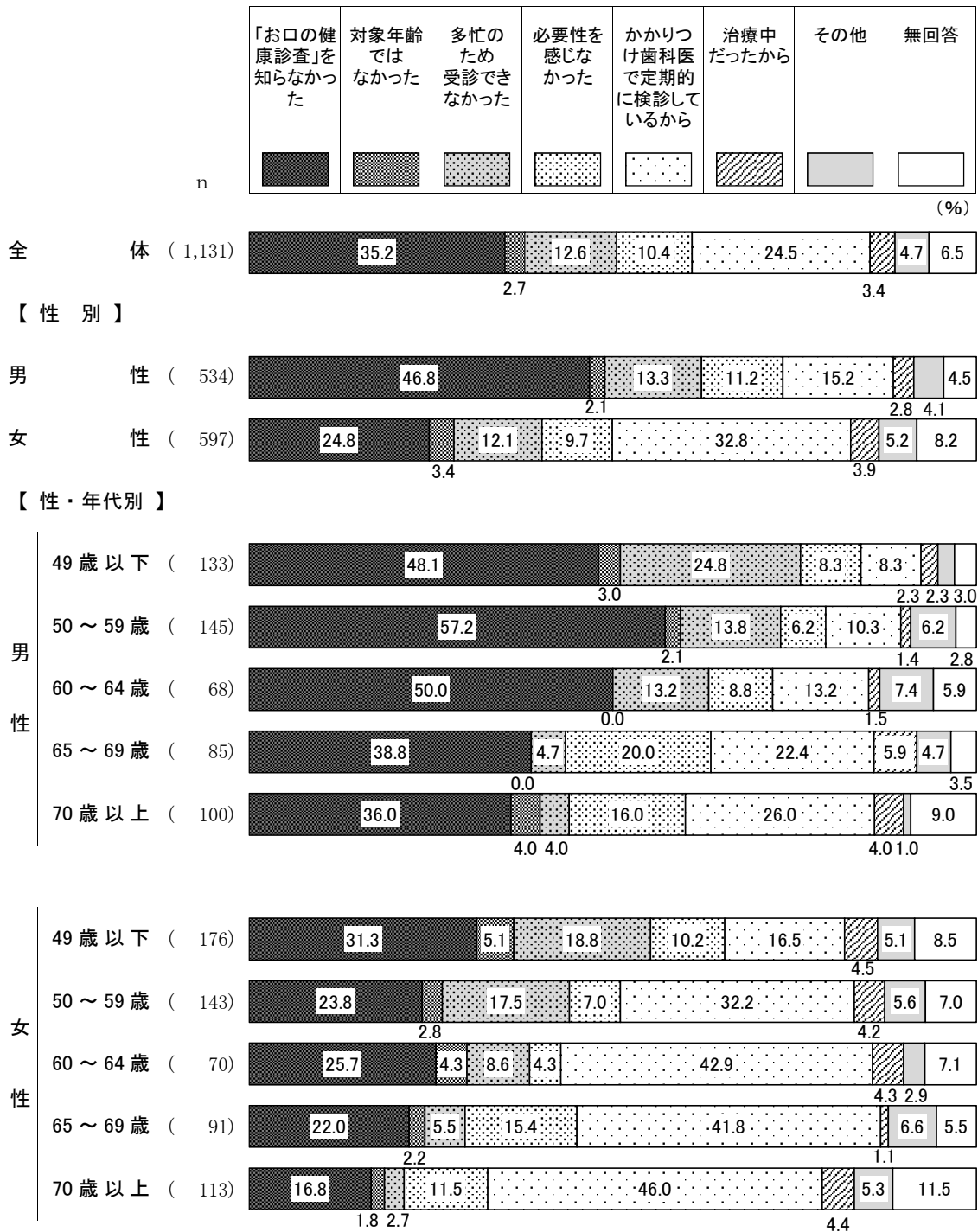
最もあてはまるものを1つだけお選びください。(○は1つ)

図7-2-8 「お口の健康診査」を受診しなかった理由



「お口の健康診査」を受診したことがないと答えた方(1,131人)に受診しなかった理由をたずねたところ、「「お口の健康診査」を知らなかった」(35.2%)が3割半ばと最も多く、次いで「かかりつけ歯科医で定期的に検診しているから」(24.5%)が2割半ば、「多忙のため受診できなかった」(12.6%)、「必要性を感じなかった」(10.4%)がともに1割台となっている。(図7-2-8)

図 7-2-9 「お口の健康診査」を受診しなかった理由—性別／性・年代別



性別にみると、「「お口の健康診査」を知らなかった」は男性のほうが22.0ポイント高くなっている。一方、「かかりつけ歯科医で定期的に検診しているから」は女性のほうが17.6ポイント高くなっている。

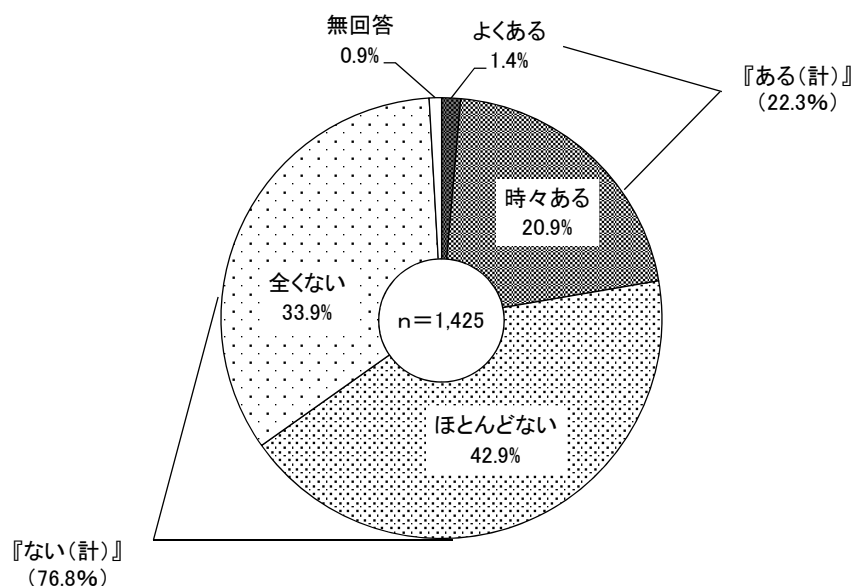
性・年代別にみると、「「お口の健康診査」を知らなかった」は男性50～59歳で6割近く、60～64歳、49歳以下とともに5割前後と多くなっている。一方、「かかりつけ歯科医で定期的に検診しているから」は男女ともにおおむね年代が高いほど多く、女性70歳以上で4割半ばと多くなっている。(図7-2-9)

(3) 食事にむせることの有無

【全員の方にお聞きします】

問29 食事にむせることはありますか。(○は1つ)

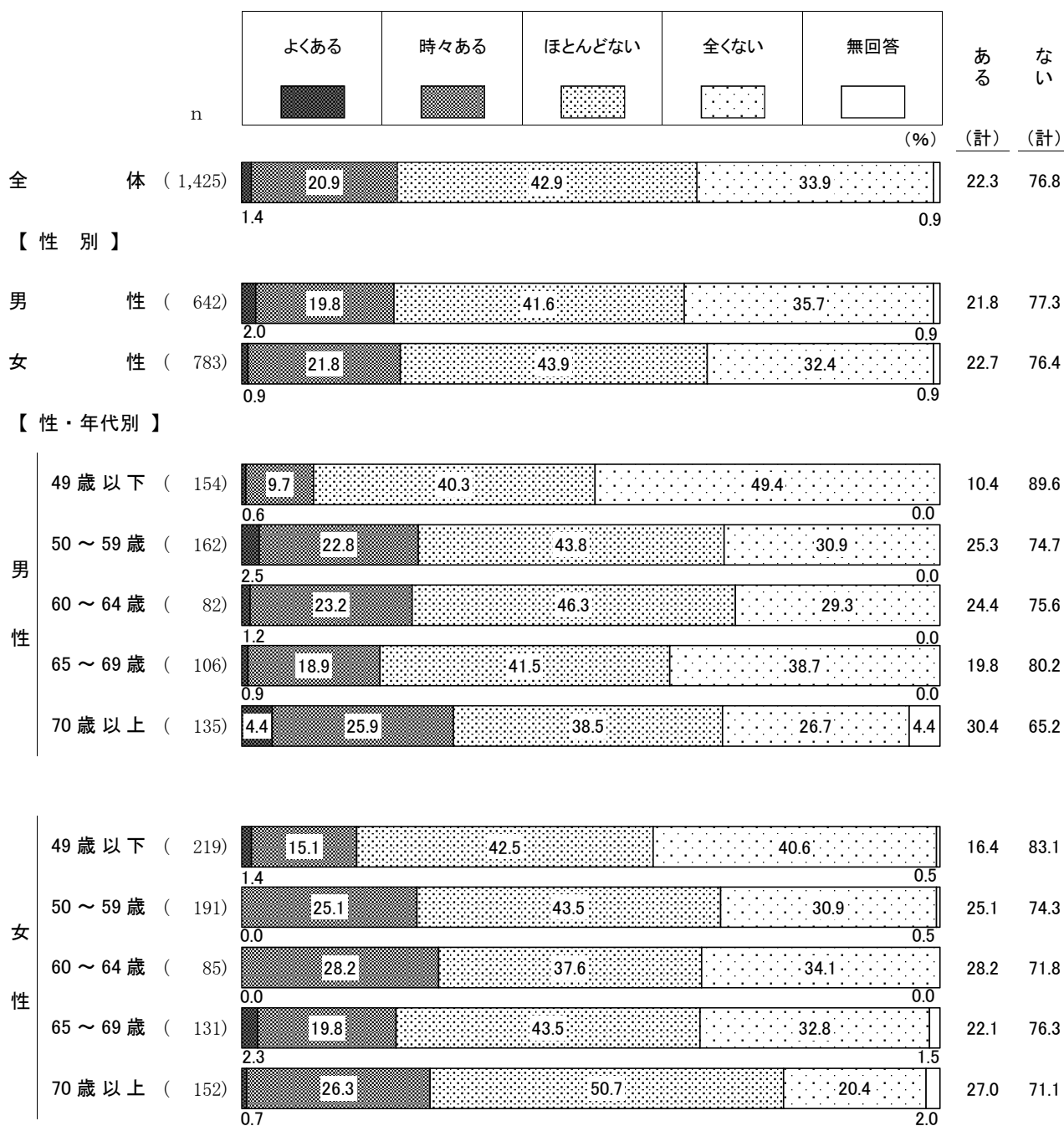
図7-3-1 食事にむせることの有無



食事にむせることがあるかたずねたところ、「よくある」(1.4%)、「時々ある」(20.9%)を合わせた『ある(計)』(22.3%)が2割を超えている。一方、「ほとんどない」(42.9%)、「全くない」(33.9%)を合わせた『ない(計)』は7割半ばとなっている。

(図7-3-1)

図 7-3-2 食事中にむせることの有無－性別／性・年代別



性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

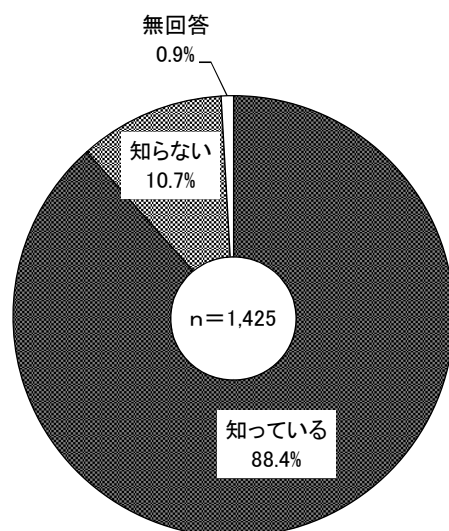
性・年代別にみると、『ある（計）』は男性70歳以上で約3割、女性60～64歳、70歳以上で3割近くと多くなっている。（図7-3-2）

（４）加齢により飲み込む機能が低下することの認知状況

【全員の方にお聞きます】

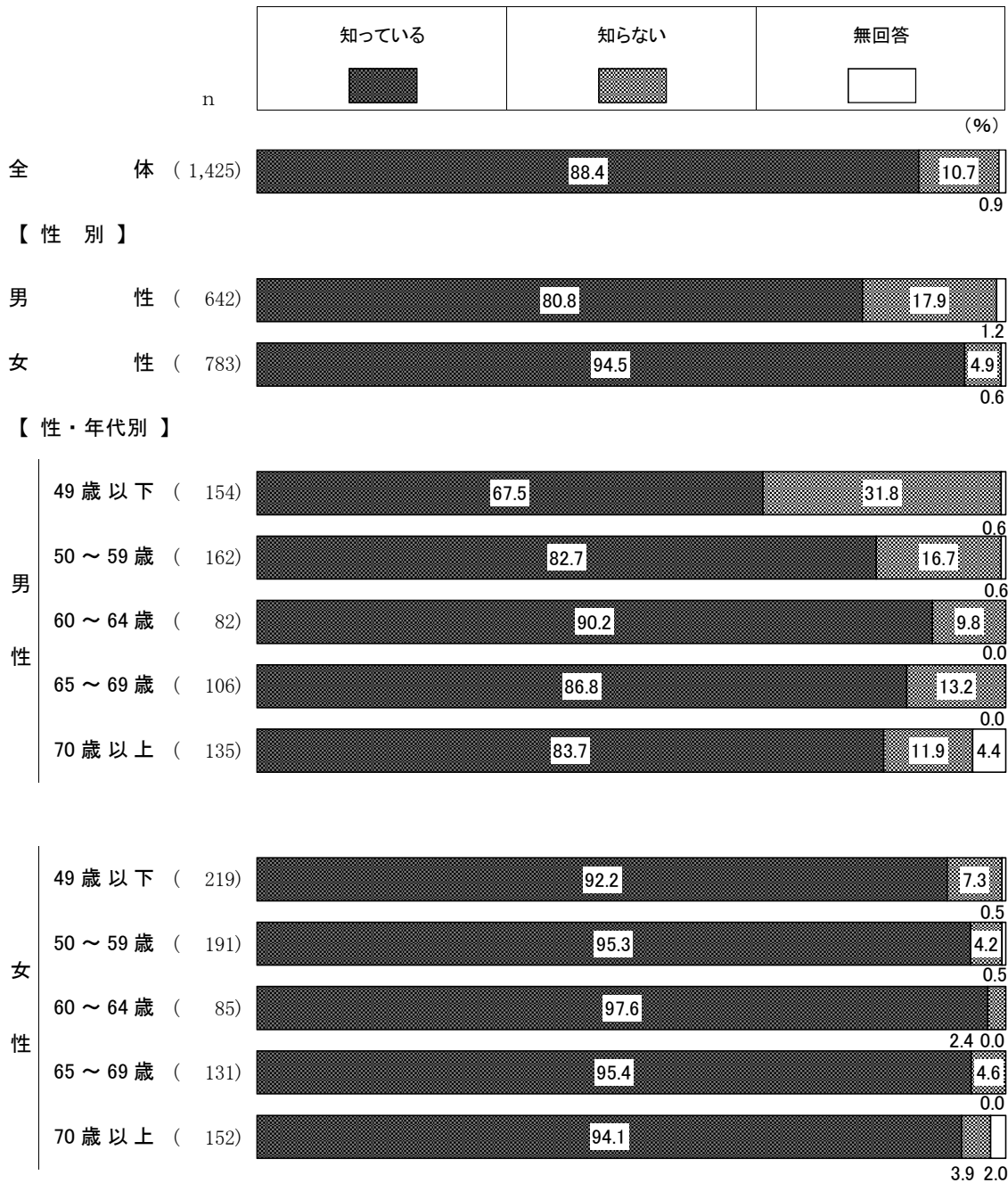
問30 加齢により飲み込む機能が低下することを知っていますか。（○は1つ）

図 7－4－1 加齢により飲み込む機能が低下することの認知状況



加齢により飲み込む機能が低下することを知っているかたずねたところ、「知っている」(88.4%)が9割近くを占めている。(図 7－4－1)

図 7-4-2 加齢により飲み込む機能が低下することの認知状況－性別／性・年代別



性別にみると、「知っている」は女性のほうが13.7ポイント高くなっている。

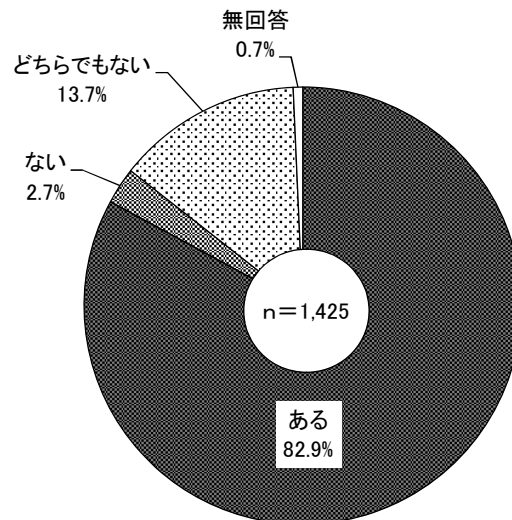
性・年代別にみると、「知っている」は女性のすべての年代、男性60～64歳で9割を超え多くなっている。一方、「知らない」は男性49歳以下で3割台となっている。のすべての年代で1割未満と少なくなっている。（図 7-4-2）

8 健康情報について

(1) 自分の健康への関心の有無

問31 あなたは自分の健康に関心がありますか。(○は1つ)

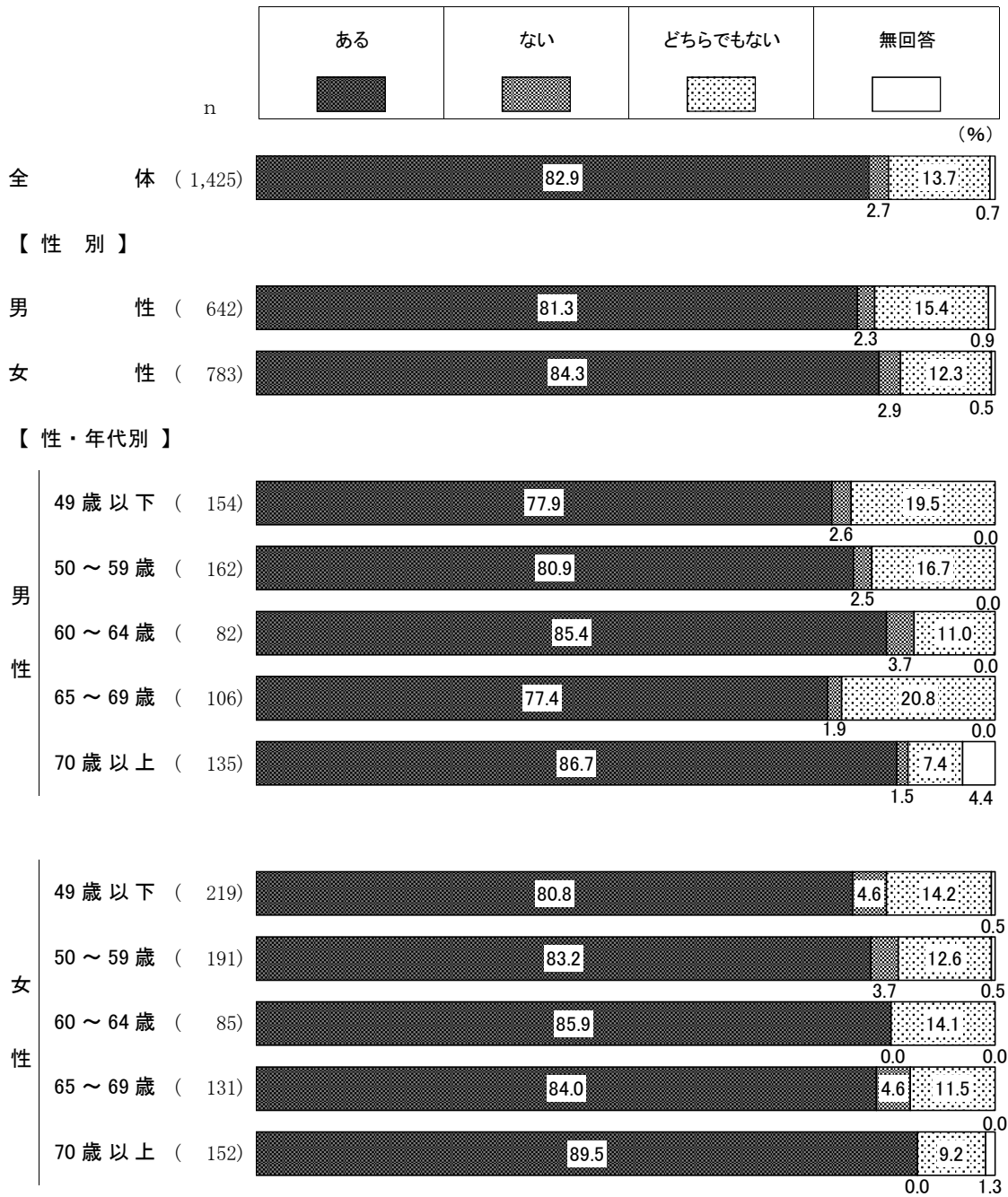
図8-1-1 自分の健康への関心の有無



自分の健康に関心があるかたずねたところ、「ある」(82.9%)が8割を超えている。

(図8-1-1)

図 8－1－2 自分の健康への関心の有無－性別／性・年代別



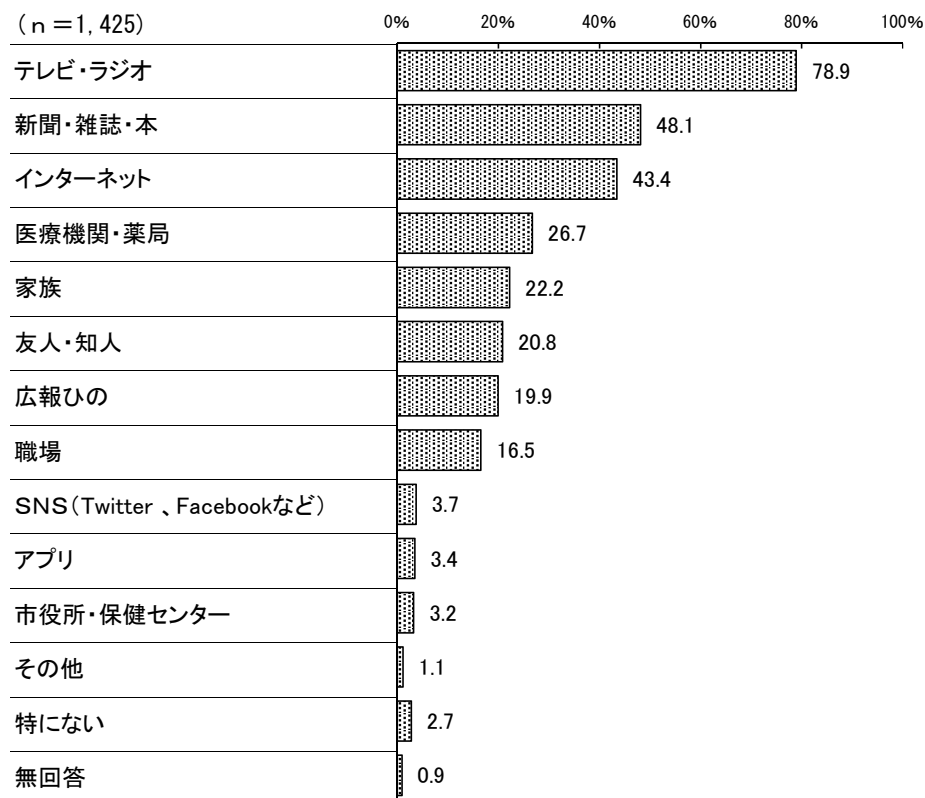
性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別にみると、「ある」は女性70歳以上で約9割と多くなっている。(図8－1－2)

（２）健康に関する情報の認知経路

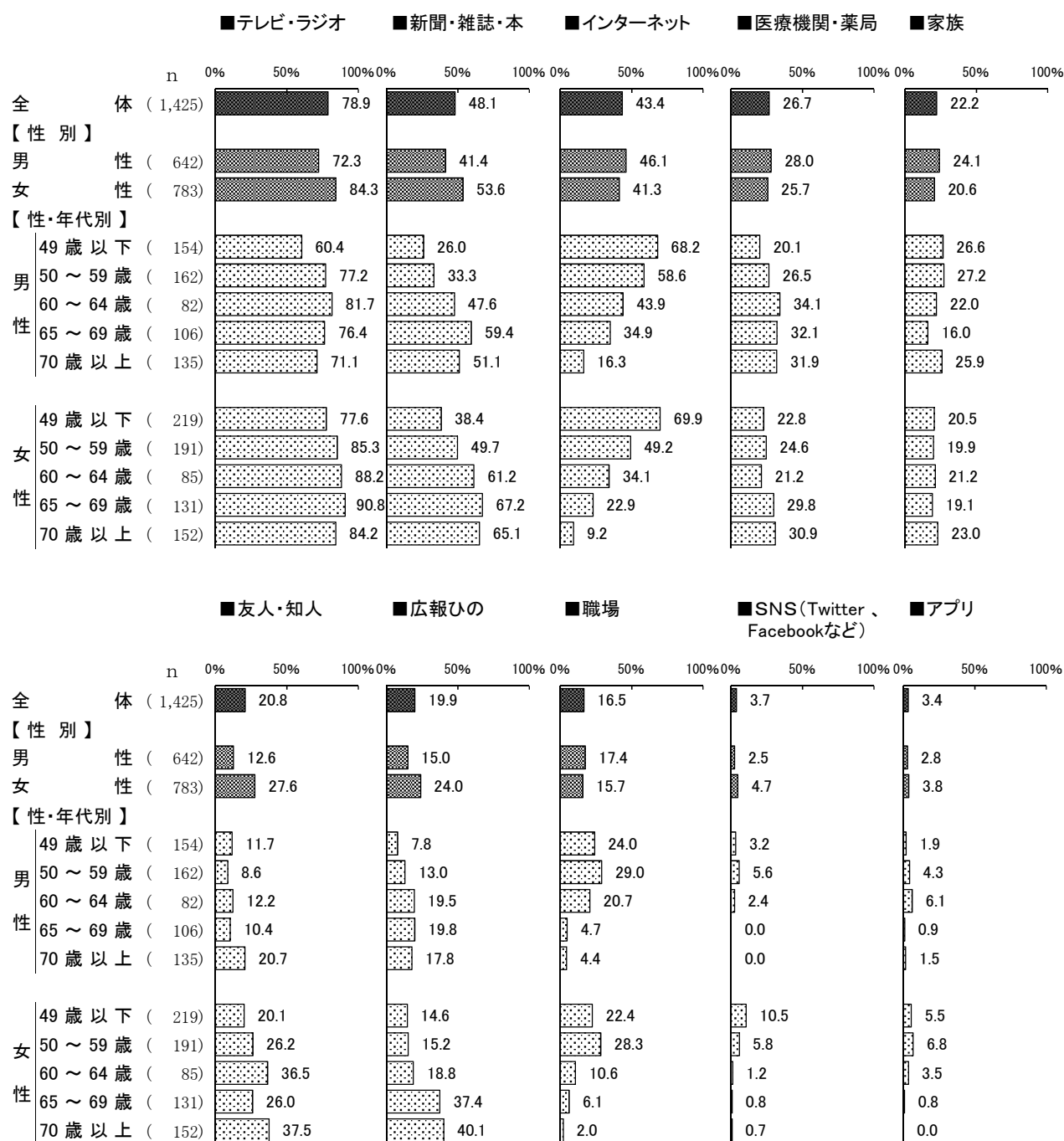
問32 あなたは現在、健康に関する情報は何かから得ていますか。（○はいくつでも）

図 8－2－1 健康に関する情報の認知経路



健康に関する情報を何から得ているかたずねたところ、「テレビ・ラジオ」（78.9%）が8割近くと最も多く、次いで「新聞・雑誌・本」（48.1%）、「インターネット」（43.4%）、「医療機関・薬局」（26.7%）などの順となっている。（図 8－2－1）

図 8-2-2 健康に関する情報の認知経路【上位10項目】—性別／性・年代別



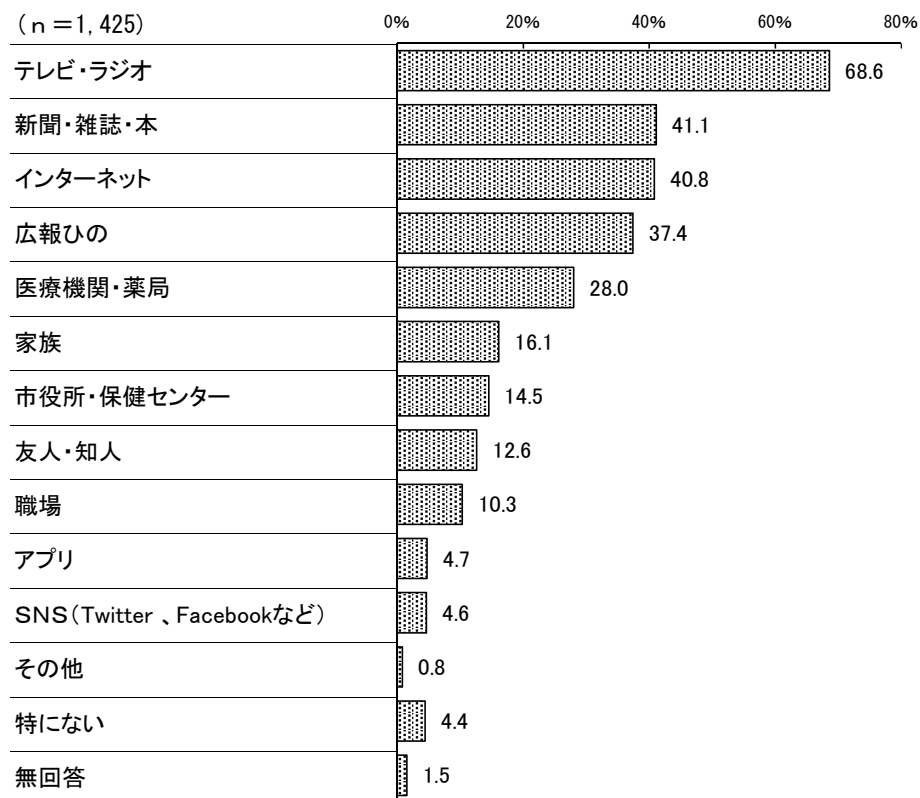
性別にみると、女性のほうは「友人・知人」で15.0ポイント、「新聞・雑誌・本」で12.2ポイント、「テレビ・ラジオ」で12.0ポイント、「広報ひの」で9.0ポイント高くなっている。一方、男性のほうは「インターネット」で4.8ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「新聞・雑誌・本」、「広報ひの」は男女ともにおおむね年代が高いほど多くなっている。一方、「インターネット」は男女ともに年代が低いほど多くなっている。
(図 8-2-2)

（３）今後希望する健康に関する情報の入手手段

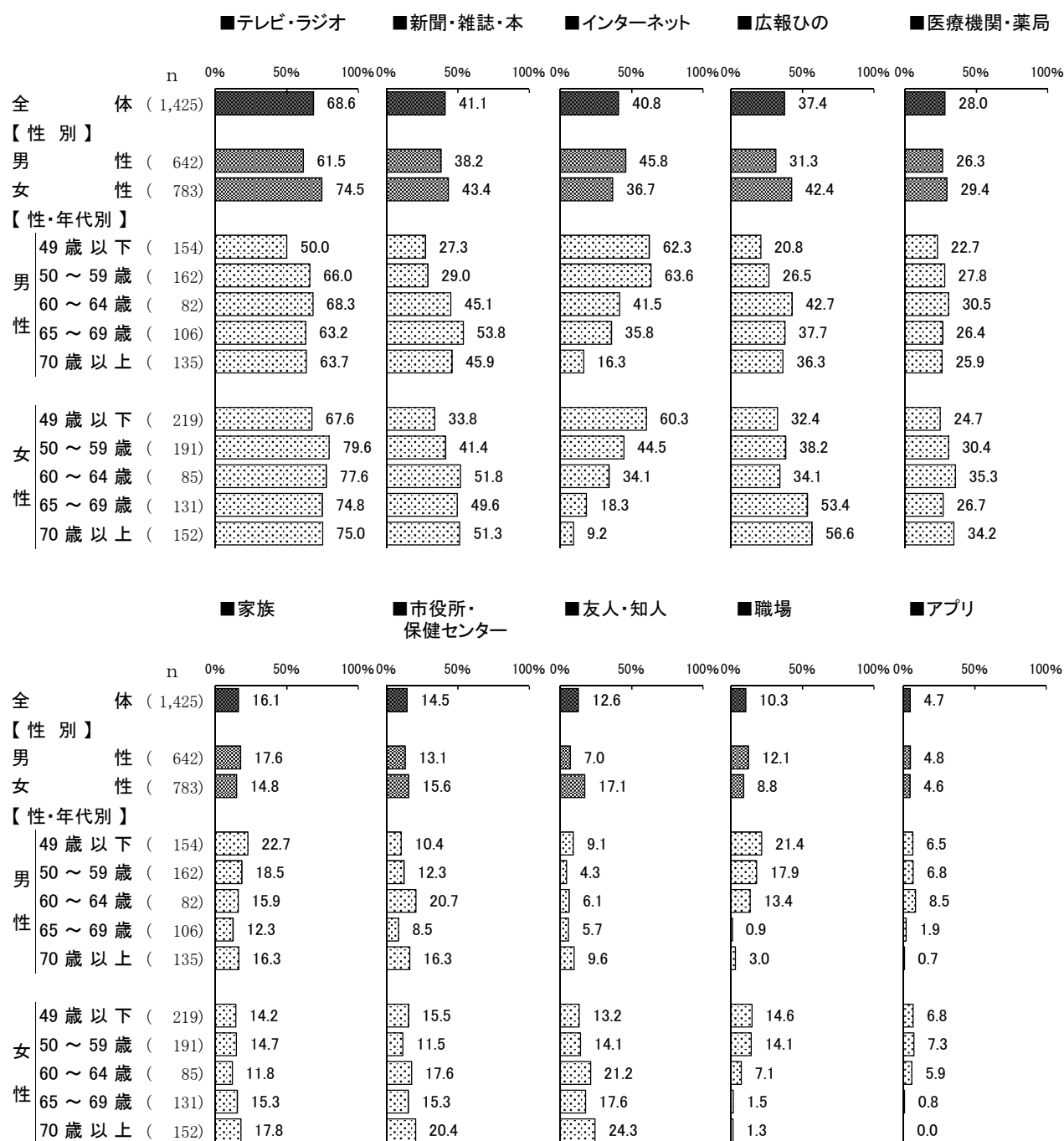
問33 あなたは今後、健康に関する情報は何かから得たいですか。（○はいくつでも）

図 8－3－1 今後希望する健康に関する情報の入手手段



今後、健康に関する情報は何かから得たいかたずねたところ、「テレビ・ラジオ」（68.6%）が7割近くと最も多く、次いで「新聞・雑誌・本」（41.1%）、「インターネット」（40.8%）、「広報ひの」（37.4%）などの順となっている。（図 8－3－1）

図 8-3-2 今後希望する健康に関する情報の入手手段【上位10項目】—性別／性・年代別



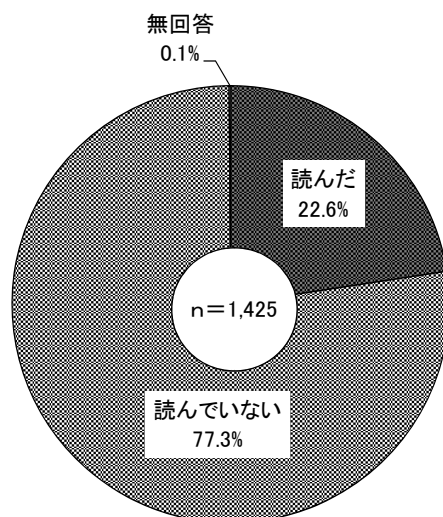
性別にみると、女性のほうは「テレビ・ラジオ」で13.0ポイント、「広報ひの」で11.1ポイント、「友人・知人」で10.1ポイント、「新聞・雑誌・本」で5.2ポイント高くなっている。一方、男性のほうは「インターネット」で9.1ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「新聞・雑誌・本」、「広報ひの」は男女ともにおおむね年代が高いほど多くなっている。一方、「インターネット」は男女ともにおおむね年代が低いほど多くなっている。（図8-3-2）

（４）健康読本「ひのイキ」の閲読経験

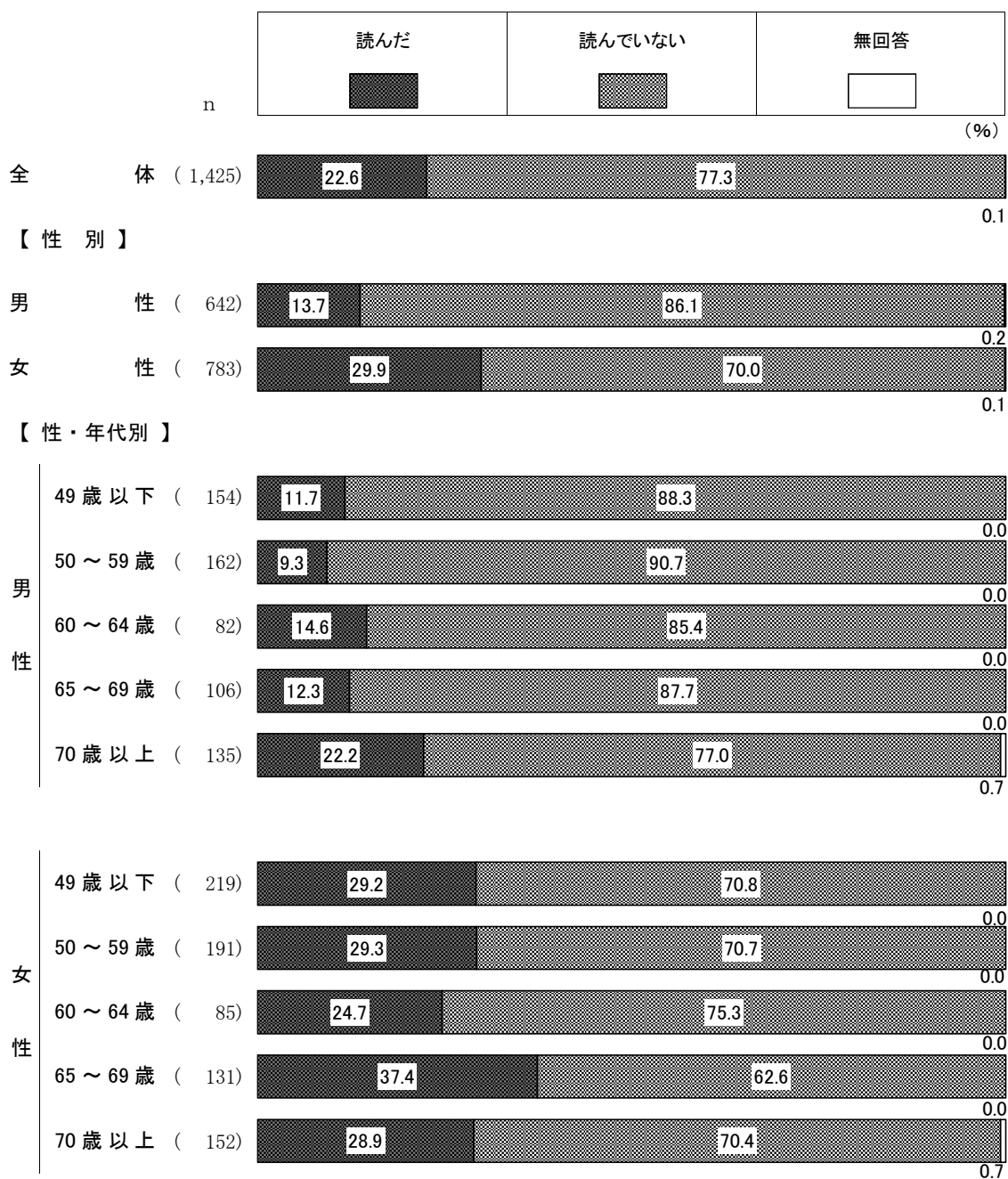
問34 あなたは健康読本「ひのイキ」を読んだことがありますか。

図 8－4－1 健康読本「ひのイキ」の閲読経験



健康読本「ひのイキ」を読んだ経験をたずねたところ、「読んだ」（22.6％）が2割台となっており、「読んでいない」（77.3％）が8割近くとなっている。（図8－4－1）

図 8-4-2 健康読本「ひのイキ」の閲読経験－性別／性・年代別



性別にみると、「読んだ」は女性のほうが16.2ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「読んだ」は女性65～69歳で4割近くと多くなっている。

(図 8-4-2)

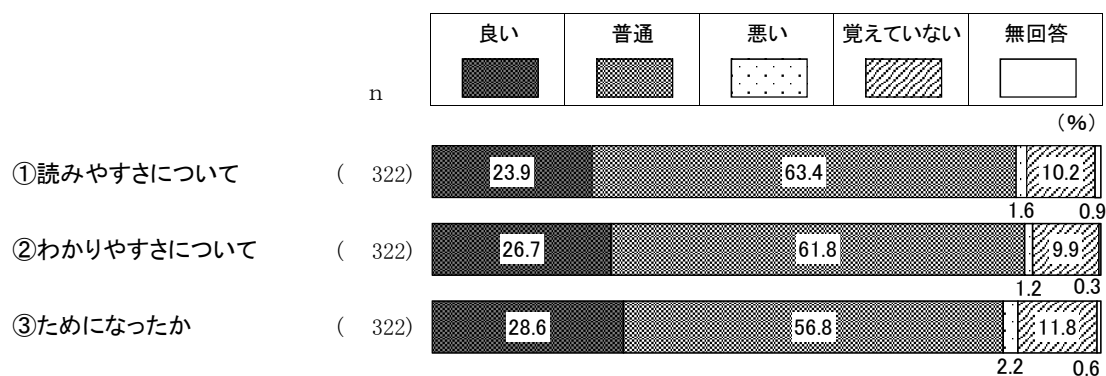
(4-1) 健康読本「ひのイキ」を読んだ感想

【問34で「1 読んだ」と回答した方に】

問34-1 「ひのイキ」を読んだ感想をお伺いします。(○は1つつ)

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。(○は1つつ)

図8-4-3 健康読本「ひのイキ」を読んだ感想



健康読本「ひのイキ」を読んだと答えた方(322人)に読んだ感想をたずねたところ、①読みやすさについては、「良い」(23.9%)が2割台、「普通」(63.4%)が6割を超えている。

②わかりやすさについては、「良い」(26.7%)が2割半ば、「普通」(61.8%)が6割台となっている。

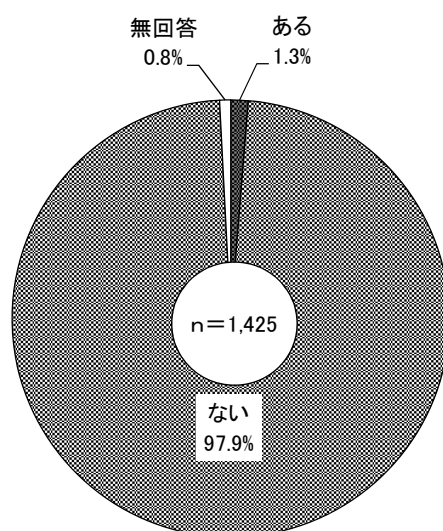
また、③ためになったかについては、「良い」(28.6%)が3割近く、「普通」(56.8%)が5割半ばとなっている。(図8-4-3)

（５）日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」へのアクセス経験

【全員の方にお聞きます】

問35 あなたは日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」にアクセスしたことがありますか。（○は1つ）

図 8－5－1 日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」へのアクセス経験



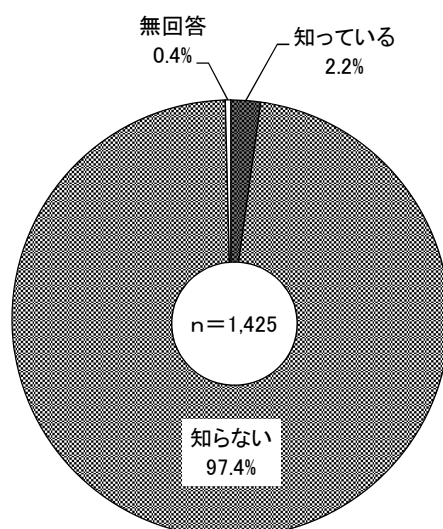
日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」へのアクセス経験をたずねたところ、「ある」（1.3%）は1割未満となっている。（図 8－5－1）

（６）日野市が健康情報をFacebookで発信していることの認知状況

【全員の方にお聞きます】

問36 あなたは日野市が健康情報をFacebookで発信していることを知っていますか。（○は1つ）

図 8－6－1 日野市が健康情報をFacebookで発信していることの認知状況



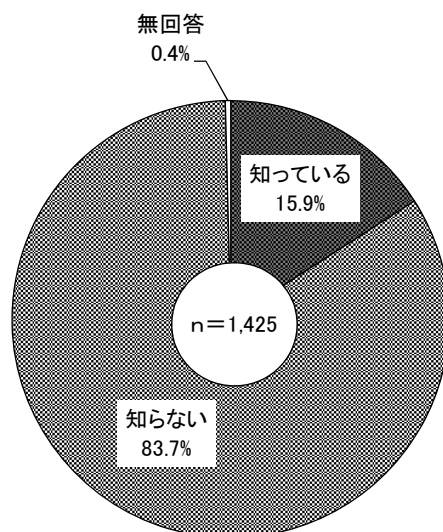
日野市が健康情報をFacebookで発信していることを知っているかたずねたところ、「知っている」（2.2％）は1割未満となっている。（図8－6－1）

（７）日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」の認知度

【全員の方にお聞きます】

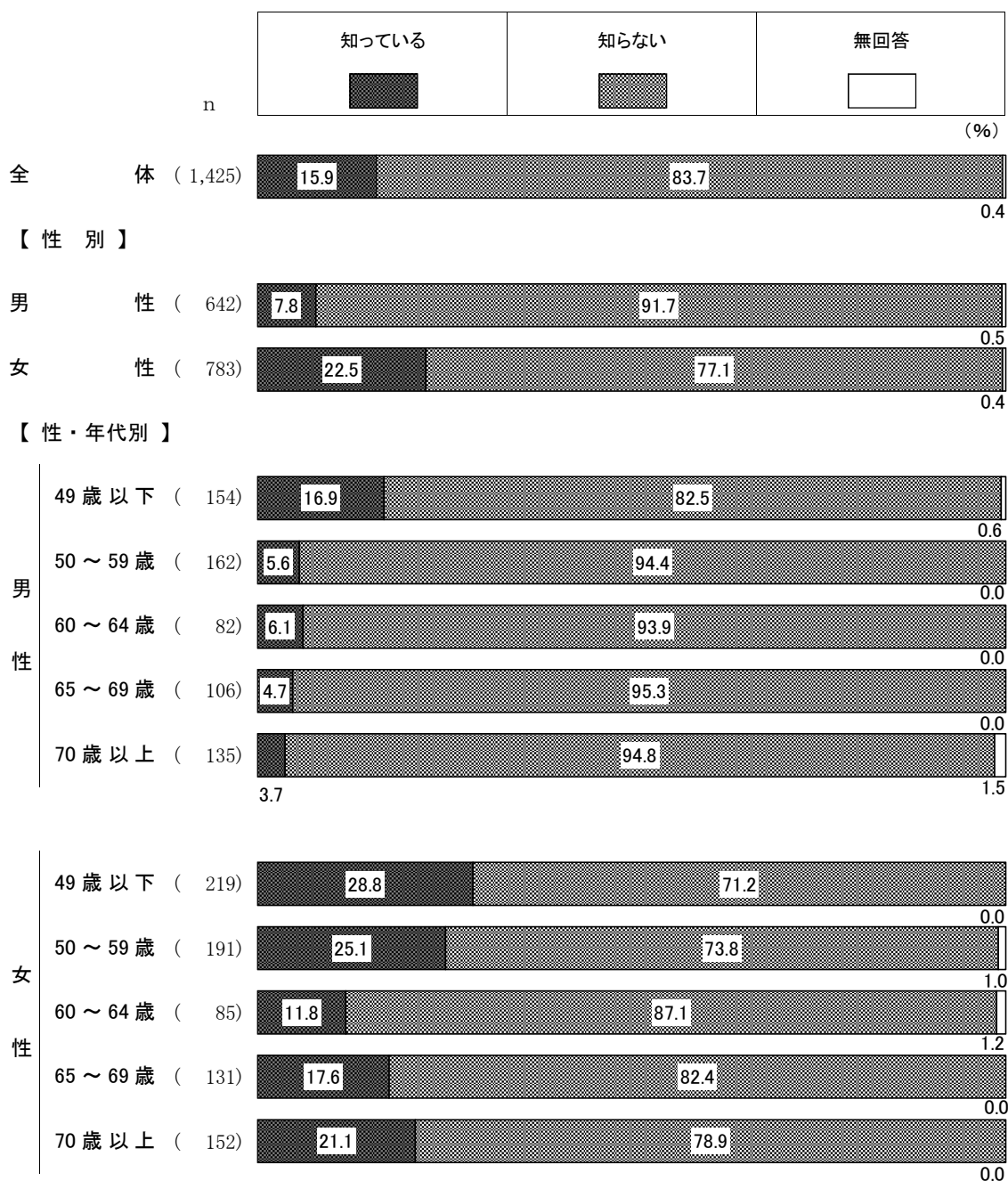
問37 あなたは日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」を知っていますか。（○は1つ）

図 8－7－1 日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」の認知度



日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」を知っているかたずねたところ、「知っている」（15.9%）が1割半ばとなっている。（図 8－7－1）

図 8-7-2 日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」の認知度－性別／性・年代別



性別にみると、「知っている」は女性のほうが14.7ポイント高くなっている。

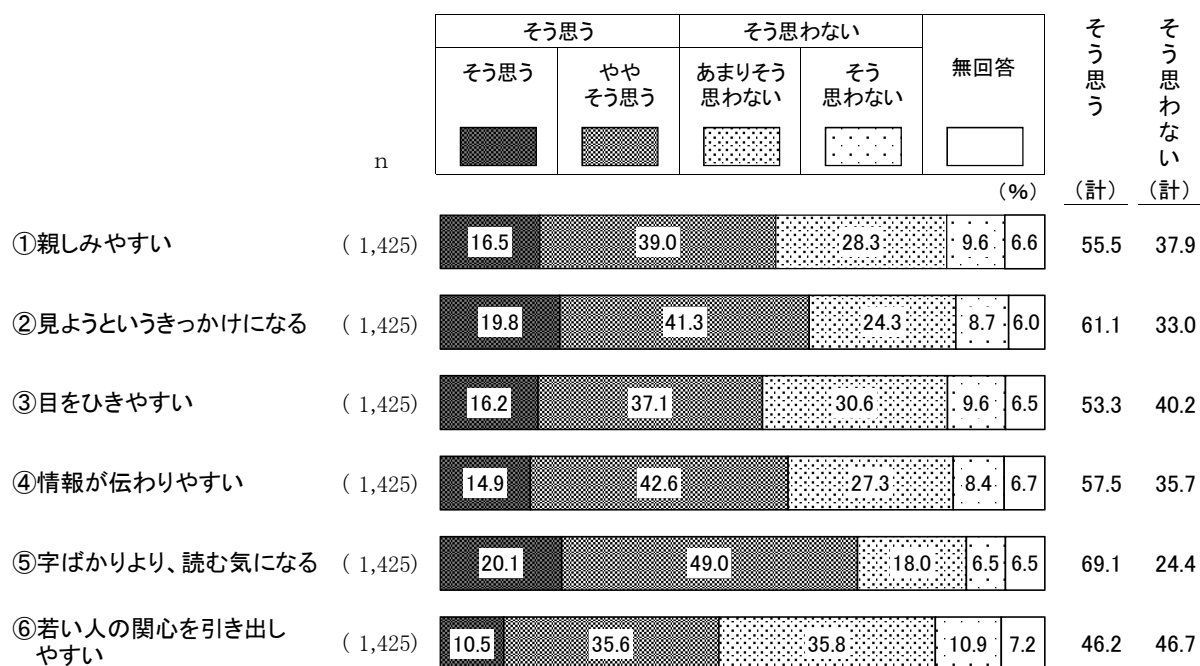
性・年代別にみると、「知っている」は女性49歳で3割近く、女性50～59歳で2割半ばと多くなっている。(図8-7-2)

(8) キャラクターについての感想

問38 日野市では同封した見本（40歳の市民の方に送付しているがん検診案内）のように、キャラクターを使用した健康情報の発信に取り組んでいます。ご覧になった感想をお聞きます。

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。（○は1つずつ）

図8-8-1 キャラクターについての感想



キャラクターについての感想をたずねたところ、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた『そう思う（計）』は、⑤字ばかりより、読む気になる（69.1%）が約7割と最も多く、次いで②見ようというきっかけになる（61.1%）が6割台、④情報が伝わりやすい（57.5%）が6割近くなどの順となっている。（図8-8-1）

Ⅱ 使用した調査票

日野市「健康づくりに関する調査」

～ ご協力をお願い ～

日ごろから、日野市の健康増進事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このたび日野市では、健康づくりの取り組みを評価・検討するため、市民の皆様のご意見をお伺いすることにいたしました。

このアンケートは、日野市にお住まいの今年度40歳以上74歳以下となる方々から、3,000名を無作為に抽出してお送りしております。このアンケートの結果は、市の健康づくりの取り組みにおける基礎資料としてのみ使用し、個人を特定して公表することは、一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

日野市 健康福祉部 健康課

【 ご記入にあたってのお願い 】

- ① 回答は、ご本人（アンケートのあて名の方）がご記入ください。
- ② 質問には、特にことわり書きのない場合はご回答日現在の状況でお答えください。
- ③ 回答は、あてはまる項目の選択肢の番号を、黒色のペンまたは鉛筆で○（マル）で囲んでください。
質問によっては1つだけ回答していただくものと、複数（あてはまるもの全て）回答していただくものがありますので、質問の指示に従ってご回答をお願いいたします。
- ④ 「その他」を選んだ場合には（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ⑤ アンケート用紙、返信用封筒にはご氏名やご住所などは記入しないでください。
- ⑥ ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の本調査を委託している株式会社総合企画宛の返信用封筒（切手を貼らずに）に入れて、

11月30日（金）までにポストにご投函ください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

日野市 健康福祉部 健康課

電話：042-581-4111

（平日午前8時30分から午後5時15分まで）

◆ まずは、あなたご自身のことについてお伺いします

問 1 あなたの性別についてお伺いします。

(○は1つ)

1 男 性

2 女 性

問 2 あなたの年齢（平成30年10月1日時点）についてお伺いします。

(○は1つ)

1 49歳以下

2 50～59歳

3 60～64歳

4 65～69歳

5 70歳以上

問 3 あなたが現在利用できる健康保険の種類についてお伺いします。

(○は1つ)

1 日野市国民健康保険 <世帯主として>

2 日野市国民健康保険 <世帯主以外の家族として>

3 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）<本人として>

4 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）<家族として>

5 組合健康保険（健康保険組合・共済・船員・その他）<本人として>

6 組合健康保険（健康保険組合・共済・船員・その他）<家族として>

7 後期高齢者医療保険

8 医療保険に加入していない（利用できる健康保険はない）

問 4 あなたのご職業についてお伺いします。

(○は1つ)

1 被用者（会社等に勤めている）

2 パート・アルバイト

→ 問4-1へ

3 自営業

4 無職

5 主婦

6 その他

→ 問5へ

【 問4で「1 被用者」「2 パート・アルバイト」と回答した方に 】

問 4-1 お勤め先の所在地はどちらですか。

(○は1つ)

1 日野市内

2 日野市外

→ 問4-2へ

【 問4で「1 被用者」「2 パート・アルバイト」と回答した方に 】

問4-2 あなたは、職場等でがん検診を受ける機会がありますか。
 それぞれのがん検診について、あてはまる番号を○で囲んでください。
 ※実際に受けた・受けなかったに関わらず、職場等の福利厚生として受けることができるか
 どうかをお聞かせください。 (○は1つずつ)

		職場等で 検診を受ける ことができる	職場等で 検診を受ける ことはできない	わからない
(記入例)	⇒	1	2	3
① 胃がん検診 *バリウムによる胃のレントゲン検査	⇒	1	2	3
② 肺がん検診 *肺のレントゲン検査	⇒	1	2	3
③ 大腸がん検診 *便潜血検査	⇒	1	2	3
④ 胃がんリスク検査 (ABC検査) ※ *採血検査	⇒	1	2	3
⑤ 肝炎ウイルス検査 *採血検査	⇒	1	2	3
⑥ 乳がん検診 *マンモグラフィ (乳房レントゲン)	⇒	1	2	3
⑦ 子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査	⇒	1	2	3

※ 胃がんリスク検査 (ABC検査) は、ヘリコバクター・ピロリ菌の有無とペプシノゲン判定による胃粘膜の萎縮度を調べる検査です。

【 全員の方にお聞きします 】

◆ がん検診についてお伺いします

問5 日野市のがん検診についてお伺いします。
 日野市が市民向けのがん検診を実施していることをご存知ですか。
 それぞれのがん検診について、あてはまる番号を○で囲んでください。 (○は1つずつ)

		知っている	知らない
(記入例)	⇒	1	2
① 胃がん検診 (40歳以上) *バリウムによる胃のレントゲン検査	⇒	1	2
② 肺がん検診 (40歳以上) *肺のレントゲン検査	⇒	1	2
③ 大腸がん検診 (40歳以上) *便潜血検査	⇒	1	2
④ 肝炎ウイルス検査 (40歳以上) *採血検査	⇒	1	2
⑤ 乳がん検診 (40歳以上 偶数年齢の女性の方) *マンモグラフィ (乳房レントゲン)	⇒	1	2
⑥ 子宮頸がん検診 (20歳以上 偶数年齢の女性の方) *子宮の細胞を調べる検査	⇒	1	2

問6 あなたの「がん検診」の受診の有無についてお伺いします。

※ ここでは市のがん検診や職場、人間ドックなどで受けたがん検診についてご回答ください
(再検査・精密検査・症状があり受診した場合は除く)。
それぞれのがん検診についてあてはまる選択肢を選び、番号を○で囲んでください。

【 男性、女性ともにお答えください 】

問6-1 この1年間、下記のがん検診を受けましたか。(○は1つずつ)

		日野市の 検診で受けた	職場検診で 受けた	個人的に受け た(人間ドッ ク含む)	受けなかった	受けたかどう かを忘れた
(記入例)	⇒	1	2	3	4	5
① 胃がん検診 *バリウムによる 胃のレントゲン検査	⇒	1	2	3	4	5
② 肺がん検診 *肺のレントゲン検査	⇒	1	2	3	4	5
③ 大腸がん検診 *便潜血検査	⇒	1	2	3	4	5

問6-2 これまでに1度でも下記の検査を受けたことがありますか。(○は1つずつ)

		日野市の 検診で受けた	職場検診で 受けた	個人的に受け た(人間ドッ ク含む)	受けなかった	受けたかどう かを忘れた
(記入例)	⇒	1	2	3	4	5
① 胃がんリスク検査 (ABC検査) *採血検査	⇒	1	2	3	4	5
② 肝炎ウイルス検査 *採血検査	⇒	1	2	3	4	5

【 女性のみにお答えください 】

問6-3 この2年間、下記のがん検診を受けましたか。(○は1つずつ)

		日野市の 検診で受けた	職場検診で 受けた	個人的に受け た(人間ドッ ク含む)	受けなかった	受けたかどう かを忘れた
(記入例)	⇒	1	2	3	4	5
女性のみ の回答 ① 乳がん検診 *マンモグラフィ (乳房レントゲン)	⇒	1	2	3	4	5
② 子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査	⇒	1	2	3	4	5

【 問6-1～問6-3でがん検診を「4 受けなかった」と回答した方に 】

問7 がん検診を受けなかった理由について、あてはまる番号を○で囲んでください。

※ 問6-1～問6-3で「4 受けなかった」と回答された検診・検査についてお答えください。

(○は1つずつ)

		受ける意思は あったが、結 果として受け られなかった	受ける意思は ないため、 受けなかった	なんとなく、 受けなかった	経過観察中の ため、受けな かった	別の検査を 受けた (内視鏡・CT等)
(記入例)	⇒	1	2	3	4	5
① 胃がん検診 *バリウムによる 胃のレントゲン検査	⇒	1	2	3	4	5
② 肺がん検診 *肺のレントゲン検査	⇒	1	2	3	4	5
③ 大腸がん検診 *便潜血検査	⇒	1	2	3	4	5
④ 乳がん検診 *マンモグラフィ (乳房レントゲン)	⇒	1	2	3	4	5
⑤ 子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査	⇒	1	2	3	4	5

問8 あなたの「がん検診」の受診に対するお考えをお伺いします。

これから先、以下にあげる各がん検診を受けるつもりはありますか。

それぞれのがん検診について、あてはまる番号を○で囲んでください。

【 男性、女性ともにお答えください 】

問8-1 これから先、以下のがん検診を受けるつもりはありますか。

(○は1つずつ)

		この1年以内に 受けるつもりで ある	この1年以内には 受けるつもりはな いが、いつかは受 けたい	これから先ずっと 受けるつもりは ない
(記入例)	⇒	1	2	3
① 胃がん検診 *バリウムによる胃のレントゲン検査	⇒	1	2	3
② 肺がん検診 *肺のレントゲン検査	⇒	1	2	3
③ 大腸がん検診 *便潜血検査	⇒	1	2	3

【 女性のみお答えください 】

問 8-2 これから先、以下のがん検診を受けるつもりはありますか。

(○は1つずつ)

		この2年以内に 受けるつもりで ある	この2年以内には 受けるつもりはな いが、いつかは受 けたい	これから先ずっと 受けるつもりは ない
(記入例) ⇒		1	2	3
女性 のみ 回 答	① 乳がん検診 *マンモグラフィ (乳房レントゲン)	⇒ 1	2	3
	② 子宮頸がん検診 *子宮の細胞を調べる検査	⇒ 1	2	3

【 全員の方にお聞きします 】

問 9 精密検査の受診についてお伺いします。

もし、がん検診を受診して「精密検査が必要」と診断された場合、精密検査を受けるつもりはありますか。

(○は1つ)

1 精密検査を受けるつもりがある	→ 問10へ
2 精密検査を受けるつもりはない	↓

【 問 9 で「2 精密検査を受けるつもりはない」と回答した方に 】

問 9-1 「精密検査を受けるつもりはない」のはなぜですか。

(○はいくつでも)

1 どんな検査内容なのか知らないから	5 どこで受けられるのかわからないから
2 がんが見つかるのが怖いから	6 自覚症状がないから
3 体に負担がかかりそうだから	7 時間が無いから
4 自分はがんにならないと思うから	8 その他 (具体的に:)

【 全員の方にお聞きします 】

問10 あなたは日野市のがん検診についてどのようなきっかけがあれば受けようと思いますか。

(○はいくつでも)

1 市のホームページでの周知
2 市報による周知
3 市から送られてくる受診案内
4 市が開催するがん検診のPRイベント
5 対象年齢に対するがん検診の無料クーポン券の送付
6 ホームページからの電子申請による検診の申込み
7 友人や家族に勧められること
8 専門家 (医師や保健師など) に勧められること
9 周囲にがんにかかった人がいること
10 年齢の節目であること
11 その他 (具体的に:)

問11 日野市が実施するがん対策として、以下のうちどのようなことを期待しますか。

(○はいくつでも)

- 1 セット検診（胃・肺・大腸がん検診の同時実施）を継続してほしい
- 2 がん検診について個別にわかりやすく案内してほしい
- 3 早期発見によるメリット（治療費の削減効果）について周知してほしい
- 4 女性特有のがんについて、女性医師によるがん検診を実施してほしい
- 5 土日にがん検診を実施してほしい
- 6 受診できる場所（病院や検診センターなど）を増やしてほしい
- 7 検診時に子どもを預けたいので託児してほしい
- 8 検診期間を長くしてほしい
- 9 市のがん対策に関してわかりやすく周知してほしい
- 10 がんに関する情報（がんの予防や治療、患者サポートについて）の相談先について教えてほしい
- 11 科学的根拠に基づいたがん検診※をしてほしい)
- 12 その他（具体的に：)
- 13 特にない

※ 科学的根拠に基づいたがん検診：

がん検診の目的は、がんによる死亡率を減らすことです。現在、様々ながんに対して数多くの検査方法が存在しますが、中には「発見率」が高くて「死亡率」が下がることが示されていない検診もあります。

ここでは、検診受診による利益が不利益を上回り、住民検診として死亡率減少効果が研究上検証されている検診を「科学的根拠に基づいたがん検診」としています。

問12 がん検診およびがんについてお伺いします。

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。

(○は1つずつ)

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
(記入例)	⇒	1	2	3	4
① 検診は長時間待たなければならないので、面倒である	⇒	1	2	3	4
② 検診を受診するための手続は、面倒である	⇒	1	2	3	4
③ 検診を受診するのは、経済的に負担である	⇒	1	2	3	4
④ 検診を受診することにより、早期発見・早期治療をすることは重要だ	⇒	1	2	3	4
⑤ 自覚症状がなくても、がん検診を受けるべきだと思う	⇒	1	2	3	4
⑥ 自分はがんにかかると思う	⇒	1	2	3	4
⑦ がんにかかったら自分の人生に大きな影響があると思う	⇒	1	2	3	4

【 全員の方にお聞きします 】

問15 1日にどれくらいの頻度で野菜を食べていますか。 (○は1つ)

- | | | |
|-----------|--------|-----------------|
| 1 毎食食べている | → 問16へ | 4 1回も食べない日もある |
| 2 1日2回 | | 5 1回も食べない日がほとんど |
| 3 1日1回 | | |

【 問15で「2 1日2回」～「5 1回も食べない日がほとんど」と回答した方に 】

問15-1 あなたが野菜を毎食食べない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 調理や片付けが面倒だから
- 2 調理や食べる時間がないから
- 3 野菜が苦手だから
- 4 家族が嫌いで食べないから
- 5 料理方法が良くわからない・調理ができないから
- 6 価格が高いから
- 7 毎食食べなくても問題ないと思うから
- 8 その他 (具体的に:)

【 全員の方にお聞きします 】

問16 1日にどれくらいの量の野菜を食べていますか。 (○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 片手半分くらいの量 | 4 両手山盛くらいの量 |
| 2 片手1杯くらいの量 | 5 両手山盛以上の量 |
| 3 両手1杯くらいの量 | 6 まったく食べない |

問17 あなたは、日野市が「ベジ活350～両手山盛りいっぱいを習慣に～」をキャッチフレーズに、1日350gの野菜を食べるための取り組みを進めていることを知っていますか。 (○は1つ)

- 1 よく内容を知っている
- 2 だいたい内容を知っている
- 3 内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある
- 4 はじめて聞いた



【 全員の方にお聞きします 】

(○は1つ)

※ 「食育」とは、心身の健康の基本となる、食生活に関するさまざまな教育を行うことです。栄養のバランス、調理法、食べ物の安全性に関する知識などを身につけることや、豊かな食生活を楽しむ力を育むことなどを目指します。

- 問19へ

【 問18で「1 よく内容を知っている」～「3 内容はあまり知らないが、言葉は聞いたことがある」と回答した方に 】

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------|----|-------------------|
| 1 | テレビ・ラジオ | 8 | 家族 |
| 2 | インターネット（スマートフォン含む） | 9 | 職場 |
| 3 | 新聞・雑誌・本 | 10 | 医療機関 |
| 4 | 広報誌 | 11 | 学校（子どもが通う学校・園も含む） |
| 5 | スーパーマーケット・食料品店 | 12 | 市役所・保健所・保健センター |
| 6 | 直売所 | 13 | その他（具体的に： |
| 7 | 友人・知人 | 14 | わからない |

(○は1つ)

- 問19へ

【問18-2で「1 積極的にしている」～「3 あまりしていない」と回答された方に】

(○はいくつでも)

-)

【 全員の方にお聞きします 】

問19 あなたが食品を購入する場所を選ぶ主な基準は何ですか。 (○はいくつでも)

- 1 家から近い
- 2 景品・サービスポイントが高い
- 3 家で購入することが出来る (インターネット注文など)
- 4 販売価格が安い
- 5 品揃えが良い
- 6 日野産を販売している (直売所など)
- 7 その他 (具体的に:)

問20 あなたは環境に配慮して次のことを実践したり、心がけたりしていますか。
それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。 (○は1つずつ)

		している	ある程度 している	どちらとも いえない	あまり していない	していない
(記入例)	⇒	1	2	3	4	5
① 食材の廃棄や食べ残しを 少なくするようにしている	⇒	1	2	3	4	5
② 食材の食べ残しをたい肥 等にリサイクルしている	⇒	1	2	3	4	5

問21 あなたは、健全で豊かな食生活を送るために、どのような情報がほしいですか。
次の中からあてはまるものを最大3つまで選んで、右の欄に番号をご記入ください。

- 1 栄養のバランスやカロリーなどについて
- 2 食の安全、食品表示などについて
- 3 農業生産や加工食品の製造過程などについて
- 4 妊産婦、乳幼児から高齢者まで、各年代に応じた食生活などについて
- 5 生活習慣病や子どもの肥満予防などについて
- 6 健康に配慮した料理の技術や知識について
- 7 食育に関する講演会・イベントなどについて
- 8 生産体験ができる場所などについて
- 9 食事のマナーについて
- 10 季節の行事食や郷土料理などについて
- 11 その他 (具体的に:)
- 12 特にない

↓ 番号を記入

1つめ
2つめ
3つめ

◆ あなたの日常の運動習慣についてお伺いします

問22 あなたは、1日30分程度または10分×3回程度以上の運動（通勤での徒歩や散歩を含む）を1週間でどれくらいしますか。（○は1つ）

1 週2日以上	4 月1日程度	→ 問23へ
2 週1日程度	5 運動はしていない	
3 月2日程度		

【 問22で「1 週2日以上」と回答した方に 】

問22-1 問22で回答した運動の継続期間はどれくらいですか。（○は1つ）

1 1年未満	2 1年以上～5年未満	3 5年以上
--------	-------------	--------

【 全員の方にお聞きします 】

問23 日野市で行われている体操や運動事業で知っているものはありますか。（○はいくつでも）

1 さわやか健康体操	5 ふらっとエクササイズ
2 悠々元気体操	6 健康づくり推進員活動
3 楽・楽トレーニング体操	7 知っているものはない
4 ミニ楽・楽トレーニング体操	

◆ あなたの喫煙に対する考えについてお伺いします

問24 現在（この1か月間）たばこを吸っていますか。（○は1つ）

1 吸っている	→ 問24-1へ
2 やめた（この1か月間は吸っていない）	→ 問25へ
3 吸ったことがない	

【 問24で「1 吸っている」と回答した方に 】

問24-1 あなたは今後の喫煙についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

1 たばこをやめたい（禁煙）	3 いまのままでよい
2 本数を減らしたい（減煙）	4 考えたことがない

問24-2 あなたはどのようなきっかけがあれば禁煙しようと思いますか。
最も大きなきっかけとなりそうなものを1つだけお選びください。（○は1つ）

1 禁煙治療費の助成	
2 専門家（医師や保健師など）から勧められること	
3 禁煙治療が可能な医療機関の一覧が手に入ること	
4 友人や家族から勧められること	
5 たばこの値段が上がること	
6 その他（具体的に：	
7 わからない	

◆ 睡眠に関する意識についてお伺いします

問25 睡眠の質の低下が、こころの病気や、生活習慣病（がん、糖尿病、高血圧など）の要因になることを知っていますか。 (○は1つ)

- 1 知っている
- 2 こころの病気に関わることは知っている
- 3 生活習慣病に関わることは知っている
- 4 知らない

問26 睡眠に関することについて、あてはまることはありますか。 (○はいくつでも)

- 1 仕事などが忙しいと、夜遅くまで寝ずにやってしまう
- 2 起きた時、よく寝たと思えないことが多い
- 3 平日にあまり寝られないので、休日に「寝だめ」をしている
- 4 寝つきが悪いと感じる
- 5 寝る時間が決まっておらず、毎日バラバラである
- 6 夜中に何度か目覚めてしまうことがある
- 7 自分は寝なくても大丈夫な方だと思う
- 8 よく昼間に居眠りをしてしまう
- 9 思ったよりも早く目覚めてしまうことがある
- 10 あてはまるものはない

◆ 歯とお口の健康についてお伺いします

問27 あなたはかかりつけの歯科医を決めていますか。 (○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 決めている | → 問27-1へ |
| 2 決めていない | → 問28へ |

【 問27で「1 決めている」と回答した方に 】

問27-1 どのような時にかかりつけの歯科医に行きますか。 (○は1つ)

- 1 歯・歯ぐき・入れ歯などの異常があった時に行く（不定期）
- 2 歯・歯ぐき・入れ歯などの異常がない時にも定期的に行く

【 全員の方にお聞きします 】

問28 日野市では20歳以上の5歳刻みの方を対象に無料の歯科健診（お口の健康診査）を行っています。受診したことがありますか。 (○は1つ)

- | | |
|------|----------|
| 1 ある | → 問28-1へ |
| 2 ない | → 問28-2へ |

【 問28で「1 ある」と回答した方に 】

問28-1 平成28年度よりお口の健康診査受診者に対し「健口手帳」をお渡ししています。
健診受診後に歯科医院を受診する際、「健口手帳」を使用していますか。 (○は1つ)

- 1 使用している
- 2 使用していない
- 3 健口手帳をもらっていない

【 問28で「2 ない」と回答した方に 】

問28-2 お口の健康診査を受診しなかった理由は何ですか。
最もあてはまるものを1つだけお選びください。 (○は1つ)

- 1 「お口の健康診査」を知らなかった
- 2 対象年齢ではなかった
- 3 多忙のため受診できなかった
- 4 必要性を感じなかった
- 5 かかりつけ歯科医で定期的に検診しているから
- 6 治療中だったから
- 7 その他（具体的に：)

【 全員の方にお聞きします 】

問29 食事中にむせることはありますか。 (○は1つ)

- 1 よくある
- 2 時々ある
- 3 ほとんどない
- 4 全くない

問30 加齢により飲み込む機能が低下することを知っていますか。 (○は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

◆健康情報についてお伺いします

問31 あなたは自分の健康に関心がありますか。 (○は1つ)

- 1 ある
- 2 ない
- 3 どちらでもない

問32 あなたは現在、健康に関する情報は何かから得ていますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ | 8 家族 |
| 2 インターネット | 9 職場 |
| 3 アプリ | 10 医療機関・薬局 |
| 4 SNS (Twitter、Facebookなど) | 11 市役所・保健センター |
| 5 新聞・雑誌・本 | 12 その他 |
| 6 広報ひの | (具体的に:) |
| 7 友人・知人 | 13 特にな |

問33 あなたは今後、健康に関する情報は何かから得たいですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ | 8 家族 |
| 2 インターネット | 9 職場 |
| 3 アプリ | 10 医療機関・薬局 |
| 4 SNS (Twitter、Facebookなど) | 11 市役所・保健センター |
| 5 新聞・雑誌・本 | 12 その他 |
| 6 広報ひの | (具体的に:) |
| 7 友人・知人 | 13 特にな |

問34 あなたは健康読本「ひのイキ」を読んだことがありますか。

※ 健康読本「ひのイキ」とは、年2回、「広報ひの」と一緒に配布している8ページの冊子です。

(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 読んだ | → 問34-1へ |
| 2 読んでいない | → 問35へ |



【 問34で「1 読んだ」と回答した方に 】

問34-1 「ひのイキ」を読んだ感想をお伺いします。

それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。

(○は1つずつ)

		良い	普通	悪い	覚えていない
(記入例)	⇒	1	2	3	4
① 読みやすさについて	⇒	1	2	3	4
② わかりやすさについて	⇒	1	2	3	4
③ ためになったか	⇒	1	2	3	4

【 全員の方にお聞きします 】

問35 あなたは日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」にアクセスしたことがありますか。

※ 「ぽけっとなび」とは、日野市の子育て情報や予防接種スケジュールなど子育てに関する情報をのせているサイトです。

(○は1つ)

- 1 ある
2 ない

問36 あなたは日野市が健康情報をFacebookで発信していることを知っていますか。

(○は1つ)

- 1 知っている
2 知らない

問37 あなたは日野市健康課の公認キャラクター「ひのった」を知っていますか。

(○は1つ)

- 1 知っている
2 知らない



ひのった

問38 日野市では同封した見本（40歳の市民の方に送付しているがん検診案内）のように、キャラクターを使用した健康情報の発信に取り組んでいます。ご覧になった感想をお聞きします。それぞれの項目について、あてはまる番号を○で囲んでください。(○は1つずつ)

※実際の大きさは、同封した見本の約1.4倍となります。

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	そう 思わない
(記入例)	⇒	1	2	3	4
① 親しみやすい	⇒	1	2	3	4
② 見ようというきっかけになる	⇒	1	2	3	4
③ 目をひきやすい	⇒	1	2	3	4
④ 情報が伝わりやすい	⇒	1	2	3	4
⑤ 字ばかりより、読む気になる	⇒	1	2	3	4
⑥ 若い人の関心を引き出しやすい	⇒	1	2	3	4

～ ご協力ありがとうございました ～

ご記入いただいた回答用紙は、同封した返信用封筒に入れ、11月30日（金）までにご投函ください。

日野市健康づくりに関する調査書

平成31年3月

[発 行] 日野市健康福祉部健康課
〒191-0011 日野市日野本町1丁目6番2号
 日野市生活・保健センター内
電話：042（581）4111（ダイヤルイン）

この調査書の白色の用紙は、再生紙を使用しています。

